

令和 3 年 度

# 新居浜市の教育

令和 3 年度の計画  
令和 2 年度のあゆみ

新居浜市教育委員会

## — 望ましき市民像 —

- 文化を尊重し、そのために貢献する創造的で教養ある市民
- すべての人々を敬愛するとともに、真理と正義にたって行動する市民
- 科学精神を身につけ、生活の合理化を図り、勤労にいそしむ市民
- 健康明朗で強い精神を持ち、情操豊かな市民
- 社会の改良、公共の福祉に参加して、郷土の発展に努める市民

(市の教育方針として昭和29年4月教育委員会が策定)

## — めざす都市像 —

第六次新居浜市長期総合計画では、将来都市像を「—豊かな心で  
幸せつむぐ— 人が輝く あかがねのまち にいはま」と定めています。

また、まちづくり（分野）ごとの目標も定めています。

- 1 未来を創り出す子どもが育つまちづくり
- 2 健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり
- 3 活力とにぎわいにみち、魅力ある職場が生み出されるまちづくり
- 4 安全・安心・快適を実感できるまちづくり
- 5 人と地域の力で豊かな心を育み、つながり、学び合うまちづくり
- 6 人と自然が調和した快適に生活できるまちづくり

# 目 次

令和3年度の計画	1
新居浜市教育大綱	3
教育委員会の沿革	4
教育長、教育委員、歴代教育委員	8
教育委員会事務局組織図、職員数	11
事務局事務分掌	12
教育費歳出予算（目別、令和2年度・令和3年度当初予算）	14
年度別教育費歳出決算（目別、平成27～令和2年度）	15
<b>社会教育課</b>	
1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業、別子ハイツ自然学習館	16
2 社会教育委員名簿	18
3 公民館等一覧表	19
4 公民館事業計画	20
<b>青少年センター</b>	
1 重点目標、重点事項	38
2 施設状況、地区別少年補導委員の状況	39
<b>生涯学習センター</b>	
1 重点目標、重点事項、施設状況	40
<b>高齢者生きがい創造学園</b>	
1 重点目標、重点事項、施設状況	41
<b>学校教育課</b>	
1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業	42
2 新居浜市教育研究所の概要	44
3 学校教育計画資料	46
4 令和3年度児童・生徒・園児・教職員数	48
5 学校等一覧	52
6 放課後児童クラブ一覧表	55
7 通学区域	56
8 園児・児童・生徒数の推移（平成28年度～令和7年度）	58
9 中学校卒業者の進路状況	59
<b>発達支援課</b>	
1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業	60
2 発達支援システムイメージ図	62
<b>学校給食課</b>	
1 最重要課題、重点事項（取組方針）、施設状況	63
2 学校給食運営組織図	65
3 新居浜市学校給食の推移	66

## スポーツ振興課

- 1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業…………… 67
- 2 体育施設一覧表 …………… 69

## 文化振興課

- 1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業…………… 70
- 2 文化施設 …………… 72
- 3 国指定文化財、県指定文化財、市指定文化財、登録有形文化財…………… 73
- 4 広瀬歴史記念館 …………… 76
- 5 総合文化施設（あかがねミュージアム）…………… 77

## 図書館

- 1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業、施設状況…………… 78
- 2 資料数 …………… 80

## 人権教育課

- 1 最重要課題、重点事項（取組方針）、主な事業…………… 82

## 令和2年度のあゆみ…………… 85

### 教育委員会の主な施策と実績…………… 87

- 1 令和2年度決算額…………… 87
- 2 主な施設の環境整備事業…………… 91

### 社会教育課の主な施策と実績…………… 92

- 1 地域教育力向上プロジェクト推進事業…………… 92
- 2 公民館施設環境整備事業…………… 92
- 3 別子ハイツ自然学習館の利用状況…………… 92
- 4 社会教育委員会議…………… 92
- 5 学校体育施設開放の利用状況…………… 93
- 6 公民館事業報告…………… 94
  - 新居浜公民館…………… 94
  - 口屋跡記念公民館…………… 95
  - 地域交流センター…………… 96
  - 金栄公民館…………… 97
  - 高津公民館…………… 98
  - 浮島公民館…………… 99
  - 惣開公民館…………… 100
  - 若宮公民館…………… 101
  - 垣生公民館…………… 102
  - 神郷公民館…………… 103
  - 多喜浜公民館…………… 104
  - 大島交流センター…………… 105
  - 泉川公民館…………… 106
  - 中萩公民館…………… 107
  - 船木公民館…………… 108
  - 大生院公民館…………… 109
  - 角野公民館…………… 110
  - 別子山公民館…………… 111

<b>青少年センターの主な施策と実績</b> .....	112
1 運営協議会 .....	112
2 街頭補導 .....	112
3 相談活動 .....	112
4 関係機関・団体との連絡連携 .....	113
5 青少年善行表彰 .....	113
6 青少年健全育成の活動状況 .....	113
<b>生涯学習センターの主な施策と実績</b> .....	114
1 生涯学習センター事業報告 .....	114
2 生涯学習大学の開設 .....	114
<b>高齢者生きがい創造学園の主な施策と実績</b> .....	115
1 高齢者生きがい創造学園事業報告 .....	115
<b>学校教育課の主な施策と実績</b> .....	116
1 教職員研修の推進 .....	117
2 教育研究所の歩み .....	119
3 適応指導教室（あすなろ教室）の歩み .....	120
4 教育における国際化への対応 .....	120
5 中学生による国際交流事業 .....	121
6 放課後関連事業 .....	123
7 奨学金等 .....	123
8 新居浜市寺尾音楽教育振興基金 .....	126
9 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金 .....	126
10 就学援助費 .....	126
11 特別支援教育就学奨励費 .....	127
12 私学助成 .....	128
13 学校保健 .....	128
14 学校体育活動の推進 .....	129
15 人権・同和教育実践の状況 .....	130
<b>発達支援課の主な施策と実績</b> .....	132
1 特別支援教育支援員の配置状況 .....	132
2 教育支援委員会の開催状況 .....	132
3 新居浜市地域発達支援協議会の開催状況 .....	133
4 総合相談の実施状況 .....	133
5 巡回相談の実施状況 .....	134
6 保育ステップアップ講座（園内研修支援事業）の実施状況 .....	134
7 聴覚障がい児相談事業の実施状況 .....	134
8 発達検査の実施状況 .....	135
9 早期療育通園事業（親子通園事業）の実施状況 .....	135
10 5歳児発音検査の実施状況 .....	135
11 ペアレントトレーニングの実施状況 .....	135
12 研修会等の開催状況 .....	136
13 私立幼稚園等特別支援教育事業費補助の状況 .....	137

学校給食課の主な施策と実績	138
1 学校給食の意義	138
2 学校給食の運営等	138
3 学校給食の充実等	138
4 主な行事等	138
5 給食の状況	138
スポーツ振興課の主な施策と実績	139
1 社会体育の推進	139
2 競技スポーツの振興	139
3 施設環境の整備	140
4 体育施設年度別利用状況	141
文化振興課の主な施策と実績	142
1 芸術文化活動	142
2 文化財・郷土資料の保存活用	142
3 文化施設の充実	142
4 文化振興基金	142
5 (公財)新居浜市文化体育振興事業団	142
6 文化施設年度別利用状況	143
7 令和2年度月別利用状況(市民文化センター・ふるさと館)	144
広瀬歴史記念館の主な施策と実績	146
1 展示内容等	146
2 資料の収集状況	146
3 令和2年度事業実績	146
4 令和2年度月別観覧者内訳	146
総合文化施設(あかがねミュージアム)の主な施策と実績	147
1 月別入館者数	147
2 令和2年度美術館展覧会開催実績	147
3 令和2年度の主なイベント	148
4 教育普及事業、ワークショップ	148
5 新居浜市美術品購入基金	148
図書館の主な施策と実績	149
1 図書館の利用状況	149
2 主な事業	150
人権教育課の主な施策と実績	154
1 人権教育啓発の推進	154
2 関係団体支援	155
3 啓発資料の充実と活用	155
4 人権教育推進機関等との連携強化	156
5 身元調査お断り運動	156
6 差別落書き根絶	156
7 その他	157

# 令和 3 年度の計画



# 新居浜市教育大綱

～市民の力が育まれ、次世代へ継承される社会の実現～

施策	望ましい姿	基本計画
1 学習活動の充実	誰もが学べる環境をつくります	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習機会の内容充実</li> <li>2 生涯学習関連施設・機能の充実</li> <li>3 高等教育機関との連携充実</li> <li>4 図書館機能の充実</li> </ol>
2 地域づくりの推進	住民主体の地域づくりを推進します	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域課題を解決する住民活動の推進</li> <li>2 地域を担う人材の育成</li> <li>3 郷土愛を育むための活動の推進</li> </ol>
3 家庭、地域の教育力の向上	社会全体で子どもを育てる体制をつくります	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子育て世代に対する家庭教育の充実</li> <li>2 学社融合の推進</li> <li>3 青少年健全育成の推進</li> </ol>
4 学校教育の充実	生きる力を育みます	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域に開かれた特色ある学校づくり</li> <li>2 社会変化に対応した多様な教育の推進</li> <li>3 児童・生徒の健全育成</li> <li>4 教育施設・教育環境の整備充実</li> <li>5 幼児教育の推進</li> </ol>
5 特別支援教育の充実	個々に適した支援を行います	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 早期からの教育相談・支援の充実</li> <li>2 特別支援教育の充実・体制の整備</li> <li>3 地域生活における自立に向けた支援体制の整備</li> </ol>
6 芸術文化の振興	芸術文化の香りを未来に伝えます	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 芸術文化活動の推進</li> <li>2 芸術文化施設の整備・充実</li> <li>3 文化財の保護と活用</li> </ol>
7 スポーツの振興と競技力の向上	いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しむことができます	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会体育の推進</li> <li>2 競技スポーツの振興</li> <li>3 施設環境の整備</li> </ol>
8 近代化産業遺産の保存・活用の充実	生きた博物館都市を目指します	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 別子銅山の近代化に携わった人々に学び、伝承・発信を促進</li> <li>2 別子銅山近代化産業遺産のネットワークの促進</li> <li>3 別子銅山近代化産業遺産の保存・整備の推進</li> <li>4 あかがね基金の育成</li> <li>5 多喜浜塩田文化の保存・継承</li> </ol>
9 人権の尊重	人権尊重のまちづくりを推進します	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進</li> <li>2 学校における人権・同和教育の推進</li> <li>3 人権擁護体制の充実</li> </ol>

## 教育委員会の沿革

昭和27年	4月	市庁舎落成
	8月	「義務教育費国庫負担法」公布
	11月	新居浜市教育委員会設置 新居浜市教育委員会事務局設置
28年	5月	神郷村・垣生村・多喜浜村・大島村合併
	7月	「青少年問題協議会設置法」公布
	12月	市営野球場設置
29年	6月	「へき地教育振興法」 「学校給食法」 公布
30年	3月	泉川町・中萩町・船木村・大生院村合併 泉川公民館・船木公民館設置
	4月	社会教育委員会設置
	6月	青年学級開校
31年	2月	大島公民館・惣開公民館設置
	3月	「就学奨励援助法」 公布
	6月	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」 公布
	7月	「文化財保護条例」 制定
	12月	「幼稚園設置基準」 告示 多喜浜公民館設置
32年	6月	川東支所開所
33年	4月	神郷公民館・高津公民館設置 教育研究所設置 「義務教育学校施設費国庫負担法」 「学校保健法」 公布
	5月	「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」 公布
34年	4月	郷土館設置 角野町合併 王子幼稚園・神郷幼稚園設置
	12月	「日本学校安全会法」 公布
35年	4月	市立商業高等学校設置
	10月	上部支所開所
36年	6月	「スポーツ振興法」 公布
	9月	大島地域・離島振興法適用
	10月	中学校全国一斉学力テスト実施
37年	3月	「教科書無償法」 公布
	11月	市民文化センター設置 中央公民館設置
39年	1月	東予新産業都市指定
	4月	記念会館設置 重量挙げ練習場設置 弓道場設置 武徳殿設置 「奨学資金貸付基金条例」 制定
	7月	青少年問題協議会設置 少年補導センター設置
40年	5月	勤労青少年ホーム設置
42年	3月	市樹クスノキ 市花ツツジ 制定
44年	7月	「同和対策事業特別措置法」 公布
45年	4月	「入学準備金貸付基金条例」 制定
	10月	第1回市民体育祭開催 (以後毎年開催) 口屋跡記念公民館設置
	12月	山根市民グラウンド設置
46年	5月	「義務教育教員給与特別措置法」 公布
	7月	第1回憲法を暮らしに生かす市民の集い開催
	10月	テニスコート設置
	12月	「特別奨学基金条例」 制定 スポーツ振興審議会設置
47年	4月	川東中学校開校 (神郷中・垣生中・多喜浜中・大島中統合) 市民プール開設 体育施設建設基金設置 第一次長期総合計画策定
	6月	社会教育指導員設置
	11月	市民憲章 制定
48年	4月	桃山学院短期大学開校 別子銅山休山
49年	2月	「教員人材確保法」 公布
	5月	市立学校体育施設開放
	8月	市民福祉会館設置
50年	4月	金子公民館設置 心身障害児就学指導委員会設置
	7月	「私立学校振興助成法」 公布
	8月	市立商業高校夏の高校野球で準優勝

51年 3月 泉川公民館新築  
 9月 身体障害者福祉センター設置  
 12月 「青野記念奨学基金条例」 制定  
 52年 7月 市民体育館設置  
 54年 2月 中央児童センター設置  
 6月 滝の宮トリム公園設置 角野公民館新築  
 55年 3月 新庁舎落成 惣開公民館・船木公民館新築  
 4月 第二次長期総合計画策定 生徒指導推進事務局設置 新設校推進臨時事務局設置  
 10月 郷土美術館設置  
 56年 3月 大島公民館新築  
 4月 金栄公民館設置  
 57年 4月 豊かな心を育てる施策推進モデル指定 若宮公民館・浮島公民館設置  
 58年 4月 新居浜公民館設置  
 59年 4月 青少年健全育成推進事務局設置  
 12月 美術館建設推進臨時事務局設置  
 60年 3月 新居浜市文化振興基金条例制定  
 東中・中萩小・船木小校舎増改築  
 中萩中プール増改築  
 6月 市営野球場改築  
 61年 2月 重量挙練習場改築 中萩小プール増改築  
 3月 神郷公民館新築 生徒指導推進事務局廃止  
 8月 財団法人新居浜市文化体育振興事業団設立  
 62年 1月 中学校柔剣道場新築 (～元年度)  
 2月 新居浜小学校改築 東中体育館増改築  
 3月 山根総合体育館設置 多喜浜公民館増改築  
 63年 3月 船木中・泉川中・北中校舎改築 宮西小プール増改築  
 10月 山根屋内プール完成  
 11月 銅山の里自然の家新築  
 平成元年 1月 角野中校舎増築  
 3月 若宮小校舎改築 南中体育館増改築  
 10月 「寺尾音楽教育振興基金条例」 制定  
 2年 2月 部室整備 (中萩中・大生院中) 大生院中体育館増改築  
 3月 プール増改築 (新居浜小・惣開小) 垣生公民館新築  
 桃山学院短期大学閉校 市立商業高校県立移管  
 4月 第三次長期総合計画策定  
 3年 3月 船木中体育館増改築 泉川中体育館、屋上プール増改築  
 部室整備 (船木中・泉川中) 中萩公民館増改築 大島教育集会所新築  
 4月 生涯学習センター設置  
 4年 2月 川東中部室整備  
 3月 金栄小体育館増改築 金子小プール増改築 口屋跡記念公民館改修  
 銅山の里自然の家集会所棟新築 別子銅山記念図書館住友より寄贈  
 4月 広瀬記念邸設置  
 5年 3月 大生院公民館増改築 文化振興会館新築  
 北中プール増改築 北中部室整備  
 4月 高齢者生きがい創造学園設置  
 6年 3月 部室整備 (東中・西中・南中・角野中)  
 高津小プール増改築  
 7年 3月 高津公民館増改築  
 多喜浜小屋内運動場改築  
 泉川小プール増改築  
 船木小運動場造成  
 8年 3月 若宮小プール改築  
 川東中屋内運動場大規模改造  
 9年 3月 広瀬歴史記念館完成  
 神郷小屋内運動場大規模改造  
 大島小プール新築

9月	生涯学習都市宣言制定
10年 2月	高津小北校舎大規模改造
10月	東中完全給食開始
11年 1月	心の教室整備（東中）
7月	市営サッカー場（グリーンフィールド新居浜） 完成
8月	心の教室整備（中萩中、川東中）
10月	泉幸吉文庫開設（別子銅山記念図書館）
12年 3月	西中北校舎棟改築
	男女共同参画都市宣言制定
4月	地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法） 施行
9月	心の教室整備（北中、泉川中）
13年 3月	学校給食センター完成
4月	西・南・北・船木・泉川・角野・中萩・川東中学校完全給食実施
	船木小学校わかば分教室開設
	船木中学校ひびき分校開校
6月	第四次長期総合計画策定
10月	心の教室整備（南中・角野中）
11月	西中南校舎棟外改築
14年 4月	学校週5日制の完全実施
15年 1月	心の教室整備（船木中・大生院中）
3月	垣生小学校プール改築
4月	別子山村との合併により別子小学校、別子中学校、教職員住宅、別子山公民館、別子山ふるさと館、別子山市民プール、別子山市民グラウンドが加わる
	総務課を廃止、同課の業務を社会教育課と学校教育課に移管
	同和教育課を廃止、同課の業務と大島教育集会所を人権擁護課に移管
	生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園を市民活動推進課に移管
	多喜浜体育館（旧勤労者体育センター）を商工観光課から体育文化課に移管
	新設校推進臨時事務局廃止
	視聴覚ライブラリー廃止
	教職員住宅保土野寮B棟焼失
6月	旧広瀬家住宅が国の重要文化財に指定
7月	泉川公民館新築
16年	台風の被害、避難所の設置
3月	武徳殿 国の登録有形文化財登録
17年 1月	子ども見守り隊結成
3月	角野小学校プール改築
18年	耐震補強工事
	（角野小・宮西小・高津小・若宮小・泉川小・惣開小・中萩小・浮島小） 体育館
3月	新居浜市伝える力を育てる教育特区（英語で話そう科・表現科）認定
9月	新居浜市こども夢未来基金創設
19年	耐震補強工事の実施（金子小・大生院小・西中・川東中） 体育館
	（船木小・金子小・泉川小・中萩中） 校舎
20年	耐震補強工事の実施（金栄小・中萩小・高津小・垣生小・東中） 校舎
4月	発達支援準備室設置
	新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散により、同組合の施設「別子ハイツ自然学習館」が新居浜市に帰属
	地域主導型公民館へ移行（金子・惣開・若宮・泉川公民館）
21年	耐震補強工事の実施（角野小・神郷小・大生院小・惣開小・角野中・船木中・泉川中） 校舎
4月	発達支援課設置
	地域主導型公民館へ移行（新居浜・金栄公民館）
22年	大規模改造工事の実施（神郷小・中萩小・角野小・別子小中・川東中） 校舎
	太陽光発電設備設置工事（新居浜小外26校）
4月	新居浜市地域交流センター設置（金子公民館廃止）
	地域主導型公民館へ移行（口屋跡記念・高津・浮島・垣生・神郷・多喜浜・船木・大生院公民館）

10月	こども発達支援センター開所
23年 3月	北中学校体育館改築
4月	生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園が市民活動推進課から移管 放課後児童健全育成事業が児童福祉課から移管 地域主導型公民館へ移行（中萩・角野公民館） 第五次長期総合計画策定 体育文化課を廃止、スポーツ文化課設置 耐震補強工事（多喜浜小・北中・角野中）校舎
24年 3月	新居浜市神郷学習館及び垣生学習館を廃止 大規模改造工事の実施（角野小）校舎 耐震補強工事の実施（宮西小・浮島小・南中）校舎
25年	アセットマネジメントにより、公民館施設環境整備事業で、公民館の外壁塗装（惣開・若宮・大生院公民館）、公民館の屋上防水（神郷・大生院公民館体育館）等を実施 金栄小学校プール建設 多喜浜体育館防水外壁改修
3月	神郷公民館駐車場を拡張
10月	市内小学校14校（新居浜小・金子小・金栄小・高津小・浮島小・惣開小・若宮小・垣生小・神郷小・多喜浜小・船木小・中萩小・大生院小・角野小）と市内中学校3校（東中・船木中・南中）がユネスコスクールに認定
27年 3月	市内小学校2校（宮西小・泉川小）と市内中学校7校（西中・北中・泉川中・中萩中・大生院中・角野中・川東中）がユネスコスクールに認定
4月	大島小学校（廃校）を利用して大島交流センターを新設（大島公民館は廃止） 学校図書館支援センターを学校教育課内に設置
5月	多喜浜公民館耐震補強及び大規模改修
7月	新居浜市総合文化施設・美術館開館 口屋跡記念公民館耐震補強及び大規模改修
9月	国連で17の目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が示される
11月	多目的ホール天井落下対策工事（新居浜小・西中）
28年 3月	新居浜市立郷土美術館閉館 体育館天井落下対策工事（金栄小・泉川中）
5月	市民体育館耐震補強工事
8月	武道場屋根改修工事（北中・西中・川東中・南中・泉川中・角野中・中萩中）
9月	市営サッカー場アップ場増設 小中学校体育館照明落下対策工事（新居浜小 外15校）
29年 3月	東雲市民プール幼児用プール増設 長寿命化改修工事（泉川小）南校舎
4月	スポーツ文化課をスポーツ振興課と文化振興課に分課 別子小中学校がユネスコスクールに認定され、市内の全小中学校がユネスコスクールに
5月	角野公民館耐震補強工事
12月	大生院小学校プール改築
30年 2月	旧広瀬氏庭園が国の名勝に指定
3月	別子中学校寄宿舎 落成
4月	若宮小学校（閉校）を利用して生涯学習センター若宮学習館を新設
10月	銅山の里自然の家 廃止
31年 2月	銅山峰のツガザクラ群落が国の天然記念物に指定
3月	川東中学校・南中学校・金栄小学校・金子小学校・高津小学校がコミュニティ・スクールに指定され、市内の全小中学校がコミュニティ・スクールに
令和元年 6月	重量挙げ練習場 移転 改築 おもいやり駐車場 整備（新居浜・口屋跡記念・高津・浮島・惣開・若宮・垣生・神郷・泉川・中萩・角野公民館）
12月	小中学校へのエアコン導入開始
2年 4月	人権教育課を新設（市民環境部人権擁護課の業務を併任）
11月	別子山公民館大規模改修
3年 2月	市民体育館大規模改修
4月	生涯学習センター若宮学習館廃止（新居浜市生涯活躍のまち拠点施設として供用開始） 第六次長期総合計画策定

## 教 育 長

職 名	氏 名	就任年月日	備 考
教 育 長	高 橋 良 光	平成31年 4月 1日	

## 教 育 委 員

職 名	氏 名	就任年月日	備 考
教 育 委 員	近 藤 智 佳	平成29年 6月 27日	
教 育 委 員	本 田 郁 代	平成30年 4月 1日	
教 育 委 員	尾 藤 一 彦	平成30年12月 24日	
教 育 委 員	大 橋 勝 英	令和元年12月 24日	

## 歴 代 教 育 委 員

公選された教育委員

氏 名	就任年月日	離任年月日	備 考
小 野 基 道	昭和 27年11月 1日	昭和 31年 9月 30日	初代教育委員長
大 場 英 雄	〃 27年11月 1日	〃 31年 9月 30日	二、三代教育委員長
村 上 精 逸	〃 27年11月 1日	〃 31年 9月 30日	四代教育委員長
加 藤 長 次	〃 27年11月 1日	〃 30年 4月 22日	
青 野 重 馬	〃 27年11月 1日	〃 30年 4月 22日	議会選出
黒 川 晋	〃 30年 5月 2日	〃 31年 9月 30日	
高須賀 佐太郎	〃 30年 5月 2日	〃 31年 9月 30日	議会選出

任命された教育委員

氏 名	就任年月日	離任年月日	備 考
大 場 英 雄	昭和 31年10月 1日	昭和 32年 9月 30日	五代教育委員長
久 門 英 雄	〃 31年10月 1日	〃 33年 9月 30日	六代教育委員長
黒 川 晋	〃 31年10月 1日	〃 34年 9月 30日	七代教育委員長
三 浦 義 一	〃 31年10月 1日	〃 35年 9月 30日	八代教育委員長
加 藤 実	〃 31年10月 1日	〃 35年 9月 30日	教育長を兼ねる
三 野 担	〃 32年10月 1日	〃 34年 4月 3日	
高 橋 玉 置	〃 33年10月 1日	〃 37年 9月 30日	九代教育委員長
永 井 伊三郎	〃 34年 5月 30日	〃 36年 9月 30日	
山 下 桂太郎	〃 34年10月 8日	〃 38年10月 7日	十代教育委員長
久 米 申	〃 35年10月 1日	〃 38年12月 13日	十一代教育委員長
加 藤 実	〃 35年10月 1日	〃 39年 9月 30日	教育長を兼ねる
亀 井 清太郎	〃 36年10月 30日	〃 40年10月 29日	十二代教育委員長
神 野 一 郎	〃 37年10月 12日	〃 41年10月 11日	十三、四代教育委員
山 下 桂太郎	〃 38年10月 8日	〃 42年10月 7日	十六代教育委員長
岡 本 悦 良	〃 39年 3月 25日	〃 39年 9月 30日	
岡 本 悦 良	〃 39年10月 1日	〃 43年 9月 30日	十五、七代教育委員
岡 野 虎 義	〃 40年12月 4日	〃 44年12月 3日	
神 野 一 郎	〃 41年10月 12日	〃 45年 6月 13日	十八代教育委員長
栗 原 利得喜	〃 42年 4月 1日	〃 46年 3月 31日	教育長を兼ねる
藤 田 秀 朋	〃 42年12月 22日	〃 46年12月 21日	十九代教育委員長
近 藤 続 行	〃 43年12月 22日	〃 47年 2月 21日	
斉 藤 一	〃 45年 7月 4日	〃 49年 7月 3日	二十、二十一代教育委員長
岡 虎 義	〃 45年 7月 4日	〃 45年10月 11日	
岡 虎 義	〃 45年12月 21日	〃 49年12月 20日	二十二代教育委員長
村 上 哲 亮	〃 46年 8月 1日	〃 50年 7月 31日	教育長を兼ねる
藤 田 秀 朋	〃 46年12月 24日	〃 50年12月 23日	二十三代教育委員長
神 野 忠 利	〃 48年 4月 2日	〃 52年 4月 1日	二十四代教育委員長
藤 田 凶南夫	〃 49年12月 24日	〃 53年12月 23日	二十五代教育委員長
藤 田 秀 朋	〃 50年12月 24日	〃 54年12月 23日	二十六代教育委員長

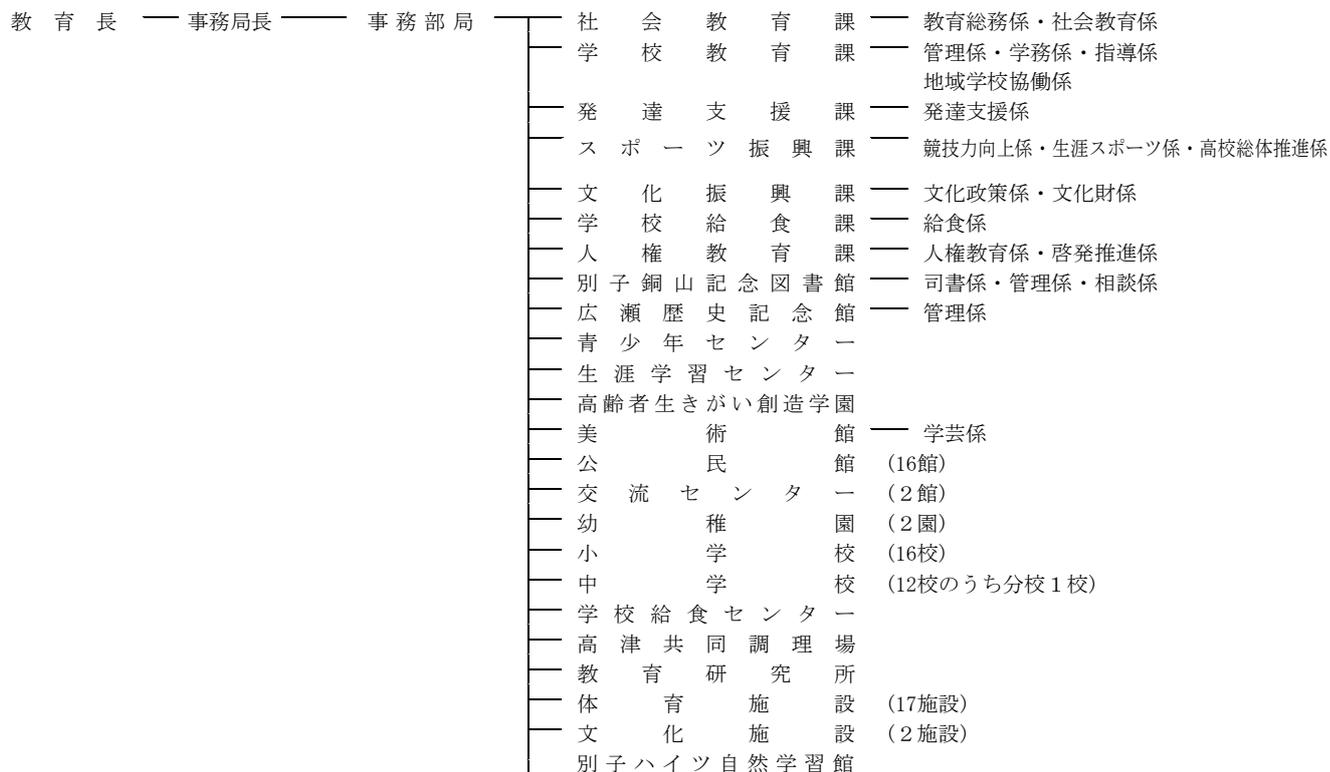
氏名	就任年月日	離任年月日	備考
村上哲亮	昭和 51年 3月18日	昭和 55年 3月17日	教育長を兼ねる
神野忠利	〃 52年 4月 2日	〃 56年 4月 1日	二十七代教育委員長
堀越和衛	〃 54年12月24日	〃 58年12月24日	二十八代教育委員長
印南忠一	〃 54年12月24日	〃 58年12月23日	二十九代教育委員長
坂口勲	〃 54年12月24日	〃 58年12月23日	三十代教育委員長
伊達孝	〃 55年 3月26日	〃 59年 3月25日	教育長を兼ねる
大西博臣	〃 56年 6月 6日	〃 60年 6月 5日	三十一代教育委員長
堀越和衛	〃 57年12月24日	〃 61年12月23日	三十二代教育委員長
印南忠一	〃 58年12月24日	〃 62年12月23日	三十三代教育委員長
坂口勲	〃 58年12月24日	〃 62年12月23日	三十四代教育委員長
伊達孝	〃 59年 3月26日	〃 63年 3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	〃 60年 6月 6日	平成 元年 6月 5日	三十五代教育委員長
守谷照男	〃 61年12月24日	〃 2年12月23日	三十六代教育委員長
千葉文政	〃 62年12月24日	〃 3年12月23日	三十七代教育委員長
田坂富美子	〃 62年12月24日	〃 3年12月23日	三十八代教育委員長
伊達孝	〃 63年 3月26日	〃 4年 3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	平成 元年 6月27日	〃 5年 6月26日	三十九代教育委員長
真鍋栄	〃 2年12月24日	〃 6年12月23日	四十代教育委員長
天野征郎	〃 3年12月24日	〃 7年12月23日	四十一代教育委員長
田坂富美子	〃 3年12月24日	〃 7年12月23日	四十二代教育委員長
渡邊健	〃 4年 4月 1日	〃 8年 3月31日	教育長を兼ねる
近藤求	〃 5年 6月27日	〃 9年 6月26日	四十三代教育委員長
千葉昭夫	〃 6年12月24日	〃 10年12月23日	四十四代教育委員長
千葉陽三	〃 7年12月24日	〃 11年12月23日	四十五代教育委員長
小野トヨミ	〃 7年12月24日	〃 11年12月23日	四十六代教育委員長
西原洋昂	〃 8年 4月 1日	〃 12年 3月31日	教育長を兼ねる
一色康範	〃 9年 6月27日	〃 13年 6月26日	四十七代教育委員長
加藤信一	〃 10年12月24日	〃 14年12月23日	四十八代教育委員長
千葉陽三	〃 11年12月24日	〃 15年12月23日	四十九代教育委員長
小野トヨミ	〃 11年12月24日	〃 15年12月23日	五十代教育委員長
西原洋昂	〃 12年 4月 1日	〃 14年 3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	〃 13年 6月27日	〃 17年 6月26日	五十一代教育委員長
阿部義澄	〃 14年 4月 1日	〃 16年 3月31日	教育長を兼ねる
小野正師	〃 14年12月24日	〃 18年12月23日	五十二代教育委員長
宇野征一	〃 15年12月24日	〃 19年12月23日	五十三代教育委員長
太田恵理子	〃 15年12月24日	〃 19年12月23日	五十四代教育委員長
阿部義澄	〃 16年 4月 1日	〃 20年 3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	〃 17年 6月27日	〃 21年 6月26日	五十五代教育委員長
小野正師	〃 18年12月24日	〃 22年12月23日	五十六代教育委員長
宇野征一	〃 19年12月24日	〃 23年12月23日	五十七代教育委員長
太田恵理子	〃 19年12月24日	〃 23年12月23日	五十八代教育委員長
阿部義澄	〃 20年 4月 1日	〃 24年 3月31日	教育長を兼ねる
三木由紀子	〃 21年 6月27日	〃 25年 6月26日	五十九代教育委員長
伊藤嘉秀	〃 22年12月24日	〃 26年12月23日	六十代教育委員長
宮内文久	〃 23年12月24日	〃 27年12月23日	六十一代教育委員長
長野美和子	〃 23年12月24日	〃 27年12月23日	六十二代教育委員長
阿部義澄	〃 24年 4月 1日	〃 28年 3月31日	教育長を兼ねる
三木由紀子	〃 25年 6月27日	〃 29年 6月26日	六十三代教育委員長
長野美和子	〃 27年12月24日	〃 30年 3月31日	
伊藤嘉秀	〃 26年12月24日	〃 30年12月23日	
宮内文久	〃 27年12月24日	令和 元年12月23日	
近藤智佳	〃 29年 6月27日	〃 3年 6月26日	
本田郁代	〃 30年 4月 1日		
尾藤一彦	〃 30年12月24日		
大橋勝英	令和 元年12月24日		
近藤智佳	〃 3年 6月27日		

## 教育長任期変更（4年→3年）後の歴代教育長

氏名	就任年月日	離任年月日	備考
関福生	平成28年4月1日	平成31年3月31日	
高橋良光	平成31年4月1日		

# 組 織 図

(令和3年5月1日 現在)



# 職 員 数

(令和3年5月1日 現在)

事務局	定 数	現 員
	109	92

	課 所	別	職 員	フルタイム職員	パートタイム職員	短時間再任用職員	計
事務局	事 務 局	局	2				2
	社 会 教 育 課	課	8				8
	学 校 教 育 課	課	20		100		120
	発 達 支 援 課	課	7	1	24		32
	ス ポ ー ツ 振 興 課	課	5		2		7
	文 化 振 興 課	課	4		1	1	6
	学 校 給 食 課	課	3	1			4
	人 権 教 育 課	課	4	1	9	1	15
	別 子 銅 山 記 念 図 書 館	館	7	10	2	1	20
	広 瀬 歴 史 記 念 館	館	2		4		6
	青 少 年 セ ン タ ー	ー		2			2
	生 涯 学 習 セ ン タ ー ・ 高 齢 者 生 き が い 創 造 学 園			2	8		10
	美 術 館	館	4		3		7
	公 民 館	館	1		62		63
	交 流 セ ン タ ー	ー			8		8
	幼 稚 園	園	5	1	5	1	12
	小 学 校 ( 県 費 教 職 員 を 除 く 。 )		17	8	184		209
中 学 校 ( 県 費 教 職 員 を 除 く 。 )				78		78	
学 校 給 食 セ ン タ ー	ー			38		38	
高 津 共 同 調 理 場	場	3	1	13		17	
教 育 研 究 所	所			4		4	
計			92	27	545	4	668

# 事務局事務分掌

課	事 務
社会教育課	<p>教育委員会の会議及び庶務に関する事。</p> <p>教育長及び教育委員会委員の報酬、費用弁償、請求、支払、儀式及び交際に関する事。</p> <p>職員（県費負担教職員を除く）の任免、給与、分限、褒賞、懲戒、服務、福利及び厚生並びに定数配置に関する事。</p> <p>公印の管守に関する事。</p> <p>教育委員会の規則及び規程の制定及び改廃並びに規則の公布に関する事。</p> <p>情報公開の調整に関する事。</p> <p>個人情報保護の調整に関する事。</p> <p>事務局の庶務に関する事。</p> <p>予算経理の指導助言に関する事。</p> <p>社会教育施設の設置及び廃止に関する事。</p> <p>社会教育施設の管理、営繕及び保全に関する事。</p> <p>社会教育委員会の庶務に関する事。</p> <p>成人教育の学級、教室、講座等の開設事務、運営指導及び調整に関する事。</p> <p>社会教育指導者の育成及び社会教育関係団体の育成指導に関する事。</p> <p>公民館、交流センター、生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園、図書館、別子ハイツ自然学習館及び青少年センターに関する事。</p> <p>青少年健全育成の推進に関する事。</p> <p>青少年団体指導者の育成に関する事。</p> <p>家庭教育の学級、教室、講座等の開設事務、運営指導及び調整に関する事。</p> <p>関係機関及び団体との連絡調整に関する事。</p> <p>学校の体育施設開放の事務及び運営指導に関する事。</p> <p>学校の体育施設開放に伴う使用許可及び使用料収納に関する事。</p>
学校教育課	<p>学校及び幼稚園の設置及び廃止に関する事。</p> <p>学校敷地及び建物の設置及び変更に関する事。</p> <p>学校施設及び幼稚園施設の管理、営繕及び保安に関する事。</p> <p>学校及び幼稚園の管理運営の指導に関する事。</p> <p>学校休業日の決定に関する事。</p> <p>学校行事等の調整、指導及び承認に関する事。</p> <p>教育団体関係事務に関する事。</p> <p>児童・生徒の就学事務に関する事。</p> <p>通学区域の設定変更事務に関する事。</p> <p>学級編成関係事務に関する事。</p> <p>教科書関係事務に関する事。</p> <p>県費負担教職員の人事、給与、福利及び厚生事務に関する事。</p> <p>就学援助事務に関する事。</p> <p>奨学資金事務に関する事。</p> <p>教育課程及び教育内容の編成に関する事。</p> <p>教科用図書の採択に関する事。</p> <p>学校及び幼稚園の教育指導に関する事。</p> <p>教員の現職教育研修に関する事。</p> <p>児童・生徒活動の指導に関する事。</p> <p>教育研究所事務に関する事。</p> <p>中学生等の国際交流に関する事。</p> <p>児童・生徒の生活指導に関する事。</p> <p>学校体育に関する事。</p> <p>就学時の健康診断事務に関する事。</p> <p>児童・生徒及び学校職員の健康診断事務に関する事。</p> <p>学校保健に関する事。</p> <p>学校安全に関する事。</p> <p>放課後児童健全育成事業等の実施に関する事。</p> <p>地域、学校及び家庭の協働及び連携に関する事。</p> <p>共同調理場の建設に関する事。</p>

課	事 務
スポーツ振興課	体育施設の設置及び廃止に関する事。           体育施設の管理、営繕及び保安に関する事。           市民スポーツの振興に関する事。           スポーツ推進審議会の庶務に関する事。           スポーツ推進委員に関する事。           スポーツの指導者等の養成及び資質の向上並びにその活用に関する事。           体育及びスポーツの行事の企画、運営及び指導に関する事。           市民体育関係団体の育成に関する事。           体育施設の使用許可及び使用料収納に関する事。           関係機関及び団体との連絡調整に関する事。
文化振興課	文化施設の設置及び廃止に関する事。           文化施設の管理、営繕及び保安に関する事。           芸術文化の振興に関する事。           文化財保護委員会の庶務に関する事。           文化財の保存活用に関する事。           新居浜市美術館及び広瀬歴史記念館に関する事。           文化施設の使用許可及び使用料収納に関する事。           関係機関及び団体との連絡調整に関する事。           公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団に関する事。
学校給食課	学校給食に関する事。           共同調理場に関する事。
発達支援課	特別支援教育に関する事。           発達支援に関する事。
人権教育課	人権教育の計画、運営及び指導に関する事。           人権教育に係る資料の作成並びに教材及び教具の整備に関する事。           人権教育講座、研修等の開設、運営及び指導に関する事。           地域改善対策奨学金事務に関する事。           人権教育研究協議会等関係団体との連絡調整に関する事。

## 教育費歳出予算（目別、令和2年度・令和3年度当初予算）

※福祉部分含む（単位：千円）

区 分	令和2年度		令和3年度		前年度比較
	当 初 予 算		当 初 予 算		
費 目	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
教 育 総 務 費	1,380,145	27.7%	1,518,476	32.6%	110.0%
教育委員会費	6,459	0.1%	6,446	0.1%	99.8%
事務局費	572,806	11.5%	551,901	11.9%	96.4%
諸費	800,880	16.1%	960,129	20.6%	119.9%
小 学 校 費	771,221	15.5%	549,926	11.8%	71.3%
学校管理費	542,155	10.9%	466,342	10.0%	86.0%
教育振興費	229,066	4.6%	83,584	1.8%	36.5%
学校建設費	-	-	-	-	-
中 学 校 費	432,102	8.6%	426,080	9.1%	98.6%
学校管理費	344,926	6.9%	340,308	7.3%	98.7%
教育振興費	87,176	1.7%	85,772	1.8%	98.4%
学校建設費	-	-	-	-	-
幼 稚 園 費	429,047	8.6%	298,632	6.4%	69.6%
幼稚園費	429,047	8.6%	298,632	6.4%	69.6%
社 会 教 育 費	978,051	19.5%	832,358	17.9%	85.1%
社会教育総務費	213,319	4.3%	221,062	4.7%	103.6%
公民館費	321,057	6.4%	194,040	4.2%	60.4%
図書館費	101,694	2.0%	94,915	2.0%	93.3%
青少年教育費	230	0.0%	936	0.0%	407.0%
青少年センター費	4,881	0.1%	3,588	0.1%	73.5%
広瀬歴史記念館費	75,730	1.5%	87,253	1.9%	115.2%
総合文化施設費	261,140	5.2%	230,544	5.0%	88.3%
美術品購入基金費	-	-	20	0.0%	-
保 健 体 育 費	998,674	20.1%	1,034,474	22.2%	103.6%
保健体育総務費	73,181	1.5%	77,421	1.7%	105.8%
保健体育施設管理費	-	-	-	-	-
体育施設費	342,710	6.9%	311,788	6.7%	91.0%
学校給食費	582,783	11.7%	645,265	13.8%	110.7%
合 計	4,989,240	100%	4,659,946	100%	93.4%
一 般 会 計 総 額	50,515,190		50,006,000		99.0%
教 育 費 の 割 合	9.9%		9.3%		-0.6 P

人権教育費等（民生費 社会福祉費 人権推進費）24,185千円

放課後児童対策費（民生費 児童福祉費 児童福祉総務費）163,316千円

高齢者生きがい創造学園講座事業費（介護保険事業特別会計 地域支援事業費 一般介護予防事業費）

9,233千円

## 年度別教育費歳出決算（目別、平成27～令和2年度）

（単位：千円）

年度 費目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育総務費	820,190	907,040	898,526	856,428	1,003,363	1,849,585
教育委員会費	6,614	6,300	6,297	6,303	6,266	6,162
事務局費	451,324	458,097	464,648	457,617	479,776	577,528
諸費	362,252	442,643	427,581	392,508	517,321	1,265,895
小学校費	632,369	1,406,237	824,868	660,552	1,568,624	690,665
学校管理費	378,597	377,209	438,972	406,475	436,869	491,984
教育振興費	210,302	215,470	228,380	226,276	221,719	198,681
学校建設費	43,470	813,558	157,516	27,801	910,036	-
中学校費	448,644	467,931	634,784	399,272	1,073,812	376,381
学校管理費	220,626	217,216	237,737	266,390	274,477	300,559
教育振興費	97,655	116,130	116,394	114,836	118,076	75,882
学校建設費	130,363	134,585	280,653	18,046	681,259	-
幼稚園費	154,444	161,509	182,565	186,417	224,244	354,834
幼稚園費	154,444	161,509	182,565 <small>（うち32,805は福祉部）</small>	186,417 <small>（うち42,251は福祉部）</small>	224,244 <small>（うち52,508は福祉部）</small>	354,834 <small>（うち87,417は福祉部）</small>
社会教育費	918,910	792,381	905,260	733,921	825,780	862,654
社会教育総務費	203,150	193,949	253,830	191,955	257,787	184,480
公民館費	344,634	195,753	243,246	171,820	197,230	254,743
図書館費	83,516	97,686	87,846	90,463	89,414	110,933
郷土美術館費	11,274	-	-	-	-	-
青少年教育費	344	378	388	257	216	90
青少年センター費	3,186	3,266	3,402	3,210	3,294	3,681
広瀬歴史記念館費	53,834	58,312	65,100	50,410	65,138	70,730
総合文化施設費	218,955	243,023	251,439	225,797	212,686	237,986
美術品購入基金費	17	14	9	9	15	11
保健体育費	1,044,303	1,221,997	1,138,172	964,025	1,254,681	1,127,971
保健体育総務費	62,505 <small>（うち26,186は企画部）</small>	209,615 <small>（うち170,719は企画部）</small>	338,196 <small>（うち295,812は企画部）</small>	48,699	50,942	33,406
保健体育施設管理費	57,434	35,548	21,526	20,241	-	-
体育施設費	421,629 <small>（うち52,855は企画部）</small>	464,188 <small>（うち63,720は企画部）</small>	288,040	338,545	662,444	556,263
学校給食費	502,735	512,646	490,410	556,540	541,295	538,302
合計	4,018,860	4,957,095	4,584,175	3,800,615	5,950,504	5,262,090

ただし、繰越分含む。

令和2年度人権推進費決算額（民生費）17,841千円

令和2年度放課後児童対策費決算額（民生費）137,890千円

令和2年度放課後児童クラブ施設整備事業（民生費）2,623千円

令和2年度高齢者生きがい創造学園講座事業費決算額（介護保険事業特別会計 地域支援事業費）8,437千円

# 社会教育課

## 第1 最重要課題

人と地域の力による社会教育の推進で、豊かな心を育むまちづくり

## 第2 重点事項（取組方針）

### 1 未来を創り出す子どもが育つまちづくり

#### (1) 子ども・子育て支援の充実

ア 乳幼児講座や子育て講座、家庭教育講座など子育てに関わる地域教育力向上プロジェクト推進事業の推進

#### (2) 家庭、地域の教育力の向上

ア 三世代交流事業や地域の伝統・歴史の伝承など地域の実情に応じた地域教育力向上プロジェクト推進事業の推進

イ 校区・地区運動会や文化祭など学校、家庭、地域の連携協働による社会教育事業の推進

ウ 社会教育活動とコミュニティ・スクール活動との連携で、防災訓練や食農体験、登下校の見守り、読み聞かせなどへの取り組み

エ 地域や地域団体活動をコーディネートする人材の確保と育成

#### (3) 青少年健全育成の推進

ア 子どもの居場所づくりへの取り組み

イ 青少年健全育成・啓発活動の推進

ウ 青少年センターを核とした相談活動の充実

エ 少年補導委員による街頭補導活動の継続

### 2 人と地域の力で豊かな心を育み、つながり、学び合うまちづくり

#### (1) 学習活動の充実

ア 公民館・交流センター等の講座の開催と市民サークル活動への支援

イ 夜間開催講座・リモート講座など新しい手法を取り入れ、働く人を含めたすべての世代への学習機会の提供を行う生涯学習大学の拡充

ウ 高齢者の社会参加を促進する高齢者生きがい創造学園講座の開催

エ 市民からのリクエストに応える講座の開設

オ 愛媛大学や松山大学、新居浜高専、愛媛県総合科学博物館等と連携した高度化・専門化した講座の拡充

#### (2) 生涯学習関連施設の充実

ア 公民館・交流センター等の施設環境整備の継続

イ 高齢者生きがい創造学園の機能維持と一部施設改修への取り組み

ウ 生涯活躍のまち拠点施設（ワクリエ新居浜）を活かした学習活動の検討

#### (3) 近代化産業遺産の保存活用・整備の充実

ア 多喜浜塩田文化の保存・継承

(ア) 多喜浜のまち全体が塩の博物館事業への支援

(イ) ソルティ多喜浜・塩の学習館を活用した学習活動支援

#### (4) 地域コミュニティの充実

ア 地域再生への体制づくり

(ア) 市長部局が取り組む地域コミュニティを支える組織、拠点づくりへの協力

(イ) 社会教育事業と地域コミュニティ事業との融合検討、推進

### 3 各種計画等に基づく社会教育施設の管理運営についての検討

#### (1) 新居浜市公共施設再編計画

##### ア 別子ハイツ自然学習館

(ア) 廃止に向けてのスケジュール策定

##### イ 高齢者生きがい創造学園

(ア) 機能移転先の検討と機能移転までの施設維持管理への取り組み

#### (2) 社会教育の効果・効率的な運用

ア 公民館・交流センターや高齢者生きがい創造学園、生涯学習センター等で開設されている各種講座の効果・効率的な運用の検討

### 4 教育委員会事務局職員の適正な人事管理

#### (1) 法令に基づいた人事管理と福利厚生

ア 市長部局と連動した適正な人事管理、福利厚生に関する対応

イ 必要な会計年度任用職員の人員確保と研修

## 第3 主な事業

### 1 地域教育力向上プロジェクト推進事業（9,321千円）

地域ごとに実情・課題は様々であるため、“つどう”（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）、“まなぶ”（自らの興味関心に基づいて、また社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）を事業の柱とし、学びを活かして地域の課題解決を目指していく。

### 2 公民館施設環境整備事業（12,237千円）

住民の地域づくりの拠点として、利用者により安全快適な施設環境を提供するために、必要な整備・維持管理を実施している。

## 第4 別子ハイツ自然学習館

市民に豊かな自然環境の中での学習や研修の場を有料で提供し、青少年の健全な育成と社会教育活動の推進を図るため、設置している。

### 施設状況

所在地	設立年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建物延面積 (㎡)	電話
立川町1番地1	平成20.4.1	鉄筋コンクリート造2階建	3,207.00	566.50	41-0443

# 社会教育委員名簿

(令和3年7月1日現在)

(50音順)

氏名	備考
秋 月 恭 子	P T A連合会代表
安 藤 進 一	スポーツ協会代表
岡 野 弥 生	公民館連絡協議会代表
小 野 辰 夫	市議会企画教育委員長
加 藤 す み れ	女性連合協議会代表
久 保 田 真 士	小学校校長会代表
篠 原 和 彦	中学校校長会代表
篠 原 雅 士	文化協会代表
高 橋 一 美	市内県立学校校長会代表
瀧 田 恭 助	青年会議所代表
秦 榮 子	ボランティア連絡協議会代表
藤 本 毅	愛媛新聞社東予支社長
藤 原 説 夫	連合自治会代表
森 重 考 司	企業代表
山 内 保 生	医師会代表

任期 令和3年7月1日 ～ 令和5年6月30日

# 公 民 館 等 一 覧 表

(令和3年5月1日現在)

施設名	所在地	開 設 年月日	新改築 年度	人口 3.3.31	世帯数 3.3.31	構 造	建物面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	施設長氏名
新 居 浜 32-8312	新居浜市新須賀町 三丁目2番17号	昭和 58.4.1	昭57年度 新築	4,246	2,257	鉄 筋 2階建	535.50	1,586.00	高田 実
口屋跡記念 32-8430	新居浜市西町 6番2号	昭和 45.10.3	平27年度 改築	4,680	2,570	鉄 筋 3階建	970.65	2,214.87	岡野 弥生
地域交流センター 34-6320	新居浜市庄内町 一丁目14番7号	平成 22.4.1	平21年度 新築	11,050	5,399	鉄 筋 2階建	945.02	2,021.40	山下 和之
金 栄 33-3212	新居浜市高木町 6番25号	昭和 56.4.1	昭55年度 新築	6,148	2,859	鉄 筋 2階建	456.00	1,758.00	小野 英昭
高 津 32-3320	新居浜市沢津町 二丁目3番30号	昭和 33.4.1	平7年度 改築	11,154	5,543	鉄 筋 2階建	987.25	2,220.77	小野 健治
浮 島 34-7617	新居浜市八幡 二丁目6番52号	昭和 57.4.1	昭56年度 新築	3,558	1,664	鉄 筋 2階建	456.00	1,480.48	小西 優
惣 開 33-1031	新居浜市王子町 1番3号	昭和 31.2.24	昭54年度 新築	4,068	1,966	鉄 筋 2階建	456.00	1,130.81	久石 保
若 宮 34-7612	新居浜市新田町 一丁目8番37号	昭和 57.4.1	昭56年度 新築	1,623	966	鉄 筋 2階建	456.00	1,124.96	久保 弥生
垣 生 45-0024	新居浜市垣生 二丁目12番26号	昭和 24.12.1	平元年度 新築	4,096	1,890	鉄 筋 平屋建	483.00	1,985.80	高尾 美好
神 郷 46-1181	新居浜市郷 三丁目7番20号	昭和 33.4.1	昭60年度 新築	9,825	4,611	鉄 筋 2階建	624.00	1,803.58	藤井 和晴
多 喜 浜 45-0014	新居浜市多喜浜 五丁目7番27号	昭和 31.12.27	平27年度 改築	3,670	1,944	鉄 筋 2階建	545.63	1,245.00	今村 美鈴
大島交流センター 45-1006	新居浜市大島 甲589番地	平成 27.4.1	平27年度 移転	165	117	鉄 筋 3階建	交流センター 942.02 体育館 634.05 プール 80.05	交流センター 4,671.32 プール 610.00	村上 和夫
泉 川 41-6463	新居浜市瀬戸町 12番34号	昭和 30.3.31	平15年度 新築	11,635	6,007	木 造 平屋建	公民館 693.00 体育館 286.00	2,966.00	真鍋 智明
中 萩 41-6735	新居浜市萩生 740番地の1	昭和 22.11.1	平2年度 改築	19,121	9,186	鉄 筋 2階建	984.00	2,024.02	衣川 裕二
船 木 41-6003	新居浜市船木 2579番地の1	昭和 24.9.14	昭54年度 新築	6,998	3,374	鉄 筋 2階建	456.00	1,917.99	篠原 元久
大 生 院 41-6604	新居浜市大生院 1063番地の1	昭和 25.9.28	平4年度 改築	3,781	1,834	鉄 筋 2階建	公民館 562.70 体育館 233.20	4,324.28	松本 彰
角 野 41-6224	新居浜市中筋町 二丁目4番24号	昭和 23.11.3	昭54年度 新築	11,492	5,569	鉄 筋 2階建	864.00	2,963.24	横山 泰茂
別 子 山 64-2211	新居浜市別子山 甲347番地の1	昭和 59.4.1	昭59年度 新築	129	83	鉄 筋 2階建	631.00	821.54	和田 仲吉
合計				117,439	57,839				

※改築は、増築・大規模改修等とする。

# 公 民 館 事 業 計 画

新 居 浜 公 民 館

公民館重点目標	<p>～夢・ロマン・感動を求めて～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ボランティア活動の推進</li> <li>2 学校・家庭・地域を結ぶ青少年育成と見守り隊の推進</li> <li>3 生涯学習の活性化と推進</li> <li>4 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成</li> <li>5 小学生・中学生・高校生の居場所づくりと交流</li> </ol>
事業（講座）名	事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
女性講座	手芸教室、健康講座、人権講座、草木染教室
シニアネットワーク	男性料理教室
三世代交流校区史跡めぐりウォーキング	新型コロナウイルスのため中止
活き生きセミナー	音楽教室、手芸教室、料理教室、
小中学生料理教室	家庭ですぐ実践できる料理
次世代ネットワーク	防災事業研修・国際交流事業・地域教育実践交流集会オンライン参加
地域活性化事業	住民の健康・体力向上を目的に軽スポーツを実施する。
三世代交流事業	しめ縄作り、凧づくり、七草粥
健康セミナー	健康に関する研修、自宅でできる簡単なケアを学び、健康維持を推進する。
読書感想文書き方講座	読書感想文の書き方について学習する。

# 公 民 館 事 業 計 画

口屋跡記念公民館

公民館重点目標	SDGs のまち みやにし ～誇りをもち住み続けたくなるまちづくりをめざして～ 1 豊かな心を育てる生涯学習の充実 2 青少年の健全育成 3 社会教育関係団体相互の連携・交流 4 人権・同和教育の推進 5 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成
事業（講座）名	事 業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
家庭教育講座	親子で楽しめる講座や母親同士の交流の場、父親も参加できる講座を実施する。 科学実験教室、フィットネス教室等身体を動かす教室
女性講座	多岐にわたる講座や、子どもたちに郷土芸能を継承する教室を実施する。 陶芸教室、フィットネス教室等身体を動かす教室、寄せ植え教室、口屋音頭の伝承教室等
高齢者講座	1日研修、奉仕活動（年2回）、軽スポーツ（年2回）、園児との交流、防災教室、交通安全教室
高齢者・女性合同講座	人権・同和教育を学ぶ（年1回）
生活文化講座	愛護班が中心になり、1日研修を実施する。
男の料理教室	男性が料理の知識、楽しさを学ぶための教室を実施する。
宮西サロン	地域の方の居場所づくりを目指して健康講座や乳幼児をもつママたちの交流の場をつくる。
スポーツ健康教室	小学生を対象に、軽スポーツの楽しさを体験する教室を実施する。シャフルボード、ペタンク、ダーツ等
北中校区子ども絵画展	子どもたちの文化的な活動を後押しし、心を癒し育む。地域在住の元美術教員を中心として、子ども（宮西小・新居浜小児童、北中生徒）から絵を募集し、審査・展示・表彰式を実施した後、絵画教室を開催する。
三世代交流講座	七草粥、読み聞かせ、昔の遊び等の講座を開催し、異世代交流と文化の伝承に活かす。
三世代ふれあい交流大会	小学6年生、PTA、老人会、自治会等で餅をつき、女性部による赤飯作りを実施する。また、老人会・愛護班の指導による凧作り教室を実施し、新居浜凧あげ大会に出場する。地域の高齢者宅に、民生児童委員と児童が赤飯と手紙を添えて訪問する。
口屋あかがねプロジェクト事業	口屋あかがねの会とくちやあゆみの会を中心に、次世代に残していきたい口屋の歴史を後世に語り継いでいく事業。大すき宮西（町めぐり）、校区探検等。同じ歴史で繋がる角野公民館・別子山公民館との交流事業。
地域の未来を考えるプロジェクト	宮西校区における住民主体の「支え合い、助け合う、地域コミュニティづくり」を推進するため、地域内の様々な団体が連携協力して地域課題の解決に向けた取組を企画し、実践する。特に中高生の参画を促す。

# 交 流 セ ン タ ー 事 業 計 画

地域交流センター

交流センター重点目標	～笑顔あふれる地域交流センター～ 1 地域ふるさとづくりの推進 2 生涯学習・スポーツの推進 3 各種団体との連携・協力体制の強化 4 地域が一体となった青少年の健全育成 5 自主防災組織の充実と意識の向上
事業（講座）名	事業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
高齢者講座	料理教室、手芸、ダーツ大会、男の料理教室、グラウンドゴルフ大会、昔の遊び、認知症講座
家庭教育講座	親子カルチャー教室（5回）、人権教育
スポーツ健康教室	カローリング、ペタンク他（2回）、ウォーキング
宿泊合宿	集団行動、集団学習、片付け、野外学習
文化教養講座	盆踊り、小女郎たぬき音頭練習（2回）、ふるさと探訪学習
三世代交流事業	しめ縄作り、ミニ門松作り、七草粥、ジャンボ巻き寿司大会
地域リーダー育成事業	地域リーダー学習会、夏休み講座（5回）、夏祭り事業、文化祭事業
まちづくり事業	防災運動会、入間市交流事業

# 公 民 館 事 業 計 画

金 栄 公 民 館

<p><b>公民館重点目標</b></p>	<p>～地域と共に歩む公民館を目指して～                      1 安全・安心のまちづくりの推進                      2 青少年健全育成の推進                      3 公民館活動への住民の参画促進及び各種団体との連携強化                      4 自主防災組織の更なる充実と地域住民の防災意識の向上</p>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>婦人講座</p>	<p>手芸教室、料理教室、交通安全教室、踊り教室、干支作り等</p>
<p>高齢者講座</p>	<p>ダーツ大会、輪投げ教室、ペタンク教室</p>
<p>家庭教育講座</p>	<p>手作り講座、人権同和教室</p>
<p>ふれあい文化講座</p>	<p>料理教室、手作り講座</p>
<p>子育て支援講座</p>	<p>手作り講座、銭太鼓体験、リズム体操、子育て講座等</p>
<p>金栄まちづくり事業</p>	<p>防犯防災部会（地域パトロール）</p>
<p>三世代交流事業</p>	<p>親子の集い、芸能発表会</p>
<p>金栄盆踊り</p>	<p>夏の交流の場として盆踊り・模擬店を行う</p>
<p>ドリームツリー「金栄ふれあい広場」</p>	<p>ドリームツリー点灯式、アトラクション等を開催</p>

# 公民館事業計画

高津公民館

<p><b>公民館重点目標</b></p>	<p>～安心と安全のまち「たかつ」～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1【住民交流】隣近所が支え合い、助け合って「みんなが明るく住みやすい」町等</li> <li>2【育児】親、子どもが自由に集まって、ふれ合い、遊び、子どもたちが元気に「健やかに育つ」町等</li> <li>3【高齢者】高齢者同士が交流し、地域の子どもたちと触れ合って「明るく生き生きと生活する」町等</li> <li>4【障がい者】障がい者や障がいを正しく理解し、障がい者から真に求められる「手助けをする」町等</li> <li>5【青少年健全育成】子どもたちが友達や仲間たちとふれ合い、助け合い、理解し合って「共に成長する」町等</li> <li>6【環境】一人一人が気を配り、みんなの力で実現する「清潔で美しい」町等</li> <li>7【防災】想定される災害を正しく理解し、災害に備える「災害に強い」町等</li> </ol>
事業（講座）名	事業内容
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>シニア講座</p>	<p>高齢者の健康な身体を作り、充実した生活を送ること、社会的知識の習得のための講座を実施する。（計10回）</p>
<p>女性セミナー</p>	<p>女性としての豊かな資質の形成と相互の交流を図る。（計10回）</p>
<p>たんぽぽ・ふわり講座</p>	<p>乳幼児を育てる母親の交流の場として、託児付きの講座を実施する。（計4回）</p>
<p>家庭教育講座</p>	<p>親子関係が希薄になり、ネグレクトなどの家庭問題が頻発している昨今、保護者同士の交流や子育ての一助となる講演会を実施する。</p>
<p>たかつ史跡めぐり</p>	<p>主に地域についての歴史を学び、地域への関心を育むと同時に、地域の人々の親睦や交流を深める。</p>
<p>健康講座</p>	<p>健康づくりと三世代交流を図るため、マリンパーク新居浜までの歩け歩け大会を開催する。体振・交通安全協会・社協・自治会・PTAなどの指導のもと軽スポーツ、交通指導、昔遊び、バーベキューを実施する。</p>
<p>スポーツ健康教室</p>	<p>生活の中にスポーツ活動を定着化させることを目的として、2回は専門の講師に依頼し、2回はカローリングとスマイルボウリングを実施する。</p>
<p>たかつ花あふれるまちづくり</p>	<p>公民館の敷地内を中心に、地域各所での花づくりを通じて、地域住民の交流を図り、ボランティア精神を醸成する。</p>
<p>たかつ納涼夏祭り</p>	<p>盆踊り、各種模擬店、迷路、くじ引き大会などを開催し、三世代交流の夏祭りを実施。</p>

# 公民館事業計画

浮島公民館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～明るく元気な浮島校区の構築～                      1 青少年の健全育成を地域の課題として取り組む。                      2 高齢者も児童も気軽に参加できる事業の推進                      3 「安全・安心」の地域の拠点としてのレベルアップ</p>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事業内容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>家庭学級講座</p>	<p>人権講座他</p>
<p>男性料理教室</p>	<p>校区の男性が、季節の旬の食材を使い、腕を磨く。</p>
<p>教養講座</p>	<p>身近な問題や疑問を解決すべく、専門家の話を聞いたり、文学や音楽に触れ、興味を持ち、身近に感じてもらう。</p>
<p>ものづくり講座</p>	<p>ものづくりを中心とした講座を実施する。</p>
<p>健康講座</p>	<p>健康に寿命を延ばしたり介護に至るまで各分野のお話を伺い知識を身に着ける。</p>
<p>伝統講座</p>	<p>昔ながらの伝統行事等を校区の子どもたちや住民に伝え、継承する。</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

惣 開 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～地域と共に歩む活気ある公民館づくりを目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業の企画・運営への住民の参画促進と人材の育成・発掘を図る。</li> <li>2 地域資源を活かしたまちづくり</li> <li>3 地域住民に親しまれる公民館づくり</li> </ol>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>乳幼児講座</p>	<p>家庭教育の向上と教養の幅を広げ、親同士のふれあいを深める。（計4回）</p>
<p>生活文化講座</p>	<p>はじめての子育てや転勤などで不安を抱えている世代を対象に、同世代の交流を深めながら教養を高め、地域で家庭教育の向上を目指す。</p>
<p>遊YOUセミナー</p>	<p>多種多様な講座を開設し魅力ある地域づくりを行う。 人権教育、男女共同参画、健康教室、料理教室、手作り教室</p>
<p>シニア教室</p>	<p>三世代交流を深め、高齢者の交流、健康づくり・生きがいを感じる場をつくる。 健康教室、園芸教室、料理教室</p>
<p>王子が丘教室</p>	<p>魅力ある惣開を目指して、地域の方が講師となり、児童に古き良き時代の王子が丘を伝承する。 郷土料理教室、歴史講座等</p>
<p>三世代交流事業</p>	<p>校区住民の交流と伝統文化の継承を行い、各世代間交流と親睦を深める。 もちつき大会、七草がゆ</p>
<p>まちづくり事業</p>	<p>伝統文化の継承や歴史・文化を掘り起こし、まちづくりに繋げる。 夕涼み会、観月会、ふれあいウォーク、自然ふれあい体験</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

若 宮 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域と共に歩み育つ公民館」をスローガンとして家庭・学校・地域との連携をはかり、安全・安心で住みよい若宮地域づくりを目指す。</li> <li>・『ワクリエ新居浜』オープンを機に連携・協力できることを模索しながら共に歩む公民館活動に取り組む。</li> </ul>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>高齢者が安心して暮らせるまちづくり</p>	<p>高齢者一人一人が輝き、生涯現役となるようにソフト面におけるの支援を心がける。 笑い、健康体操、ビデオ鑑賞、簡単料理、知って得するシニア講座等</p>
<p>趣味と教養</p>	<p>生活の知恵や趣味の世界を広げるために、体験講座を実施する。</p>
<p>環境にやさしいまちづくり</p>	<p>環境意識の高揚と実践を目指し、美しい地域づくりを行う。 花いっぱい運動、奉仕作業、環境講座等</p>
<p>安全・安心なまちづくり</p>	<p>地域の課題を明確にした防災活動への支援と防災意識の高揚を図る。 防災訓練、防災まち歩き、防災備蓄品の点検等</p>
<p>地域の伝統・歴史の伝承</p>	<p>年中行事の伝承や昔遊びを子どもたちに伝え、一緒に実施する。 昔遊び、紙ひこうき教室、書初大会、そうめん流し、七草粥等</p>
<p>スポーツと健康</p>	<p>スポーツを通して健康増進と地域の交流を図る。 軽スポーツ大会、親睦卓球大会等</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

垣 生 公 民 館

公民館重点目標	<p>～地域と共に歩む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり</li> <li>2 自ら学ぶ生涯学習の推進</li> <li>3 各種団体・機関との連携強化</li> <li>4 生活文化活動の振興</li> <li>5 安全で住みたい垣生づくり</li> </ol>
事業（講座）名	事業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
高齢者講座	輪投げ大会、交通安全教室、奉仕作業、健康教室等
女性講座	人権学習、環境美化活動、ものづくり教室、料理指導等
親子講座	親子健康体操、子育て支援教室等
成人講座	男性料理教室、健康ウォーキング、健康体操等
軽スポーツ教室	年4回の軽スポーツ教室（大会）、三世代交流軽スポーツ大会
ふるさと文化講座	じょうさ節教室、垣生山遊歩道めぐり、史跡めぐり
垣生環境美化事業	えひめA Iー2作り、緑のカーテン、垣生山遊歩道環境整備
イルミネーションファンタジー	公民館・垣生山を年末年始にかけて電飾で飾り、子どもたちも楽しみながら（垣生キッズ共和国）、活気ある校区づくりを盛り上げる。

# 公 民 館 事 業 計 画

神 郷 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<p>家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安心・安全で住みよいまちづくりを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 青少年の健全育成</li> <li>2 地域の安全と安心の推進</li> <li>3 地域福祉の拡充</li> <li>4 生涯学習の推進と各サークル活動の支援</li> <li>5 スポーツの推進と健康づくりの推進</li> <li>6 お茶の間懇談会の拡充・強化</li> <li>7 自主防災組織作りの拡充・強化</li> <li>8 地域の環境美化の推進</li> </ol>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>高齢者講座</p>	<p>高齢者が生き生きと生活し交流することを目的として実施する。 認知症サポーター養成講座、男の料理、頭の体操等（計10回）</p>
<p>いきいきセミナー</p>	<p>年齢、性別を問わず各人の教養、技能を高めて生活に活かすために実施する。 史跡めぐり、干支作り、料理等（計10回）</p>
<p>乳幼児期家庭づくり講座</p>	<p>乳幼児をもつ保護者同士の情報交換、子育て支援を目的に実施する。 サマーレクリエーション、餅つき、パン教室等（計8回）</p>
<p>三世代交流事業</p>	<p>伝統文化を次世代に伝えるとともに、三世代交流、青少年の健全育成を目的に実施する。 ウォーキング、凧作り、しめ縄作り、昔の遊び等（計8回）</p>
<p>夏祭り</p>	<p>ふれあいのまちづくりを目的に実施し、三世代交流の場として地域活性化を目指す。</p>
<p>いきいきクラブ事業</p>	<p>地域住民の交流の場をつくることを目的に、郷土食の芋炊きや七草がゆで季節感や伝統文化を味わう。ピザ窯を有効活用し、地域活性化を図る。</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

多喜浜公民館

公民館重点目標	<p>～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進</li> <li>2 世代間の交流、人材の発掘</li> <li>3 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成</li> <li>4 郷土の伝統文化・塩田歴史文化・「かしよい」精神の継承</li> <li>5 人権・同和教育の推進</li> </ol>
事業（講座）名	事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
健康講座	スポーツ健康教室、健康セミナー、健康体操教室
青少年健全育成事業	青少年健全育成協議会講演
婦人講座	手芸教室、マナー教室
子育て講座	親子ふれあい講座、親子体操教室
家庭教育講座	人権同和教育研修、救命救急研修
福祉講座	介護予防教室、認知症予防講座
食育、料理講座	栄養講座、伝統料理教室、親子料理教室、男の料理教室、スイーツ教室
高齢者大学	人権教育、交通安全教室、軽スポーツ、笑いヨガ
三世代交流事業	陶芸（多喜浜焼き）教室、しめ縄教室、昔の遊び教室、イルミネーション
塩田文化バンク	塩田踊り教室、塩田ウォーク、塩田講座
環境・美化講座	環境美化活動・海岸清掃、A I－2講座、見廻りパトロール、花いっぱい運動、環境講座
まちづくり講座	防災・減災講座、防災マップ講座、危険箇所パトロール、交通安全講座

# 交 流 セ ン タ ー 事 業 計 画

大島交流センター

<p>交流センター重点目標</p>	<p>～地域住民に親しまれるセンターづくり～                      1 高齢者が楽しみながら健康維持できる推進事業                      2 歴史と自然を守り伝統文化の伝承                      3 住民どうしのつながりと安全・安心なまちづくり</p>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>教養講座</p>	<p>男の料理、絵手紙教室、ポーセラーツ、寄せ植え、染色</p>
<p>高齢者講座</p>	<p>健康体操、輪投げ大会、認知症関係</p>
<p>伝統文化講座</p>	<p>七夕集会、念仏踊り（口説き）の練習、史跡巡り、町歩きパンフレット作成</p>
<p>防災教室</p>	<p>防災運動会</p>
<p>みんなの作品展</p>	<p>文化祭作品展</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

泉 川 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～新しい発見、気づこう、まちづくりの魅力～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「笑顔」あふれる公民館、「あいさつ」があふれる公民館を目標とし、利用者が親しみの持てる公民館を目指します。</li> <li>2 幼児から高齢者が気軽に参加できる事業展開と発信を行い、地域住民の協力・支援を求め、支援をしていただきます。</li> <li>3 学校と地域が連携して一人一人の子供が成長するよう支援していきます。また、子ども達にも地域への参加を働きかけ、地域活動の活性化も目指します。</li> <li>4 地域活動を継承していくための後継者不足がみられますので、将来に向けて話し合う場を設けていきます。</li> <li>5 安全で安心できる住みよいまちづくりを目指します。</li> <li>6 新居浜市が目ざしている「地域まちづくり組織の今後の方向性について」公民館の在り方について検討していきます。</li> </ol>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>星原市</p>	<p>まちづくりの中心に子どもを位置づけるために、子どもの活躍できる場を設け、地域の大人たちとコミュニケーションを図ることを目的にし、また、「星原市」の由来についても知らせる機会とする。</p>
<p>なんでも学習会</p>	<p>公民館までは少し遠いし、用事があって夜出かけるのが難しく、近くの自治会館だったら気軽に参加できるなど、自治会館での学習機会を作り、主に健康寿命延伸についての講座を実施する。</p>
<p>ふるさと塾</p>	<p>校区内の不特定多数を対象に、介護・交通安全・趣味など普段の生活に役立つ内容の講座を実施し、地域住民が主体的に取り組める地域づくりや課題解決に取り組む。</p>
<p>伝統行事を伝える</p>	<p>核家族化で、祖父母と生活する子どもたちも少なくなっており、昔から伝わる伝統行事を体験する機会が少なくなっている。高齢者・地域・保護者・児童と三世代での交流を深め、伝統行事を継承していくよう実施する。</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

中 萩 公 民 館

公民館重点目標	<p>～地域力の向上による住民主役の開かれた民主的な公民館運営を目指す～ 「目指せ!!住み良い町・住みたい町・行ってみたい町 日本一の中萩」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進</li> <li>2 青少年健全育成の推進</li> <li>3 社会福祉活動の推進</li> <li>4 人権・同和教育の推進</li> <li>5 安心・安全な地域づくりの推進</li> </ol>
事業（講座）名	事 業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
中萩セミナー	教養や趣味を高め、地域へのボランティア活動などを視野に入れた内容を企画運営し、充実を図る。
高齢者セミナー	高齢者の生きがいづくりを進めるため、軽スポーツ競技、小学生とのふれあい活動、伝統文化の継承、介護予防講座、交通安全教室等を実施する。
健康セミナー	地域住民の健康づくりを推進するため、各種軽スポーツの実施や健康についての講座を実施する。
福祉セミナー	これから迎える「超高齢化社会」をできる限り穏やかで有意義な生活を過ごせるように、介護する側もされる側もともに学ぶことを推進する。
十河信二翁を知り学ぶ活動	地域の偉人である十河信二翁に対して、偲ぶ会や展示、通学路を歩く会などの活動を通して知り学ぶことを推進する。
中萩三世代交流事業	三世代の交流と絆を深めることを目的に、地域の子どもたちに伝統や文化を継承していくための事業を実施する。
環境改善事業	自然保護のために、家庭排水などの浄化を図る活動を推進する。また、花を育てるなど、環境整備活動を推進する。
まちづくり推進事業	地域に活力をもたらす様々なことや地域の問題を話し合い、集うことで解決策を探り、地域力を養い、今後の公民館・地域の方向性を探る場となることを目指す。
ふたごクラブ	多胎児を妊娠中または育児中の方が、子育てに対する不安や悩みを相談できる場・同じ悩みを抱える保護者同士の交流の場をつくる。

# 公 民 館 事 業 計 画

船 木 公 民 館

公民館重点目標	<p>～安全で安心して快適に暮らせるまちづくり～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校・家庭・地域の連携強化による青少年の健全育成</li> <li>2 心豊かな福祉のまちづくりの推進</li> <li>3 一人ひとりの学ぶ心を大切にする生涯学習の推進</li> <li>4 人権・同和学習の推進</li> <li>5 地域に根ざした親しまれる公民館づくり</li> </ol>
事業（講座）名	事 業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	
人権講座	人権について講話を聞き、共に考える場をつくる。
環境講座	<p>児童・地域が協力し、花づくり等の環境整備をし、ボランティア精神を育てる。</p> <p>グリーンカーテンを作ろう、花いっぱい運動</p>
健康講座	健康づくりに関心を持ち、誰でもできる運動により、健康寿命を延ばす。 健康運動教室
伝統文化講座	<p>日本や船木地域に残る伝統文化の継承を行う。</p> <p>七夕教室、かぶと踊り教室、七草教室、とうどもまつり、鏡開き、昔の遊び教室、仏教に学ぶ</p>
芸能祭	主に公民館等で活動するサークルの発表の場とする。小・中学校の音楽部も出演する。
こども講座	夏休み等、長期の休暇を利用し、学ぶ、遊ぶ、運動するなどの場を設ける。 理科教室（手芸、料理）、食育教室、絵手紙教室、手芸教室、子どもスポーツ教室
HAPPYクッキング講座	男女問わず、料理作りを通じて、より健康な生活をするために、食に関心を持ってもらう。
趣味講座	モノづくりを通じて、新しい世界や知識にふれ、交流の場をつくる。 エコクラフト教室、陶芸教室、手芸教室、ポーセラーツ講座
地域づくり講座	<p>安全・安心なまちづくり、地域づくりのために、幅広い世代を対象とした訓練や講座を行う。</p> <p>消防訓練、交通安全教室</p>
船木を歩こう	多くの史跡が残る船木を歩き、貴重な郷土遺産を知りつつ、健康増進を図る。
三世代交流事業	各世代の得意分野で力を発揮し、連帯感を養い、三世代交流を図る。 盆踊り教室、そうめん流し

# 公 民 館 事 業 計 画

大 生 院 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～地域住民が集まり、共に進む公民館～            1 事業の企画・運営への住民の参画促進            2 地域歴史遺産を生かした特色ある事業の推進            3 自主防災組織の更なる充実と意識の向上            4 子どもの居場所づくりと交流</p>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>高齢者いきいきセミナー</p>	<p>校区の高齢者を対象に、学習を通して、健康づくりや仲間づくりができる場を提供する。</p>
<p>くらしのセミナー</p>	<p>文化教養を深めるため、多種多様な講座を開設し、仲間づくりができる場を提供する。</p>
<p>子育て支援セミナー</p>	<p>未就学児とその保護者を対象とした、情報交換や交流の場を提供し、心身共にリフレッシュしてもらえるような子育て支援を行う。</p>
<p>郷土の歴史と文化</p>	<p>大生院校区の豊かな自然、史跡や歴史、偉人について学び、地域への関心と愛情を育む。            歩いてゆく大野山ツアー、近藤篤山の孝道を訪ねて</p>
<p>スポーツ健康教室</p>	<p>校区住民を対象に、軽スポーツ（グラウンドゴルフ、ペタンク、カローリング等）を通して、各世代交流や健康増進を図る。</p>
<p>三世代交流事業</p>	<p>地域の大人と子どもが伝統文化に触れ、学びながら交流を図り、親睦を深める。            たのも団子、昔の遊び、しめ縄作り、七草がゆ</p>
<p>大生院まちづくり事業</p>	<p>安心安全なまちづくり、魅力あるまちづくりに取り組むべく熟議を重ね、地域活性化を目指す。</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

角 野 公 民 館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 思いやる心を育てる生涯学習を推進し将来を見据えた地域づくり</li> <li>2 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり</li> <li>3 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり</li> <li>4 自分達で命を守る防災意識の確立を図る地域づくり</li> <li>5 三世代交流や人と自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり</li> </ol>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>合同セミナー</p>	<p>異世代交流を目的とし、各種団体の協力を得て、子どもたちが地域の人との交流を図り、より良い人間関係・地域関係を築き、コミュニティを深める。 開講式記念講演会、ウォークラリー、おはようラジオ体操、三世代交流事業、閉講式記念講演会</p>
<p>手作りセミナー</p>	<p>生涯学習委員会が中心となり、文化教養を高める講座を企画し、新たな自分と出会える場にする。講座の参加を機会に地域との関わりを持てる人材の育成を図る。 ガラスのペンダント、アロマフラワー、干支づくり</p>
<p>いき生き生活セミナー</p>	<p>高齢者を中心に、情報交換の場を提供する。健康で生き生きとした生活をおくり高め合い、地域に必要なとされる高齢者になることを目的とし、よりよい仲間づくりへと進展させる。 脳いきいきアート、地域探訪、各種講座</p>
<p>スポーツ健康教室</p>	<p>各種スポーツを通じ、子どもから高齢者と幅広く連携を図り、元気な体づくりを推進する。</p>
<p>未来まちづくりプラン</p>	<p>地域づくりに関わる将来の担い手を呼び込むため、小・中学校との連携を強化する。防災訓練教育、知らなかった地域の宝をみつける。環境に配慮した環境緑化推進事業。 地域新発見探訪、すみのシェイクアウト、動物ふれあい教室</p>
<p>伝統文化プラン</p>	<p>地域と学校が連携し、地域に残る近代化産業遺産や身近な歴史を深く知り学ぶことを目標とし次世代に託す。 ちびっこ相撲、観月祭、とうどおくり、口屋跡記念公民館・別子山公民館との共催事業</p>
<p>家庭教育セミナー</p>	<p>子どもたちの健全育成のために、親子関係、地域の大人とのコミュニケーションを深める。社会の担い手を育成する。 夏休み子ども教室、理科教室、防災サバイバルキャンプ、揺れるクレイの熱帯魚づくり</p>

# 公 民 館 事 業 計 画

別子山公民館

<p>公民館重点目標</p>	<p>～地域づくりの拠点として、暖かくぬくもりのある公民館を目指して～                      1 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる。                      2 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る。                      3 人権・同和教育の推進                      4 青少年の健全育成を図る。                      5 世代間交流の充実強化</p>
<p>事業（講座）名</p>	<p>事 業 内 容</p>
<p>地域教育力向上プロジェクト推進事業</p>	
<p>スポーツ教室</p>	<p>健康で健全な生活を目的に、スポーツ教室を通じて、健康な身体づくり及び体力の向上に結びつける。                      バドミントン、ソフトバレー、フットサル</p>
<p>地域を歩く散策ツアー</p>	<p>地域住民の高齢化に伴い、地域力の底上げを行うため、地域内を散策することで、体力作り及び地域力を向上させる。</p>
<p>植物自然観察学習会</p>	<p>園芸研究所長を講師に高知県立牧野植物園等を視察研修し、地元植物の保護育成に役立てる。</p>
<p>登山体験</p>	<p>地域内外で働く住民を対象に、自然を体感し、健全な心と体を養うことを目的に、登山を実施し、心身のリフレッシュを行う。</p>
<p>独居高齢者配布餅つき</p>	<p>地域の独居高齢者を対象に配布を行う餅をつくり、高齢者の皆さんに少しでも豊かで想いのこもった年始を迎えていただくために実施する。</p>
<p>別子校区秋季大運動会</p>	<p>学校と地域が一体となって運動会を実施し、住民の体力の向上と連帯感の育成を行い、地域内外との人的交流を図ることを目的に実施する。</p>
<p>地域文化の伝承</p>	<p>人口減少と高齢化により地域文化の伝承が難しくなっています。特に様々な穀類を利用した食文化も残さなければ伝承は難しいと考える。</p>

# 青少年センター

## 重点目標

- 1 「見せる補導」を徹底し、非行の未然防止に努める。
- 2 学校周辺を巡回し、児童生徒の安全確保に努める。
- 3 安全情報ネットワークの整備に努める。

## 重点事項

### 1 健全育成活動の推進

- (1) 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）、子ども・若者育成支援強調月間（11月）の推進
- (2) 青少年善行表彰

### 2 相談活動の推進

- (1) 相談業務の周知徹底、積極的な相談活動
- (2) 適切な資料提供並びに専門機関への紹介

### 3 少年補導委員による補導活動の充実

- (1) 地域に密着した昼夜の街頭補導
- (2) 夏祭り、花火大会、年末等における特別街頭補導
- (3) 支部長による広域補導

### 4 環境浄化活動の推進

- (1) 危険箇所、非行集団等のたまり場の早期発見と指導
- (2) 未成年者喫煙、飲酒防止の推進

### 5 情報収集と啓発活動の充実

- (1) 青少年健全育成入選標語の広報による周知、啓発
- (2) ホームページによる情報発信
- (3) センターだよりの発行

### 6 研修活動

- (1) 少年補導委員研修大会の実施
- (2) 各種研修会への派遣

### 7 関係機関・団体・学校等との連携強化

- (1) 学校・警察・児童相談所等との相互情報交換並びに連携の推進
- (2) 少年補導委員会等（支部長会）の開催
- (3) 青少年健全育成、非行防止に関する各種会合等への積極的な参加

## 施設状況

所在地	開設年月日	構造	敷地面積(m <sup>2</sup> )	建物延面積(m <sup>2</sup> )	電話	所長氏名
繁本町8番65号	昭和39.7.16	鉄筋コンクリート造 2階建	403.68	403.68	33-4152	藤田 秀喜

## 地区別少年補導委員の状況

(令和3年4月1日現在)

地区別	補導委員数		
	男(人)	女(人)	計(人)
川西地区	41	19	60
川東地区	35	21	56
上部地区	46	28	74
計	122	68	190

# 生涯学習センター

## 重点目標

多様化し複雑化する課題と社会の変化への対応の要請のために、学ぶことと学びの成果を活かす循環型の学習社会づくりを目指す。その柱として、「人づくり」、「つながりづくり」、「地域づくり」を掲げ、個人の成長と地域社会の発展の双方に貢献する、「開かれ、つながる生涯学習」の実現のために、学習者が主体的に取り組む体制づくりを推進する。ポストコロナの時代に向け、従来の集合形態の講座体系のみならず、新しい学習形態を模索する。

## 重点事項

### 1 生涯学習大学事業の推進

- (1) 大学、工業高等専門学校等の高等教育機関等との協働により、日本文学講座、松山大学公開講座、新居浜高専市民講座等、市民の専門化・高度化した学習要求に応える講座を開設する。
- (2) 市民の多様なニーズ、時代の変化に対応した講座や必要課題に関する講座を開設する。
- (3) 新しい学習メニューの提供、市民への幅広い情報発信により新たな層の参加を図るとともに、生涯学習推進員、スタッフが企画運営を担う、自主運営型の生涯学習大学を目指す。
- (4) 生涯学習の人材育成を目指し、生涯学習大学で培ったノウハウを地域づくりに還元できる仕組みづくりを推進する。
- (5) ICTの有効活用を図り、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができる学習環境の普及啓発を図る。

### 2 生涯学習情報の収集・提供及び学習体制の充実

- (1) 県生涯学習情報システムの有効活用を図る。
- (2) 生涯学習に関する情報を収集するとともに、「悠游たより」等により情報の提供及び交換を行う。
- (3) 生涯学習の情報網を整備し、学習体制を充実させる。

### 3 生涯学習を推進するネットワークの促進

- (1) 公民館、高齢者生きがい創造学園等との連携を密にするとともに、市社会教育課をはじめ市内の生涯学習関連機関、施設、事業所等との関係性を強化し、より多くの市民が学習に取り組むことができる生涯学習ネットワークの構築に努める。
- (2) 社会教育団体をはじめとする生涯学習に関連する団体との連携の強化に努め、各種事業を展開する。
- (3) 市内の人材の発掘と育成を進め、より多くの人材が活躍できる仕組みをつくる。

### 4 生涯学習に関連する指導者の育成と生涯学習のまちづくりの推進

- (1) 生涯学習まちづくり事業の企画運営に関わる人材育成のための研修機会の充実を図る。
- (2) 「まなびすと」（生涯学習大学の企画運営支援者）の組織化、活動分野の拡充を図る。
- (3) 生涯学習ボランティアの実践活動の拡充を目指す。

### 5 視聴覚ライブラリー機能の整備と有効活用

- (1) 自主教材の製作をすすめ、教材としての活用を図る。
- (2) 視聴覚指導者の育成を図る。

## 施設状況

所在地	開設年月日	構造	敷地面積(m <sup>2</sup> )	建物延面積(m <sup>2</sup> )	電話	所長氏名
繁本町8番65号	平成3.4.1	鉄筋コンクリート造 (市民文化センター本館2階)	—	—	33-2991	関 福生

# 高 齢 者 生 き が い 創 造 学 園

## 重点目標

高齢化が急速に進展する社会の中で、ボランティア活動を行い、共に学ぶ喜びを共有することによって、生きがいを見つける学習機会を提供する。

## 重点事項

### 1 講座の開設

概ね60歳以上の方を対象に、講座を開設して高齢者の要望に応え、高齢者の基本的要求である健康維持と、生活上の諸問題をテーマとする講座と講義や実技を通して学習を楽しみ、生きがいの創造をテーマとする講座を設ける。

### 2 サークル活動

- (1) 講座終了者が、自主的で幅広い活動ができるようにする。
- (2) 週1回程度活動し、学習の深化・発展を図り、自由に積極的に学習する機会を提供する。
- (3) サークルごとに会員登録を行い、代表者を中心に年間計画を立てて自主的な運営を図るとともに、学園の全体活動への積極的な参加を促進する。

### 3 代表者会活動

学園の事業に積極的に参加し、その健全な発展を図る。代表者会は、学園の各講座受講者とサークル会員の互選により選出された代表者で構成され、総務・広報・体育・文化・音楽のいずれかの委員会に属する。

### 4 ボランティア活動の推進

高齢者の豊かな経験と知識・技能を広く社会に還元できるよう学習をうながし、それによって自らの生きがい発見の場とさせる。

- (1) 受講者のボランティア活動について啓発を図る。
- (2) その活動を通して仲間作りに発展するように努める。
- (3) 関係諸団体との連絡を密にして、現地研修、講師を招いての学習をすすめることによってボランティア活動の推進を図る。

### 5 生き方の啓発や学習情報の提供

高齢者にとっての必要な情報を把握し、その提供に努める。

- (1) 学園月刊紙「生きがい」を発行し、学園の全体的な学習活動を中心とした情報の提供や生き方の啓発に努める。
- (2) アンケート調査やその他の方法によって受講者の要望を把握するとともに、掲示や学習資料・チラシ等を通してその期待に応えるようにする。

### 6 関係機関との連携

庁内関係各課はもちろん、各公民館・各交流センター・各高齢者福祉センターなどの関係機関との連携を密にし、協力する。

講座編成については、他機関のものとの重複を避け、講座の設置目的を明確にする。

## 施設状況

所在地	開設年月日	構造	敷地面積(m <sup>2</sup> )	建物延面積(m <sup>2</sup> )	電話	所長氏名
上原二丁目8番1号	平成5.4.1	鉄筋コンクリート造2階建	18,684.23	3,759.85	44-4826	一色 明繁

# 学 校 教 育 課

## 第 1 最 重 要 課 題

誰ひとり取り残さない教育の実現

## 第 2 重 点 事 項 ( 取 組 方 針 ) ～ 「 チ ー ム 学 校 」 の マ ネ ジ メ ン ト 機 能 を 強 化 ～

### 1 「持続可能な社会」の担い手育成に向けた、地域とともに育つ学校づくり

#### (1) 地域とともに育つ学校づくりの推進

市内の全小・中学校にコミュニティ・スクールを導入しており、地域と学校が公式のパートナーとして、ともに子どもたちを育て、ともにつくる「地域とともに育つ学校づくり」を推進する。

ア コミュニティ・スクール推進事業

イ コミュニティ・スクールにコーディネーターの配置及び研修会等の実施

ウ 地域学校協働本部事業

エ 別子中学校学び創生事業

#### (2) 学校・地域の特色を生かした教育活動の展開

市内の全小・中学校がユネスコスクールに認定されており、ユネスコスクールとしてE S Dの視点に立った特色ある学校づくりに取り組むとともに、持続可能な社会の担い手を育てるため、学校と地域が連携して自主的に創意工夫を凝らした教育活動を展開する。また、それらの教育活動がどのSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けたものなのかを明確にすることで、より深化した学びとなるよう努める。

ア ふるさと学習の充実【ふるさと学習奨励賞】【新居浜ものしり検定】

イ 国際理解教育の充実【中学生海外派遣事業】

ウ 環境教育の充実【学校環境教育支援活動事業】

エ 海洋教育の推進【海洋教育推進事業】

#### (3) 放課後における子どもの安全な居場所づくりと子どもたちの健全育成の推進

放課後における子どもの安全な居場所づくりとともに、子どもたちの健全育成に取り組むため、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、放課後まなび塾の一体的な運営の推進を図る。

ア 放課後児童クラブ運営事業

イ 放課後子ども教室、放課後まなび塾の充実

ウ 放課後児童クラブ、放課後子ども教室、放課後まなび塾を連携して実施

エ 長期休業中の放課後まなび塾の実施

### 2 互いの人権を尊重し、一人一人が支え合い、認め合う人間関係づくり

不登校やいじめによる学校や社会への適応が難しい児童生徒の学校復帰と社会的自立を目指し、学校、家庭、地域と関係機関及び専門家との連携を進めながら、チームとして支援に取り組む。また、学校における学級経営改善を図るとともに、いじめ・不登校の未然防止と早期対応を強化する。

#### (1) いじめ・不登校対策の推進

#### (2) 差別解消に主体的に取り組む児童生徒の育成

#### (3) 自分の大切さとともに他の人の大切さを認めながら、ともに生きていこうとする実践的な態度の育成

#### (4) 「人のことを大切に聞く」「勇気づけの声掛け（ボイスシャワー）」の実践

### 3 生きる力を育む教育の推進

確かな学力の定着と向上を図るための学習指導の改善に努める。主体的に学ぶ力を身に付けるとともに、基礎的知識や技能を習得させ、課題解決能力を育てる学習の充実を推進する。

#### (1) 英語力の向上【生きた英語教育推進事業－ALT】【英検受験奨励事業】

#### (2) 学校図書館支援センターの学校司書派遣による授業支援

#### (3) イングリッシュサマースクールの開催

- (4) 小中学生あかがね算数・数学コンテストの開催
- (5) 小中学生科学奨励賞事業の開催
- (6) 中学生弁論大会の開催
- (7) 中学生英語スピーチコンテストの開催
- (8) えひめジョブチャレンジU-15事業の実施

#### 4 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化

次世代の学校指導体制にふさわしい教職員の在り方と業務改善のためのタスクフォースに基づき、学校の業務改善を推進する。

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- (2) ICT機器を活用した授業改善
- (3) 新居浜市授業モデルに即した実践的な授業研究の推進
- (4) 新居浜市教育研究所の機能強化
- (5) 校務支援システムの活用
- (6) 部活動指導員の配置
- (7) スクール・サポート・スタッフ及び学校教育活動支援員の配置
- (8) ICT支援員の配置

#### 5 安全・安心な教育環境の整備

- (1) 小中学校での防災教育の実施
- (2) 小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針の策定
- (3) 学校施設の長寿命化計画の策定
- (4) 学校施設環境整備工事の実施
- (5) 学校給食施設の整備

### 第3 主な事業

#### 1 学校給食センター建設事業 (54,644 千円、繰越 22,000 千円)

令和2年8月に見直しを行った「新居浜市学校給食施設整備基本計画」に基づき、老朽化した小学校単独調理場等の代替施設として、HACCPの概念のもと、学校給食衛生管理基準に適合した新たな施設を設計・施工一括発注方式（DB方式）で整備する。令和3年度は、公募型プロポーザルにより整備事業者を選定し、基本設計・実施設計に着手する。

#### 2 小・中学校施設環境整備事業 (160,286 千円)

小・中学校施設は、児童生徒の学習・生活の場であり、学校教育活動を行うための基本的な教育条件である。そのため、老朽化した施設を安全・安心に維持管理できるよう、法令等に基づいて定期的に点検を行い、必要な修理・修繕等を速やかに実施する。その中で今年度は高効率・長寿命なLED照明器具の整備を行う。

# 新居浜市教育研究所の概要

## 1 沿革の概要

昭和33年3月31日 新居浜市教育研究所設置条例に基づき、新居浜市教育研究所を置く。

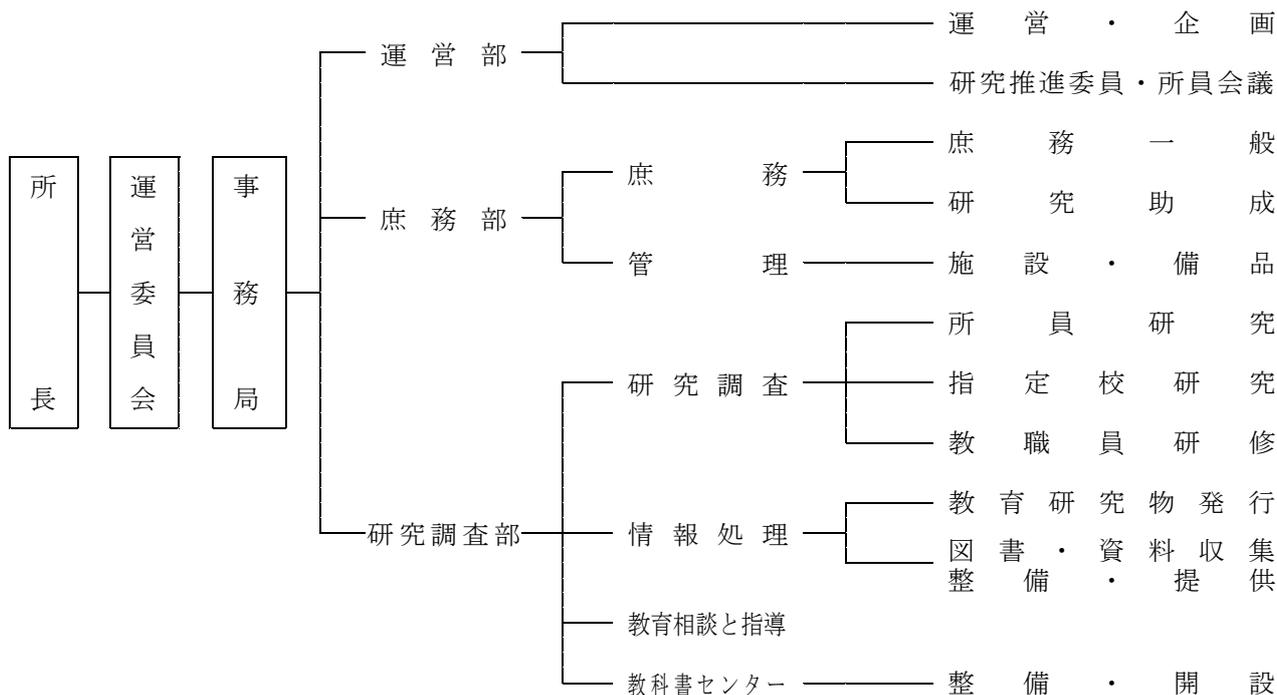
昭和46年6月 教育会館の2階に教育研究室を設ける。

平成28年度 第21期新居浜市教育研究所の発足

平成30年度 第22期新居浜市教育研究所の発足

令和2年度 第23期新居浜市教育研究所の発足

## 2 機構・組織



## 3 事業内容

### (1) 教育に関する専門的、技術的事項の研究

- ア 研究所員による「テーマ研究」
- イ 研究指定校との連携による「共同研究」
- ウ 第23期新居浜市教育研究所
- エ 新居浜市教育力向上推進委員会

### (2) 教育に関する調査及び各種教育資料の作成及び共有（データ）

- ア 教育研究物の発行
  - 3・4年生用社会科副読本
  - 研究紀要
- イ 教育に関する調査と資料の作成
  - ふるさと学習

### (3) 教育関係職員の研修

教科研修等

### (4) 教育図書・資料及び教科書センターの経営

- ア 図書の整備、閲覧、貸出し
- イ 各種資料の収集、整理、提供
- ウ 教科書センターの整備と開設

#### 4 研究のあゆみと歴代研究所長

氏名	就任年月日	離任年月日	研究期・研究主題等
藤田 弥一郎	昭和33年4月1日	昭和37年3月31日	第1期 科学技術教育研究会 第2期
河野 貫	昭和37年4月1日	昭和40年3月31日	第3期 授業の分析
岡田 信秋	昭和40年4月1日	昭和43年3月31日	第4期 授業の分析
尾崎 健次郎	昭和43年4月1日	昭和46年3月31日	第5期 個性能力に応ずる教育の研究
神野 忠利	昭和46年4月1日	昭和48年3月31日	第6期 学習指導の近代化
印南 忠一	昭和48年4月1日	昭和52年3月31日	第7期 学習指導の近代化
大西 博臣	昭和52年4月1日	昭和56年3月31日	第8期 自ら学ぶ力を育てる指導
村上 好央	昭和56年4月1日	昭和58年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
永井 弘	昭和58年4月1日	昭和59年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
久米 浩	昭和59年4月1日	昭和60年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
加藤 勝見	昭和60年4月1日	昭和61年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
廣川 地彦	昭和61年4月1日	昭和62年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
宮崎 弘	昭和62年4月1日	昭和63年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
廣川 地彦	昭和63年4月1日	平成元年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
渡邊 健	平成元年4月1日	平成3年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
宮崎 弘	平成3年4月1日	平成5年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
一色 康範	平成5年4月1日	平成7年3月31日	第13期 子どもの可能性を拓く学習指導と評価の研究
鴻上 政士	平成7年4月1日	平成9年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成9年4月1日	平成10年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成10年4月1日	平成11年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
山本 光博	平成11年4月1日	平成12年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
河野 義隆	平成12年4月1日	平成14年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究 第16期
藤本 博文	平成14年4月1日	平成16年3月31日	第16期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
三浦 孝信	平成16年4月1日	平成18年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
佐藤 弘美子	平成18年4月1日	平成19年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
真鍋 智明	平成19年4月1日	平成21年3月31日	第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上
秋本 司	平成21年4月1日	平成23年3月31日	第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上 第19期 学力の向上を図る実践研究
坪本 道夫	平成23年4月1日	平成25年3月31日	第19期 学力の向上を図る実践研究 ふるさと学習の研究
横井 敏行	平成25年4月1日	平成27年3月31日	第20期 確かな学力を育むための実践研究 ふるさと学習の研究
高橋 良光	平成27年4月1日	平成30年3月31日	第20期 確かな学力を育むための実践研究 第21期 ふるさと学習の研究
田中 利季	平成30年4月1日	令和2年3月31日	第22期 未来を生き抜く力を育む実践研究
矢野 雅士	令和2年4月1日		第23期 未来を共創する「生き抜く力」を育む実践研究

# 学 校 教 育 計 画 資 料

## 1 研究指定校（発表校）・訪問指導校・研修会開場等予定校

小学校	学校名	内 容		指定年度	
	小学校	新居浜小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2
県			ハートなんでも相談員設置事業	2	3
市			フッ化物洗口事業	2	3
市			誕生学プログラム		3
市			人権・同和教育研究大会	2	
宮西小学校		国	スクールカウンセラー活用事業対象校		
		県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	人権・同和教育研究大会	2	
金子小学校		県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		市	フッ化物洗口事業	2	3
金栄小学校		県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	誕生学プログラム		3
		県	金銭教育指定校	2	3
高津小学校		国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3
		県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		市	誕生学プログラム	2	
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	人権・同和教育研究大会	2	
浮島小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	県	N I E 実践指定校	2		
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会	2		
惣開小学校	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	誕生学プログラム	2		
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会		3	
垣生小学校	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
神郷小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	健康教育研究大会	2		
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会		3	
多喜浜小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	誕生学プログラム		3	
泉川小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2		
	市	誕生学プログラム	2		
船木小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
中萩小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3	
	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	誕生学プログラム	2		

中 学 校	大生院小学校	国	スクールカウンセラー活用事業対象校	2	3
		市	ハートなんでも相談員設置事業		3
		市	誕生学プログラム		3
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	人権・同和教育研究大会	2	
	角野小学校	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	人権・同和教育研究大会		3
	別子小学校	国	スクールヘルスリーダー派遣事業	2	
		市	フッ化物洗口事業	2	3
		市	人権・同和教育研究大会		3
	東中学校	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		国・県	特色ある道徳教育推進事業		3
	西中学校	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3
		国	人権教育研究推進事業	2	3
		市	いのちの授業開催事業	2	
		市	フッ化物洗口事業	2	3
	南中学校	国	スクールカウンセラー活用事業拠点校	2	3
		市	人権・同和教育研究大会	2	
	北中学校	市	人権・同和教育研究大会		3
泉川中学校	国	スクールカウンセラー活用事業拠点校	2	3	
	市	いのちの授業開催事業		3	
	市	フッ化物洗口事業		3	
	県	環境教育推進事業	2		
船木中学校	国	スクールカウンセラー活用事業拠点校	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	いのちの授業開催事業		3	
	市	人権・同和教育研究大会	2		
船木中（ひびき分校）	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会	2		
中萩中学校	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	いのちの授業開催事業	2		
大生院中学校	国	スクールカウンセラー活用事業拠点校	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会	2		
角野中学校	県・市	ハートなんでも相談員設置事業	2	3	
	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	いのちの授業開催事業		3	
川東中学校	国	スクールカウンセラー活用事業拠点校	2	3	
	市	人権・同和教育研究大会		3	
別子中学校	市	フッ化物洗口事業	2	3	
	市	いのちの授業開催事業		3	
	市	新聞制作体験学習事業		3	
	市	人権・同和教育研究大会		3	

※全小中学校において、持続可能な開発のための教育(E S D)をめざす学校づくりを推進する。

## 2 学校教育における人権・同和教育研究会

行 事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備 考
新居浜市人権・同和教育研究大会								小中合同 26日(金)					小学校4校 中学校3校
愛媛県人権・同和教育研究大会								9日 (火)					松山市
四国地区人権教育研究大会				8日(木)									松山市
全国人権・同和教育研究大会								13日(土)～ 14日(日)					新潟県

## 令和3年度 児童・生徒・園児・教職員数

### 小学校

学年・性別 学校名		1 学年			2 学年			3 学年			4 学年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新居浜小学校	児童数	14	18	32	15	10	25	11	12	23	11	17	28
	学級数	1			1			1			1		
宮西小学校	児童数	13	14	27	11	14	25	14	22	36	29	13	42
	学級数	1			1			2			2		
金子小学校	児童数	51	49	100	55	40	95	60	54	114	51	40	91
	学級数	3			3			4			3		
金栄小学校	児童数	35	29	64	40	30	70	38	37	75	32	21	53
	学級数	2			2			3			2		
高津小学校	児童数	44	55	99	49	55	104	60	52	112	54	40	94
	学級数	3			3			4			3		
浮島小学校	児童数	9	8	17	16	6	22	11	8	19	12	4	16
	学級数	1			1			1			1		
惣開小学校	児童数	33	38	71	33	27	60	22	36	58	28	31	59
	学級数	2			2			2			2		
垣生小学校	児童数	23	19	42	21	21	42	12	16	28	25	23	48
	学級数	2			2			1			2		
神郷小学校	児童数	62	31	93	35	38	73	46	45	91	45	49	94
	学級数	3			2			3			3		
多喜浜小学校	児童数	6	6	12	13	6	19	12	8	20	16	10	26
	学級数	1			1			1			1		
泉川小学校	児童数	50	56	106	53	47	100	50	52	102	50	42	92
	学級数	3			3			3			3		
船木小学校	児童数	26	21	47	33	27	60	29	33	62	36	33	69
	学級数	2			2			2			2		
中萩小学校	児童数	75	63	138	60	75	135	61	60	121	71	68	139
	学級数	4			4			4			4		
大生院小学校	児童数	23	15	38	21	24	45	17	13	30	22	19	41
	学級数	2			2			1			2		
角野小学校	児童数	47	52	99	48	51	99	46	47	93	49	52	101
	学級数	3			3			3			3		
別子小学校	児童数	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	学級数	0			0			1			0		
計	児童数	512	474	986	503	471	974	489	496	985	531	463	994
	学級数	33			32			36			34		

※大島小学校…H25. 3. 31 廃校 若宮小学校…H30. 3. 31 廃校

船木小学校…児童数にわかば分教室を含む

(令和3年5月1日現在)

5 学年			6 学年			計			学 級 数			教員数	職員数
男	女	計	男	女	計	男	女	計	通常	特別支援	計		
9	21	30	23	10	33	83	88	171	6	2	8	15	8
1			1			6							
15	13	28	15	18	33	97	94	191	8	2	10	17	9
1			1			8							
60	62	122	52	49	101	329	294	623	20	4	24	32	11
4			3			20							
38	39	77	45	37	82	228	193	421	14	3	17	24	9
2			3			14							
47	59	106	55	62	117	309	323	632	20	6	26	38	3
3			4			20							
10	11	21	15	12	27	73	49	122	6	4	10	15	7
1			1			6							
25	18	43	28	30	58	169	180	349	12	3	15	21	10
2			2			12							
19	24	43	15	23	38	115	126	241	10	2	12	16	9
2			1			10							
49	42	91	47	47	94	284	252	536	17	4	21	30	11
3			3			17							
10	11	21	12	9	21	69	50	119	6	3	9	14	8
1			1			6							
71	49	120	33	46	79	307	292	599	18	5	23	30	5
4			2			18							
27	30	57	35	35	70	186	179	365	12	5	17	24	9
2			2			12							
83	71	154	64	82	146	414	419	833	26	7	33	43	14
5			5			26							
26	23	49	22	24	46	131	118	249	11	3	14	21	10
2			2			11							
57	53	110	56	45	101	303	300	603	18	4	22	31	11
3			3			18							
0	1	1	0	0	0	1	3	4	2	1	3	3	0
1			0			2							
546	527	1,073	517	529	1,046	3,098	2,960	6,058	206	58	264	374	134
37			34			206							

## 中学校

学年・性別 学校名		1 学年			2 学年			3 学年	
		男	女	計	男	女	計	男	女
東中学校	生徒数	61	57	118	72	68	140	66	62
	学級数	3			4			3	
西中学校	生徒数	36	34	70	34	27	61	40	29
	学級数	2			2			2	
南中学校	生徒数	79	65	144	80	69	149	56	68
	学級数	4			4			4	
北中学校	生徒数	33	47	80	29	33	62	33	32
	学級数	2			2			2	
泉川中学校	生徒数	46	49	95	53	43	96	44	45
	学級数	3			3			3	
船木中学校	生徒数	23	35	58	32	31	63	16	28
	学級数	2			2			2	
船木中学校 ひびき分校	生徒数	0	0	0	1	0	1	4	1
	学級数	0			1			1	
中萩中学校	生徒数	79	86	165	94	74	168	82	60
	学級数	5			5			4	
大生院中学校	生徒数	17	25	42	24	19	43	25	17
	学級数	2			2			1	
角野中学校	生徒数	49	54	103	61	53	114	53	45
	学級数	3			3			3	
川東中学校	生徒数	94	69	163	97	77	174	92	75
	学級数	4			5			5	
別子中学校	生徒数	3	3	6	2	3	5	2	3
	学級数	1			1			1	
計	生徒数	520	524	1,044	579	497	1,076	513	465
	学級数	31			34			31	

## 幼稚園

年齢・性別 幼稚園名		4 歳 児			5 歳 児			
		男	女	計	男	女	計	
王子幼稚園	園児数	0	0	0	8	5	13	
	学級数	0			1			
神郷幼稚園	園児数	7	7	14	7	0	7	
	学級数	1			1			
計	園児数	7	7	14	15	5	20	
	学級数	1			2			

(令和3年5月1日現在)

計	計			学 級 数			教員数	職員数
	男	女	計	通常	特別支援	計		
128	199	187	386	10	4	14	27	3
	10							
69	110	90	200	6	3	9	18	3
	6							
124	215	202	417	12	2	14	27	3
	12							
65	95	112	207	6	2	8	20	3
	6							
89	143	137	280	9	2	11	25	4
	9							
44	71	94	165	6	2	8	17	3
	6							
5	5	1	6	2	0	2	7	1
	2							
142	255	220	475	14	4	18	31	3
	14							
42	66	61	127	5	2	7	16	3
	5							
98	163	152	315	9	2	11	21	3
	9							
167	283	221	504	14	3	17	30	3
	14							
5	7	9	16	3	0	3	10	0
	3							
978	1,612	1,486	3,098	96	26	122	249	32
	96							

(令和3年5月1日現在)

	計				教 員 数
	男	女	計		
	8	5	13		3
	1				
	14	7	21		2
	2				
	22	12	34		5
	3				

# 学 校 等 一 覧

## 幼 稚 園

園 名	所 在 地	電 話 (F A X)	園 長 氏 名
王 子	王子町2番2号	32-4815 (32-4815)	小 野 美 恵 子
神 郷	郷三丁目8番16号	45-0170 (45-0170)	藤 田 京 子
合		計	

## 小 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (F A X)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
新 居 浜	新須賀町三丁目1番58号	37-3061 (37-3062)	浜 本 正 樹	鈴 木 武 朗
宮 西	宮西町5番56号	33-8940 (33-8941)	志 賀 忍	中 原 俊 彦
金 子	久保田町一丁目3番57号	37-2221 (37-2302)	加 藤 三 香 子	中 野 実
金 栄	西の土居町一丁目5番1号	37-2313 (37-2120)	永 井 和 弘	岡 俊 守
高 津	宇高町二丁目13番7号	37-3754 (37-3854)	篠 原 直 樹	伊 藤 英 二
浮 島	八幡二丁目2番65号	33-1020 (33-1021)	丸 山 泰 浩	加 藤 清 幸
惣 開	王子町1番3号	37-3401 (37-3402)	秦 竜 吾	田 中 明 定
垣 生	垣生一丁目5番38号	45-0186 (45-0195)	井 川 昭 二	加 藤 佳 緒 里
神 郷	神郷一丁目1番1号	45-0082 (45-0493)	岸 泰 典	小 野 英 雄
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番34号	45-0142 (45-0035)	松 原 由 起	築 山 税
泉 川	岸の上町一丁目13番68号	43-4145 (43-4146)	高 橋 美 鈴	山 本 千 明
船 木	船木4299番地の1	41-6260 (41-6362)	久 保 田 真 士	直 野 伸 也
わかば分教室	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		
中 萩	中萩町6番61号	41-6225 (41-6265)	中 野 久	高 須 賀 美 雪
大 生 院	大生院1070番地の1	41-6627 (41-6694)	高 橋 靖	三 木 宏 司
角 野	中筋町二丁目7番10号	43-7141 (43-7142)	菅 知 子	新 上 美 穂
別 子	別子山甲358番地	64-2117 (64-2321)	別子中と兼務	別子中と兼務
合		計		

※ 大島小学校……H25.3.31 廃校

※ 若宮小学校……H30.3.31 廃校

(令和3年5月1日現在)

教室数		園舎面積	校地面積			遊戯場面積	プール水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
6	—	1,237	1,008	1,130	2,138	185	37
3	—	965	1,037	1,705	2,742	144	29
9	—	2,202	2,045	2,835	4,880	329	66

(令和3年5月1日現在)

教室数		校舎面積	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
8	12	3,757	10,990	7,154	18,144	831	375
10	9	3,795	11,274	10,274	21,548	807	425
24	8	5,640	10,358	10,852	21,210	1,033	425
17	9	3,616	14,565	7,001	21,566	919	425
26	18	6,706	9,664	13,325	22,989	1,196	475
10	9	3,434	8,591	9,449	18,040	807	400
15	11	4,088	8,010	12,235	20,245	807	425
12	9	2,778	7,646	4,884	12,530	807	425
21	14	5,560	9,400	8,283	17,683	894	400
9	9	2,944	6,664	7,138	13,802	919	400
23	19	6,181	12,800	10,197	22,997	1,023	475
17	9	3,975	9,811	9,034	18,845	807	400
1	—	—	—	—	—	—	—
33	14	7,669	10,383	16,268	26,651	1,239	425
14	8	3,087	9,537	7,095	16,632	807	425
22	16	6,137	15,797	13,079	28,876	1,033	425
3	0	58	2,899	500	3,399	551	—
265	174	69,425	158,389	146,768	305,157	14,480	6,325

## 中学校

学 校 名	所 在 地	電 話 (F A X)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
東	東雲町一丁目4番23号	37-1294 (37-1038)	神 尾 宏 之	山 下 隆 一
西	江口町7番1号	37-2021 (37-2023)	井 上 美 樹	藤 原 正 治
南	庄内町二丁目4番47号	37-0310 (37-5392)	山 田 浩 司	加 藤 啓 子
北	宮西町5番81号	33-9135 (33-9136)	篠 原 和 彦	菅 道 正
泉 川	星原町7番8号	43-5800 (43-5821)	田 中 利 季	今 村 和 人
船 木	船木甲 3754 番地の 1	41-6347 (41-6364)	大 久 保 浩	藤 田 義 和
船 木 ひびき分校	船木甲 2971 番地の 1	31-7645 (31-7646)		久 保 田 浩 史
中 萩	中萩町 13 番 31 号	43-5131 (43-5132)	大 西 誠	古 見 総 一 郎
大 生 院	大生院 1070 番地の 2	41-6927 (41-6229)	鴨 田 洋 吾	久 保 善 嗣
角 野	宮原町 11 番 51 号	43-6108 (43-6109)	阪 本 博 和	矢 野 誠 治
川 東	神郷二丁目4番1号	45-0180 (45-0144)	近 藤 栄 一	山 本 基 二
別 子	別子山甲 358 番地	64-2115 (64-2321)	上 林 正 佳	宇 野 公 章
合 計				

(令和3年5月1日現在)

教室数		校舎面積	校地面積			屋内 運動場 面積	プール 水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
14	12	4,533	10,200	6,596	16,796	1,388	400
9	12	4,830	13,504	11,456	24,960	816	400
14	15	4,731	12,699	7,811	20,510	981	375
8	13	4,005	15,880	9,628	25,508	1,138	425
11	17	4,256	14,451	6,942	21,393	981	425
8	11	3,401	10,679	11,108	21,787	1,014	400
3	9	1,036	6,171	1,681	7,852	428	150
18	18	4,865	16,838	11,641	28,479	1,031	425
7	13	3,210	8,987	6,299	15,286	830	—
11	15	4,814	10,934	11,018	21,952	1,031	375
17	19	5,768	13,997	20,673	34,670	1,055	400
3	5	856	881	882	1,763	145	—
123	159	46,305	135,221	105,735	240,956	10,838	3,775

## 放課後児童クラブ一覧表

(令和3年5月1日現在)

クラブ名称	設置場所	クラブ名称	設置場所
たねっこクラブ1	高津小学校	あひるクラブ1	神郷小学校
たねっこクラブ2	同上	あひるクラブ2	同上
たねっこクラブ3	同上	あひるクラブ3	同上
ひかりクラブ1	中萩小学校	すみれクラブ	宮西小学校
ひかりクラブ2	同上	ひまわりクラブ	垣生小学校
ひかりクラブ3	同上	のぞみクラブ	惣開小学校
なかよしクラブ	新居浜小学校	あじさいクラブ	多喜浜小学校
たんぼぼクラブ1	金栄小学校	ぱんだクラブ1	泉川小学校
たんぼぼクラブ2	同上	ぱんだクラブ2	同上
こぼとクラブ1	角野小学校	ぱんだクラブ3	同上
こぼとクラブ2	同上	かがやきクラブ1	金子小学校
こぼとクラブ3	同上	かがやきクラブ2	同上
うずいクラブ	大生院小学校	かがやきクラブ3	同上
かぶとクラブ1	船木小学校	きりんクラブ	上部児童センター
かぶとクラブ2	同上	ぴかっこクラブ	川東児童センター

## 通 学 区 域

小学校名	通 学 区 域
新 居 浜	大江町、港町、若水町一丁目、若水町二丁目、菊本町一丁目、菊本町二丁目、新須賀町一丁目、新須賀町二丁目、新須賀町三丁目、新須賀町四丁目
宮 西	西町、中須賀町一丁目、中須賀町二丁目、西原町一丁目、西原町二丁目、西原町三丁目、泉池町、泉宮町、宮西町、徳常町、繁本町
金 子	一宮町一丁目、一宮町二丁目、久保田町一丁目、久保田町二丁目、久保田町三丁目（1番から9番まで）、八雲町、平形町、田所町、庄内町一丁目、庄内町二丁目、庄内町三丁目、庄内町四丁目（1番から3番まで、5番30号から39号まで）、庄内町五丁目、庄内町六丁目、江口町（1番から3番まで、5番、6番、8番から17番まで）、北新町（1番、2番、4番、5番）、城下町（1番から6番まで）
金 栄	滝の宮町、西の土居町一丁目、西の土居町二丁目（1番から7番まで、9番から17番まで）、高木町、政枝町一丁目、政枝町二丁目、政枝町三丁目、久保田町三丁目（10番、11番）、庄内町四丁目（4番、5番（金子小学校の区域を除く。）、6番、7番）、坂井町一丁目、坂井町二丁目、金子丙（1番地から30番地まで）
高 津	宇高町一丁目、宇高町二丁目、宇高町三丁目、宇高町五丁目（1番から9番まで、12番、13番）、沢津町一丁目、沢津町二丁目、沢津町三丁目、東雲町一丁目、東雲町二丁目、東雲町三丁目（1番から8番まで）、松の木町（1番）、高津町、清水町、南小松原町、桜木町、郷一丁目（1番、7番）、郷五丁目（2番）、高田二丁目（1番、6番）、田の上四丁目（6番から9番まで）
浮 島	松の木町（2番から13番まで）、宇高町四丁目、宇高町五丁目（10番、11番、14番、15番）、垣生六丁目（1番、15番）、八幡一丁目（9番から21番まで）、八幡二丁目、八幡三丁目（1番、4番4号から18号まで・36号・40号・43号、5番から8番まで、9番3号・39号から54号まで、10番38号から48号まで）
惣 開	星越町、前田町、王子町、河内町、北新町（3番、6番から13番まで）、西の土居町二丁目（8番）、磯浦町、江口町（4番、7番、18番）、金子丙（金栄小学校の区域を除く。）、惣開町、新田町一丁目、新田町二丁目、新田町三丁目、新居浜乙
垣 生	垣生一丁目、垣生二丁目、垣生三丁目、垣生四丁目、垣生五丁目、垣生六丁目（2番から14番まで）、八幡一丁目（1番から8番まで）、八幡三丁目（2番、3番、4番（浮島小学校の区域を除く。）、9番（浮島小学校の区域を除く。）、10番（浮島小学校の区域を除く。）、長岩町、垣生
神 郷	郷一丁目（2番から6番まで、8番から16番まで）、郷二丁目、郷三丁目、郷四丁目、郷五丁目（1番、3番から9番まで）、東雲町三丁目（9番）、清住町、落神町、又野一丁目、又野二丁目、又野三丁目、高田一丁目、高田二丁目（2番から5番まで）、田の上一丁目、田の上二丁目、田の上三丁目、田の上四丁目（1番から5番まで、10番から12番まで）、松神子一丁目、松神子二丁目、松神子三丁目、松神子四丁目、神郷一丁目、神郷二丁目、楠崎一丁目（1番、3番、4番33号から46号まで・60号から62号まで・65号・66号、5番から8番まで）、楠崎二丁目、多喜浜一丁目（8番1号から16号まで・56号から89号まで）、多喜浜四丁目（8番1号から11号まで・28号から53号まで、9番、10番）、多喜浜五丁目（10番1号から8号まで）、郷、郷乙
多 喜 浜	楠崎一丁目（2番、4番（神郷小学校の区域を除く。）、多喜浜一丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、9番、10番）、多喜浜二丁目、多喜浜三丁目、多喜浜四丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜五丁目（1番から9番まで、10番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜六丁目、阿島一丁目、阿島二丁目、阿島三丁目、阿島四丁目、阿島、荷内町、黒島一丁目、黒島二丁目、黒島、大島

小学校名	通 学 区 域
泉 川	松木町、西喜光地町、喜光地町一丁目、松原町、坂井町三丁目、瀬戸町、寿町、星原町、上泉町、外山町、岸の上町一丁目、岸の上町二丁目、城下町（7番）、下泉町一丁目、下泉町二丁目、観音原町、東田一丁目、東田二丁目、東田三丁目、国領一丁目、光明寺一丁目、光明寺二丁目
船 木	船木、七宝台町
中 萩	萩生、横水町、本郷一丁目、本郷二丁目、本郷三丁目、中萩町、上原一丁目、上原二丁目、上原三丁目、上原四丁目、中村一丁目、中村二丁目（1番から15番まで）、中村三丁目（3番から11番まで）、中村四丁目（3番から9番まで、11番、15番から18番まで）、御蔵町（2番、3番）、中村松木一丁目、中村松木二丁目、土橋一丁目、土橋二丁目（1番から10番まで、13番、14番）、大永山（出口、小味池）
大 生 院	大生院
角 野	土橋二丁目（11番、12番、15番から17番まで）、中村二丁目（16番）、中村三丁目（1番、2番）、中村四丁目（1番、2番、10番、12番から14番まで）、御蔵町（1番、4番から13番まで）、喜光地町二丁目、西泉町、西連寺町一丁目、西連寺町二丁目、篠場町、山田町、山根町、中西町、宮原町、中筋町一丁目、中筋町二丁目、北内町一丁目、北内町二丁目、北内町三丁目、北内町四丁目、吉岡町、角野新田町一丁目、角野新田町二丁目、角野新田町三丁目、種子川町、角野、大永山（出口・小味池を除く。）、立川町、種子川山
別 子	別子山

中学校名	通 学 区 域
東	高津小学校区、松の木町、宇高町四丁目
西	惣開小学校区、江口町、北新町
南	金子小学校区（北中学校区、西中学校区を除く。）、金栄小学校区
北	新居浜小学校区、宮西小学校区、一宮町二丁目（2番18号から42号まで・100号から末号まで、3番から5番まで、6番32号から67号まで・100号から末号まで）
泉 川	泉川小学校区
船 木	船木小学校区
中 萩	中萩小学校区
大 生 院	大生院小学校区
角 野	角野小学校区
川 東	垣生小学校区、神郷小学校区、多喜浜小学校区、浮島小学校区（東中学校区を除く。）
別 子	別子小学校区

## 園児・児童・生徒数の推移（平成28年度～令和7年度）

（毎年度5月1日現在）

学校 \ 年度	28	29	30	元	2	3	4 (見込)	5 (見込)	6 (見込)	7 (見込)
新居浜小学校	204	218	212	192	174	171	172	164	170	169
宮西小学校	235	223	227	218	217	191	188	192	178	172
金子小学校	624	644	624	650	635	623	610	583	584	556
金栄小学校	382	388	385	405	419	421	409	406	423	408
高津小学校	706	698	679	658	636	632	592	568	545	501
浮島小学校	117	119	130	124	123	122	118	112	113	113
惣開小学校	319	317	345	344	340	349	347	378	379	403
若宮小学校	51	37	—	—	—	—	—	—	—	—
垣生小学校	266	270	263	241	240	241	232	230	211	207
神郷小学校	579	572	564	564	536	536	511	492	470	453
多喜浜小学校	142	133	137	132	133	119	125	124	118	113
大島小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
泉川小学校	515	545	572	590	588	599	614	595	598	581
船木小学校	363	362	367	379	375	365	342	345	321	296
中萩小学校	943	941	921	897	867	833	820	832	825	822
大生院小学校	253	263	257	250	255	249	232	207	194	178
角野小学校	646	647	642	634	611	603	594	559	553	527
別子小学校	3	3	4	4	4	4	4	4	3	2
<b>小学校計</b>	<b>6,348</b>	<b>6,380</b>	<b>6,329</b>	<b>6,282</b>	<b>6,153</b>	<b>6,058</b>	<b>5,910</b>	<b>5,791</b>	<b>5,685</b>	<b>5,501</b>
東中学校	410	409	380	370	377	386	378	347	330	317
西中学校	258	234	226	222	208	200	192	179	169	163
南中学校	444	450	453	423	431	417	477	515	518	522
北中学校	246	215	205	186	192	207	204	199	189	190
泉川中学校	243	244	216	229	247	280	268	293	290	313
船木中学校	198	174	180	162	171	165	189	183	191	185
船木中学校ひびき分校	10	10	8	9	9	6	—	—	—	—
中萩中学校	517	491	501	466	471	475	489	493	481	458
大生院中学校	127	112	113	116	120	127	129	132	126	110
角野中学校	309	320	321	308	307	315	318	308	307	300
川東中学校	545	518	530	505	515	504	518	524	541	526
別子中学校	8	12	17	17	16	16	17	19	20	21
<b>中学校計</b>	<b>3,315</b>	<b>3,189</b>	<b>3,150</b>	<b>3,013</b>	<b>3,064</b>	<b>3,098</b>	<b>3,179</b>	<b>3,192</b>	<b>3,162</b>	<b>3,105</b>
王子幼稚園	86	54	51	36	28	13	—	—	—	—
神郷幼稚園	64	56	51	41	19	21	—	—	—	—
<b>幼稚園計</b>	<b>150</b>	<b>110</b>	<b>102</b>	<b>77</b>	<b>47</b>	<b>34</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

※大島小学校……H25. 3. 31 廃校 若宮小学校……H30. 3. 31 廃校

## 中学校卒業者の進路状況

( ) 卒業者に対する百分率

	卒業者数	進学者数	就 職 者 数			公共職業能力 開発施設等 入 学 者	そ の 他 自 己 就 職 家 事 手 伝 等
			県 内	県 外	総 数		
2	1,007	994 (98.7)	6 (0.6)	0 (0.0)	6 (0.6)	0 (0.0)	7 (0.7)
元	1,028	1,005 (97.8)	4 (0.4)	4 (0.4)	8 (0.8)	0 (0.0)	15 (1.4)
30	1,091	1,071 (98.2)	5 (0.5)	1 (0.1)	6 (0.5)	0 (0.0)	14 (1.3)
29	1,051	1,030 (98.0)	10 (1.0)	0 (0.0)	10 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)
28	1,157	1,124 (97.1)	11 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)	0 (0.0)	22 (1.9)
27	1,147	1,128 (98.3)	7 (0.6)	0 (0.0)	7 (0.6)	0 (0.0)	12 (1.0)
26	1,177	1,152 (97.9)	13 (1.1)	0 (0.0)	13 (1.1)	0 (0.0)	12 (1.0)
25	1,153	1,129 (97.9)	7 (0.6)	2 (0.2)	9 (0.8)	0 (0.0)	15 (1.3)
24	1,200	1,179 (98.3)	9 (0.8)	0 (0.0)	9 (0.8)	0 (0.0)	12 (1.0)
23	1,194	1,166 (97.7)	15 (1.3)	0 (0.0)	15 (1.3)	0 (0.0)	13 (1.1)
22	1,123	1,096 (97.6)	12 (1.1)	0 (0.0)	12 (1.1)	3 (0.3)	12 (1.1)
21	1,163	1,121 (96.4)	24 (2.1)	0 (0.0)	24 (2.1)	2 (0.2)	16 (1.4)
20	1,093	1,067 (97.6)	11 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)	1 (0.1)	14 (1.3)
19	1,131	1,101 (97.3)	15 (1.3)	0 (0.0)	15 (1.3)	1 (0.1)	14 (1.2)
18	1,138	1,101 (96.7)	16 (1.4)	0 (0.0)	16 (1.4)	3 (0.3)	18 (1.6)
17	1,139	1,106 (97.1)	13 (1.1)	0 (0.0)	13 (1.1)	2 (0.2)	18 (1.6)
16	1,231	1,194 (97.0)	5 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.4)	2 (0.2)	30 (2.4)
15	1,274	1,235 (96.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	37 (2.9)
14	1,319	1,274 (96.6)	3 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.2)	0 (0.0)	42 (3.2)
13	1,376	1,321 (96.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)	1 (0.1)	52 (3.8)

※平成 28 年度については、定時制・通信制高等学校への進学と同時に就職している者は就職者数に計上する。(対象生徒 2 名) (学校基本調査による)

# 発 達 支 援 課

## 第 1 最重要課題

障がいや発達課題のある子どもへの生涯にわたる一貫した支援

## 第 2 重点事項（取組方針）

### 1 より身近な場所で行う教育相談・早期支援の充実

- (1) より身近な場所で質の高い療育が受けられるよう、幼稚園教諭や保育士等の支援者のスキルアップを図るため、巡回相談や保育ステップアップ講座（園内研修支援事業）を実施する。
- (2) こども発達支援センターの「ことばの教室」、「育ちの教室」における療育の機会を充実する。また、対象児が在籍する保育園・幼稚園及び児童発達支援事業所、保健センターとの連携を深める。
- (3) 保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を促進するとともに、子どもの発達を理解しながら、より良い親子関係を築く学びとして、ペアレントトレーニング等を実施する。

### 2 特別支援教育の啓発と支援体制の強化

- (1) 障がいや発達に課題のある児童・生徒が、通常の学級において合理的配慮やユニバーサルデザインの授業づくりなどの工夫により、その子どもが持つ本来の能力を可能な限り伸ばせるようインクルーシブ教育システムの理念の啓発と、その構築を推進する。
- (2) 特別支援教育、発達支援に関する研修会や講演会を開催し、幼児、児童・生徒への理解を深め、その専門性と実践力の向上を図る。
- (3) 看護師及び准看護師資格を有する支援員を配置することにより、児童生徒等の安全の確保が保証されることが前提に、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児童・生徒を受け入れるため体制の整備を図る。

### 3 地域における自立に向けた支援・連携・協働の促進

- (1) 障がいのある子どもに係る福祉制度について、学校等の教育関係者に対して周知を図るとともに、支援会議等において、必要に応じて関係機関が情報を共有し支援の充実を図る。
- (2) 個別の支援計画を活用した関係機関との連携・情報共有  
ア 個別の教育支援計画の作成においては、子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、効果的に活用するため、子どもが利用する医療機関、放課後等デイサービス及び児童発達支援事業所等、保健所、就労支援機関等の関係機関と連携し、本人や保護者の意向を踏まえ、情報共有を図る。  
イ 障がいのある子どもについては、学校生活のみならず、家庭生活や地域での生活を含め長期的な視点に立って、幼児期から学校卒業後までの一貫した支援を行うことが重要であり、関係機関と連携し、就学、進学、就労等の際に円滑に引き継ぐことができる体制の構築に努める。
- (3) 新居浜市地域発達支援協議会を開催し、地域における発達支援のあり方を協議し、福祉、医療等関係機関と連携するとともに、就学前から自立に至るまでの支援について周知に努める。
- (4) 地域生活支援事業を活用し、家族への支援と地域に発達支援の理解を広げるため、研修型ペアレント・プログラム事業及びアドバンスワークショップを実施する。

### 4 キャリア発達の視点に立った自立活動の充実

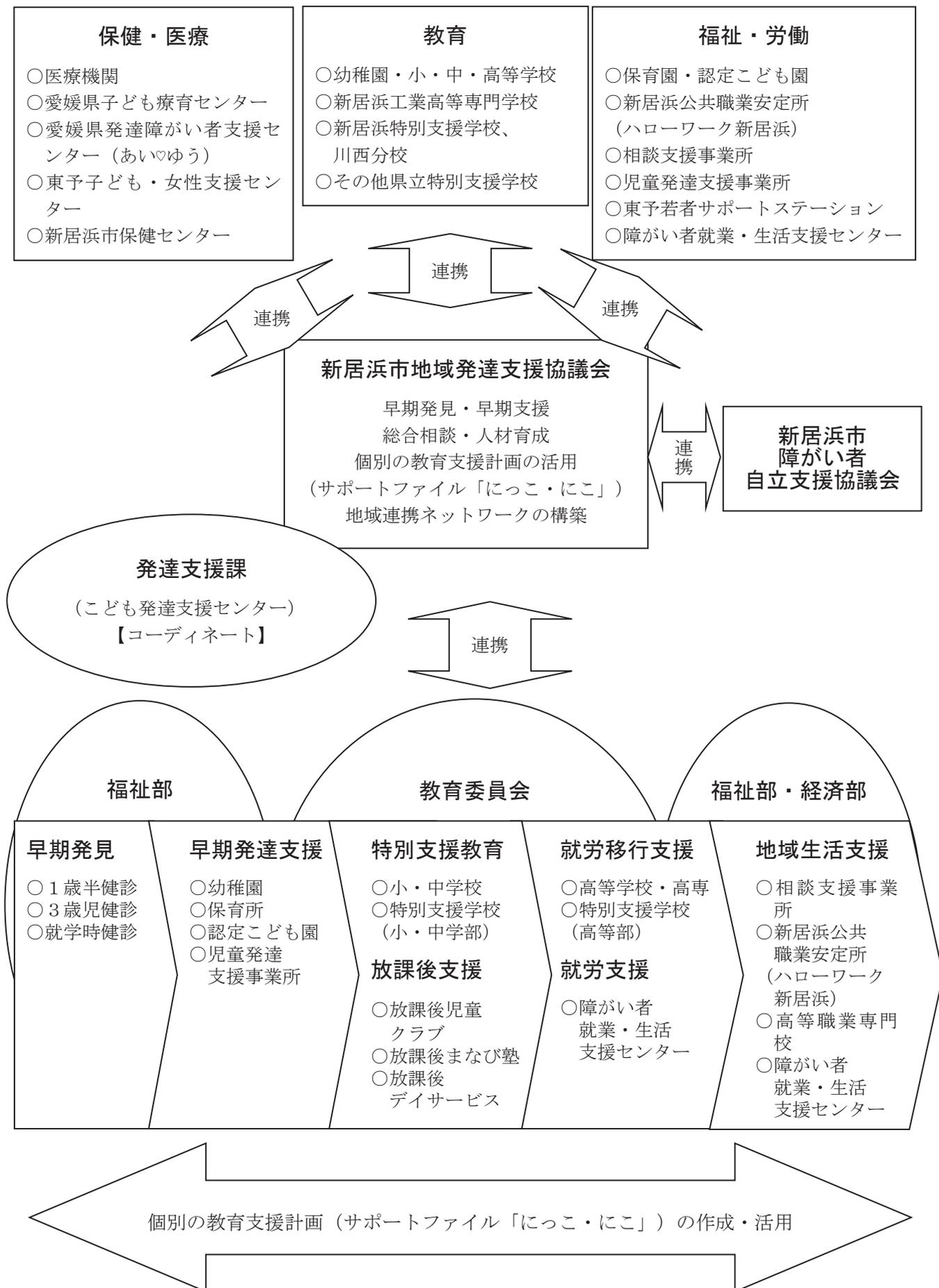
- (1) 自立活動の意義を確認するとともに、特別支援学級、通級による指導及び通常の学級において、一人一人に適した指導の充実を図る。
- (2) 心理アセスメント講座やスキルアップ講座等の研修会を充実させ、特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任や通級指導担当者等のアセスメント力や実践力の向上を図る。
- (3) 一人一人の将来を見据え、進路に応じたキャリア教育を推進する。

### 第3 主な事業

- 1 発達支援教育充実費（26,508千円）
  - （1）研修事業・・・各種研修会開催、職員研修
  - （2）相談事業・・・巡回相談、発達検査
  - （3）地域療育事業・・・早期療育指導員報酬、療育事業研修
- 2 特別支援教育充実費（148,862千円）
  - （1）小学校：学校支援員（16人）、学校生活介助員配置
  - （2）中学校：学校生活介助員配置
  - （3）公立幼稚園：学校生活介助員配置
- 3 幼稚園特別支援教育充実費（10,080千円）

私立幼稚園特別支援教育事業補助金

# 発達支援システムイメージ図



# 学 校 給 食 課

## 第 1 最重要課題

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

## 第 2 重点事項（取組方針）

### 1 食育の推進

成長期にある児童生徒の、食に関する正しい理解と、適切な判断力を養うため、安全で栄養バランスのとれた学校給食を「生きた教材」として活用し、正しい食習慣を身に付けるための指導を行う。

- (1) 栄養バランスのとれた給食の提供に努める。
- (2) 校内放送や各種資料等を活用し、児童生徒に対する指導を行うとともに、栄養バランスのとれた献立づくりを家庭に普及する。
- (3) 安全性を最優先した食物アレルギー対応に努める。
- (4) バイキング給食、マナー給食等、特別給食の実施に努める。
- (5) 郷土料理等、地元の特徴を生かした給食の実施に努める。
- (6) 地元産物の活用努める。

### 2 衛生管理の向上・安全保持

安全で安心な学校給食実施のため、食中毒予防対策、異物混入対策等の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。

- (1) 各調理場の施設設備の衛生面、安全性を重視した修繕、更新を図る。
- (2) 各調理場において、ネズミ・害虫等の防除を図る。
- (3) 学校給食研修会、調理場訪問衛生研修会等、衛生管理徹底のための研修の充実を図る。

### 3 学校給食センター設備の更新

平成 13 年度に設置した学校給食センターについて、順次調理機器の更新が必要な時期にきていることから、計画的な設備更新を図る。

### 4 新たな共同調理場（給食センター）の整備

小学校調理場の老朽化が進んでいるため、平成 29 年度に策定し、令和 2 年度に変更した学校給食施設整備基本計画に基づき共同調理場（センター）方式にて整備を行う。

### 5 学校給食費の適正な負担等

多子世帯の経済的負担の緩和や、公平性の観点から未納解消に取り組む必要がある。

- (1) 学校給食多子世帯支援事業を実施する。
- (2) 法的措置も含め、給食費の未納解消に取り組む。

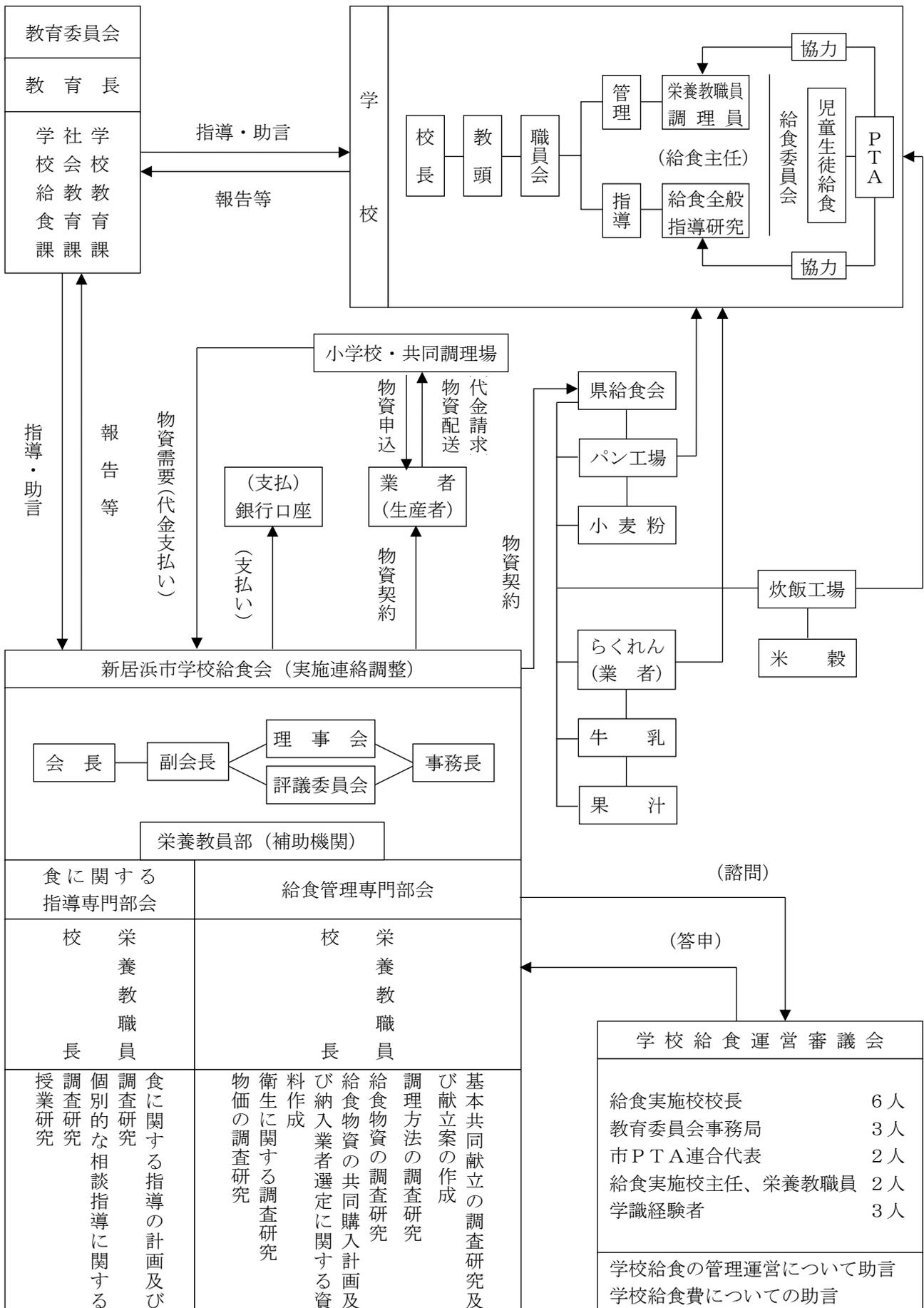
### 第3 施設状況

施設名	所在地	建設年月	構造	敷地面積	建物面積	電話	所(場)長氏名
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成13.3	鉄骨造2階建 外	4,597 m <sup>2</sup>	(本体) 2,232 m <sup>2</sup> (その他) 84 m <sup>2</sup>	31-7470	沢田友子
高津共同調理場	宇高町二丁目13番7号	昭和57.2	鉄筋コンクリート造 陸屋根平屋建 外 (平成10.8増築)	—	(本体) 260 m <sup>2</sup> (その他) 12 m <sup>2</sup>	37-3797	飯尾規彦

※ 小学校給食室省略

[対象校] 学校給食センター 西中・南中・北中・泉川中・船木中・中萩中・角野中・川東中  
愛媛県立新居浜特別支援学校(本校・川西分校)・泉川小(米飯のみ)  
高津共同調理場 高津小学校・東中学校

# 学 校 給 食 運 営 組 織 図



# 新 居 浜 市 学 校 給 食 の 推 移

年度	給 食 の 形 態			1食当たり 給食費(円)	献 立 等	購 入
	ミルク給食	還元牛乳	完全給食			
S22	市内全小学校					
23～			小1校			
25			小2校			
26～			小4校	15	各校単独献立	各校単独購入
31			小5校			
32			小6校		栄養職員1名で立案	
33			小7校		市教委栄養職員指導	
34			小8校		各校へ栄養職員配置	準共同購入 (乾物・砂糖のみ)
35			小12校			
36			小13校			
37～		市内全小中学校	小16校・中2校	25		
39				30		
40						(卵追加)
41～				40	準共同献立	
43				46	完全共同献立	
44						完全共同購入
45			小16校・中1校	55		
46		10月より牛乳		65		
47			小17校・中1校	70		
48				85		
49～				130	11月栄養職員県費切替	
51				150	米飯週1回実施	
52		9月より紙容器				
53			金子、船木			
54			泉川、垣生			
55			官西、金栄、浮島、大生院 神郷、惣開、多喜浜	160	4月から10月ジュース実施	
56～			高津	180	2学期から米飯週2回実施	
58			若宮		全校へ「おはし」導入	
59			角野、中萩		ジュース5、6、7、9月実施	
60					2学期から米飯週2.5回実施	
61～			新居浜			
H1					学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(神郷小)	
2				小200 中220	米飯週3回実施 学校給食情報ネットワーク化事業 モデル校(大生院小)	
3					給食用食器強化磁器導入 (惣開小)	
4					学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(角野小)	
5					〃	
6～				小220 中260		
10～			小17校・中2校		高津共同調理場設置	
13～			小17校・中10校		地元産米の使用 学校給食センター設置	
15～			小18校・中11校		別子小中学校を追加(合併)	
21				21.9 小240 中280		
22					別子小中学校調理場改修	
23～					地元産米を地元業者納入	
25～			小17校・中11校		大島小学校廃校	
30			小15校・中10校		若宮小学校閉校 別子小・中学校の学校 給食が寮給食に移行	
31				小260 中300		
R1						
R2						

※平成25年度～大島小学校廃校、平成29年度末～若宮小学校閉校、平成30年度～別子小中学校寮給食に移行

# ス ポ ー ツ 振 興 課

## 第 1 最 重 要 課 題

『親しむ・楽しむ・育てる』スポーツのまちづくり

## 第 2 重 点 事 項 (取 組 方 針)

### 1 生 涯 ス ポ ー ツ の 推 進 と ス ポ ー ツ 機 会 の 創 出

- (1) 新居浜市（教育委員会）関係のスポーツイベント等の充実
  - ア 市民歩け歩け大会の開催
  - イ 第 52 回市民体育祭の開催
  - ウ 第 5 回あかがねマラソンの開催
  - エ 青少年育成スポーツ活動事業（少年スポーツ大会）の開催
  - オ 各校区、地区における地域スポーツ育成事業の実施
- (2) 市内のスポーツ関係団体が行うスポーツ活動との連携と支援
  - ア 新居浜市スポーツ協会 → 体育功労者等の表彰や市民体育祭への参画など
  - イ 新居浜市連合体育振興会 → 校区運動会や地域スポーツ育成事業実施など
  - ウ 新居浜市スポーツ推進委員協議会 → 市民体育祭や校区運動会への参画など
  - エ 公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団 → スポーツ大会やスポーツ教室の開催など
- (3) 2022 年プロ野球オールスターゲームプロジェクトチームへの協力と活動支援
  - ア 愛・野球博実行委員会事業への協力

### 2 ト ッ プ ア ス リ ー ト の 育 成 と チ ー ム の 競 技 力 向 上

- (1) 市内の小中学生及び高校生選手の競技力向上
  - ア 全国トップクラスの指導者による中高連携した競技力向上講習会等の実施  
(サッカー、セーリング、バスケットボール、バドミントン、ハンドボール、野球、陸上競技)
  - イ 全国大会出場を目指す市内の高等学校へのスポーツ強化指定校事業の展開
- (2) 国体レガシーを活かし、新居浜市スポーツ協会を通じた競技スポーツ種目の競技力向上

### 3 市 民 ( 県 民 ) が 関 係 す る ス ポ ー ツ を 支 え る ま ち づ くり

- (1) 市内の各団体が主催する市民スポーツ活動への支援
  - ア 知的障がい者児のスポーツプログラム実践事業
  - イ 第 15 回新居浜市ジュニアカップ事業
  - ウ 第 36 回新居浜市駅伝競走大会事業
- (2) 全国大会・国際大会出場者へ奨励金支出による支援
  - ア 全国大会、国際大会出場者に一定の奨励金を交付
  - イ 全国大会優勝者と国際大会出場者は、庁舎に懸垂幕を掲示し市民へ顕彰
- (3) スポーツ大会開催等支援奨励金支出によるスポーツ大会の誘致
- (4) 合宿支援奨励金支出による合宿の誘致
- (5) 総合型地域スポーツクラブへの協力と新たな創出に向けての取組
- (6) 公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団との連携による「スポーツ未来創造事業」の実施
- (7) 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツまちづくり
  - ア サウジアラビア王国及びモザンビーク共和国のホストタウンとしての活動
  - イ ホストタウン対象国や日本代表選手等の事前合宿誘致
  - ウ オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火ビジットの実施
  - エ 東京オリンピック・パラリンピック関連の各種スポーツ行事等への参画
- (8) 令和 4 年度全国高等学校総合体育大会の開催
  - ア 新居浜市ではウエイトリフティング競技を実施
- (9) プロスポーツチーム等と連携したスポーツまちづくり
  - ア 愛媛県内のプロスポーツチーム（愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛 F C、愛媛オレンジバイキング

- ス、FC今治)への支援とスポーツを楽しむ機会の創出
- イ プロスポーツチームの合宿や元プロ選手によるスポーツ教室等の誘致

#### 4 施設環境の整備と既存施設の活用

- (1) 市内体育施設の拡充と維持管理
  - ア 既存体育施設の充実(機能向上)と機能維持
  - イ 体育施設予約システム導入と活用
- (2) 総合運動公園構想実現に向けての取組
  - ア 地籍調査(光明寺地区)の継続実施
  - イ 総合運動公園基本計画策定に向けた準備
  - ウ 市長事務局(企画部・建設部など)との連携強化

### 第3 主な事業

#### 1 地域スポーツ育成事業(2,400千円)

子どもの体力低下、高齢者の健康問題、地域コミュニティの希薄化等が社会問題化する中、運動やスポーツを通じた諸問題の解消を図るため、各小学校校区に設置されている体育振興会等に事業を委託し、スポーツ・レクリエーションを通じて市民が健康増進と地域の連帯感を深め、子どもたちの健全育成を推進する。

#### 2 運動部活動競技力向上事業(3,928千円)

市内の小中学生にとって魅力ある高等学校スポーツ部活動とすることを目指し、全国トップクラスの指導者を招聘し、市内の中学生と合同で指導を行うことで中高の連携を深め、市内高等学校スポーツ部活動のレベルアップを図る。さらに、中学校運動部活動も全国大会で活躍する選手の育成、強化にも結び付くトップアスリート事業と位置づけ、選手のみならず指導者の専門的な技術、知識の取得を目指す。

#### 3 新居浜市スポーツ未来創造事業(12,463千円)

市民体育館のリニューアルを契機に指定管理者である(公財)新居浜市文化体育振興事業団が行っている自主事業を拡充し、軽スポーツの普及、ジュニア選手への方向付け及び本市の競技力向上に貢献する事業を実施することで、指定管理者が主体的に本市スポーツの活性化を図るとともに、本市スポーツの核となるよう取り組む。

#### 4 体育施設環境整備事業(39,022千円)

体育施設の利用環境の安全性を高めるため、老朽化により改修が必要な箇所を計画的に整備する。また、施設管理に必要な備品類を順次更新することにより、利便性の高い施設としての機能を維持していく。

## 体 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月	構造	敷地面積(m <sup>2</sup> )	建物面積(m <sup>2</sup> )	電話	管理者
市民体育館	東雲町一丁目1番25号	昭和52. 8	鉄筋コンクリート造 3階建	4,863	6,210	34-1888	文化体育振興事業団
山根総合体育館	角野新田町三丁目14番1号	昭和62. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	5,358	3,252	43-2905	〃
多喜浜体育館	多喜浜四丁目3番7号	昭和59. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	3,255	1,179	46-2466	〃
東雲市民プール	東雲町一丁目1番13号	昭和47. 6	鉄筋コンクリート造	10,744	524 水面積 2,872	32-3595	〃
山根公園屋内プール	角野新田町三丁目14番2号	昭和63. 9	鉄筋コンクリート造2階建 プール棟は鉄骨造	7,400	1,527 水面積 395.5	43-1411	〃
別子山市民プール	別子山甲333番地の1	昭和57. 3	樹脂一部コンクリート造	1,430	200		別子山企業組合
市営野球場	新須賀町三丁目2番54号	昭和60. 7	鉄筋コンクリート造 3階建 観覧席 本部スタンド2,000 内野スタンド3,400 外野スタンド3,010席	15,269	4,448	34-0518	文化体育振興事業団
武徳殿	徳常町4番6号	昭和13.11	木造瓦葺平家建	2,362	584		〃
弓道場	徳常町4番15号	平成5. 3	木造平家建	546	103		〃
重量挙げ練習場	東雲町一丁目1番25号	令和元. 5	鉄筋コンクリート造	—	425		〃 (市民体育館建物面積内)
文化振興会館	徳常町4番8号	平成5. 3	鉄筋コンクリート造 3階建	456	993	36-0800	〃
山根市民グラウンド	角野新田町三丁目2822番地の9			13,403			〃
別子山市民グラウンド	別子山乙304番地の8	昭和57. 3		1,470			別子山企業組合
市民テニスコート	庄内町二丁目地先及び南小松原町地先	昭和59.10	クレーコート6面	6,600	80 コート 4,314	36-2071	文化体育振興事業団
		昭和57. 3	全天候型ウレタンコート公式4面	4,000	コート 2,885	〃	〃
		平成24.10	クレーコート 軟・硬両用3面	2,405	コート 1,855	〃	〃
		平成24.10	全天候型人工芝6面	6,600	4,314	〃	〃
山根公園テニスコート	角野新田町三丁目12番	平成4. 3	全天候型人工芝6面 練習コート3面(壁打)	5,117	317 コート 5,117	43-2151	〃
東雲競技場	東雲町三丁目地先	平成5. 3	全天候型300mトラック及び投てき場	13,000	70		〃
市営サッカー場	観音原町乙109番地	平成11. 7	天然芝グラウンド2面 管理棟(鉄骨造平家建) 観覧席 東側500 西側500席	22,220	168	66-2522	〃

# 文化振興課

## 第1 最重要課題

文化芸術の香りを未来に伝えるまちづくり

## 第2 重点事項（取組方針）

### 1 文化力の向上

- (1) 子ども対象の文化芸術事業の充実
  - ア 写生大会、絵画教室等の継続
  - イ あかがねミュージアム等を活用した子ども対象の文化芸術事業の充実
- (2) 学校や団体と連携した事業の実施
  - ア 文化団体等と連携した鑑賞・体験教室の充実
  - イ 幼・保・小・中学生を対象としたアウトリーチ活動の充実（文化芸術プログラム、演劇鑑賞教室、角笛シルエット劇場ほか）
- (3) 意欲や才能を伸ばすための文化芸術活動の支援
  - ア 文化芸術を勉強している学生等に発表の機会を提供
  - イ あかがねジュニア学芸員クラブの実施

### 2 文化を身近に鑑賞、活動できる場所があるまち

- (1) 文化芸術事業の充実
  - ア 市民文化祭、美術展覧会等の継続
  - イ 招聘事業や助成事業を積極的に活用した質の高い文化芸術事業の開催（地域住民のためのコンサート、宝くじまちの音楽会ほか）
  - ウ あかがねミュージアム等を活用した文化芸術事業の充実
  - エ 文化芸術団体等と連携した鑑賞・体験教室の充実
- (2) 効果的な情報の発信
  - ア ホームページやSNSを活用した情報発信の推進
- (3) 鑑賞する場所の整備
  - ア 市民文化センターの整備方針検討
- (4) 文化芸術団体の活性化
  - ア 活動団体の活動見学や体験する機会の提供（市民茶会ほか）
  - イ 市独自の財政支援制度の創設検討

### 3 身近に自然・歴史が感じられ、ふるさとへの愛着と誇りをもてるまち

- (1) 自然・歴史を学習できる場所の整備
  - ア 郷土資料の有効活用
  - イ あかがねミュージアムやふるさとラボでの学習環境の整備
  - ウ 郷土文化遺産等の展示・収蔵を行う場所の整備検討
- (2) 市民の文化財に対する理解の促進
  - ア 周知の埋蔵文化財包蔵地内における埋蔵文化財調査
  - イ 文化財めぐり事業の実施
- (3) 文化財の適切な保存・継承・整備
  - ア 国指定文化財の保存活用（管理）計画の策定着手（「銅山峰のツガザクラ群落」「旧広瀬家住宅」「旧広瀬氏庭園」）
  - イ 指定文化財の案内看板や周辺環境整備

#### 4 伝統ある文化が継承され、市民が大切にしているまち

- (1) 保存や継承に向けた世代間交流の推進
  - ア 郷土芸能学習活動や運動会での発表等継続的な活動の推進
- (2) 伝統文化に接する機会の充実
  - ア 郷土芸能発表会の開催（令和3年度）に向けた団体活動支援
- (3) 伝統文化等地域の魅力発信
  - ア ホームページ等での伝統文化に関する情報発信

### 第3 主な事業

#### 1 総合文化施設充実事業（24,921千円）

新居浜市美術館にて、企画展及び関連事業を開催する。

- (1) コレクション展（新居浜の美術）
- (2) 市民創作活動推進特別プログラム
- (3) 寺坂公雄展 等

#### 2 文化施設環境整備事業（35,463千円）

文化センターの計画的な整備を行い、利用環境の改善、利便性の向上を図る。

- ・文化センター大ホール舞台機構設備取替工事
- ・文化センター大ホールFS、第1、第2ライトソケットケーブル更新工事
- ・文化センター本館PS内配管改修工事 等

#### 3 新居浜市美術館特別企画展開催事業（24,289千円）

東京藝術大学と連携し、同大学が開発したクローン技術によって再現された世界的文化財を復元展示し、五感を通じて体験、学習できる特別展を開催する。

#### 4 ツガザクラ保存管理計画策定事業（5,704千円）

国天然記念物「銅山峰のツガザクラ群落」を今後とも保存していくために植生調査を行い、保存活用計画を策定する。（令和2～4年度）

#### 5 旧広瀬邸等保存活用事業（42,308千円）

- (1) 重要文化財 旧広瀬家住宅 保存活用計画策定事業（令和2、3年度）
- (2) 重要文化財 旧広瀬家住宅 耐震診断事業（令和2～4年度）
- (3) 名勝・旧広瀬氏庭園 保存活用計画策定事業（令和2、3年度）

## 文化施設

名 称	市民文化センター		管理者	文化体育振興事業団
所在地 敷地面積	繁本町8番65号 ☎33-2180 18,285 m <sup>2</sup>			
構 造	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階		鉄筋コンクリート造地下1階地上4階	
建物面積	3,713 m <sup>2</sup>		2,166 m <sup>2</sup>	
延床面積	5,219 m <sup>2</sup>		4,620 m <sup>2</sup>	
ホ ー ル	大ホール (1,163 席)		中ホール (固定 486 席 車いす席 3)	
会 議 室			洋室 10、和室 2	
教 室			料理・茶華各 1、視聴覚 1	
プラネタリウム			プラネタリウム室 (72 席)	
展 示			展示室 1	
そ の 他	高齢者社交室		相談室、保育室	
駐 車 場	駐車可能台数 170 台			
工 事 費	3 億 5,000 万円		5 億 4,400 万円	
完 成	昭和 37 年 11 月 3 日		昭和 49 年 8 月 9 日	
改 修	【工 期】 昭和 61 年 12 月 18 日 ~ 昭和 62 年 4 月 25 日 【工 事 費】 4 億 500 万円 【工事概要】 せり舞台を新設 (約 100 m <sup>2</sup> ) 舞台天井・側面に音響反射板 の新設 客席の幅を拡大 前部客席に床暖房設備を設置 防音扉の設置 平成 23 年度 楽屋新築及び既設楽屋改修 58,289 千円			
	平成 24 年度～26 年度 耐震工事の実施 工事費 24 年度 17,850 千円 耐震診断及び補強設計 25 年度 92,075 千円 別館耐震工事等 26 年度 53,795 千円 大、中ホールの耐震補強工事及び本館耐震工事			

名 称	別子山ふるさと館		管理者	新居浜市
所在地	別子山甲 345 番地の 1 ☎64-2305		完成年月日	H 2 . 7 . 31
施 設 内 容 等	資料館 1 階 86.64m <sup>2</sup> 2 階 146.87m <sup>2</sup> 管理棟                              2 階 127.17m <sup>2</sup> 展示 銅山歴史、遺跡案内、登山案内等パネル 岩石標本 銅山、物産関係			

## 国 指 定 文 化 財 (5)

(R 3. 4. 1 現在)

種 類	名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
建 造 物	旧広瀬家住宅	上原二丁目 10 番 52 号	平成15年 5 月 30 日
工 芸	剣銘国永	(個人蔵)	昭和31年 6 月 28 日
名 勝	旧広瀬氏庭園	上原二丁目 10 番 52 号	平成30年 2 月 13 日
天然記念物	一宮神社のクスノキ群	一宮町一丁目 3 番 1 号 一宮神社	昭和26年 6 月 9 日
天然記念物	銅山峰のツガザクラ群落	立川町、別子山	平成31年 2 月 26 日

## 県 指 定 文 化 財 (12)

(R 3. 4. 1 現在)

種 類	名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
建 造 物	経堂「大転輪蔵」	山根町 8 番 1 号 瑞応寺	昭和45年 3 月 27 日
彫 刻	木造薬師如来坐像	高木町 3 番 21 号 河内寺	昭和54年 9 月 14 日
工 芸	太刀銘国継	(個人蔵)	昭和30年 11 月 4 日
工 芸	太刀無銘	(個人蔵)	昭和39年 3 月 27 日
工 芸	銅銭承和昌宝	黒島二丁目 7 番 70 号 明正寺	昭和40年 4 月 2 日
工 芸	金銅密教法具	黒島二丁目 7 番 70 号 明正寺	昭和40年 4 月 2 日
考 古 資 料	金子山古墳出土品	西の土居町二丁目 16 番 47 号慈眼寺	昭和63年 4 月 19 日
史 跡	別子銅山口屋跡	西町 6 番 2 号	昭和24年 9 月 17 日
名 勝	別子ライン	立川山、大永山	昭和30年 11 月 4 日
天然記念物	瑞応寺のイチョウ	山根町 8 番 1 号 瑞応寺	昭和31年 11 月 3 日
天然記念物	赤石山の高山植物	赤石山系 (新居浜市、四国中央市)	昭和32年 12 月 14 日
天然記念物	久貢山のソテツ	多喜浜六丁目 4 番 55 号	昭和32年 12 月 14 日

# 市 指 定 文 化 財 ( 7 5 )

( R 3 . 4 . 1 現 在 )

種 類	名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
建 造 物	大元神社本殿	大島字宮山 大島八幡神社	昭和52年4月7日
建 造 物	宝篋印塔	郷四丁目22番	昭和52年4月7日
建 造 物	狛犬	東田三丁目1229番地 東台神社	昭和52年4月7日
建 造 物	立川銅山師奉納常夜灯	一宮町一丁目3番1号 一宮神社	令和2年9月11日
絵 画	金胎両界曼荼羅	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
絵 画	弘法大師御影像	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
絵 画	絵馬「渡辺綱鬼女退治図」	新須賀町三丁目4番5号 堀江神社	昭和60年10月3日
彫 刻	釈尊誕生仏	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
彫 刻	十二神将像	高木町3番21号 河内寺	昭和52年4月7日
彫 刻	木造聖観世音菩薩立像	萩生2635番地 萩生寺	昭和52年4月7日
彫 刻	随神	八雲町10番16号 宗像神社	昭和52年4月7日
彫 刻	牛王宝印	八雲町10番16号 宗像神社	昭和52年4月7日
彫 刻	蛙股	八雲町10番16号 宗像神社	昭和52年4月7日
彫 刻	仏海上人作仏像	大島143番地 吉祥寺	昭和53年4月6日
彫 刻	木造阿弥陀如来立像	別子山乙551番地5 圓通寺	平成15年11月4日
彫 刻	木造大日如来坐像	別子山乙551番地5 圓通寺	平成15年11月4日
彫 刻	木造聖観音菩薩坐像	別子山乙551番地5 圓通寺	平成15年11月4日
工 芸	太刀銘伝三条小鍛冶宗近作	一宮町一丁目3番1号 一宮神社	昭和40年6月3日
工 芸	仏舍利塔と舍利器	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
工 芸	鉄鉢と二十五条麻袈裟	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
工 芸	獅子王御太刀	八幡二丁目4番69号 八幡神社	昭和52年4月7日
工 芸	孔雀文金銅磬	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和52年4月7日
古 文 書	秘法三十二箇巻	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和40年6月3日
古 文 書	白石家文書	北新町10番1号 別子銅山記念図書館	平成16年8月5日
古 文 書	野田家文書	北新町10番1号 別子銅山記念図書館	平成16年8月5日
考 古 資 料	銭がめと古銭	中村三丁目7番12号	昭和52年4月7日
考 古 資 料	古宮塚塚出土「経筒」	繁本町8番65号 市民文化センター	昭和60年10月3日
考 古 資 料	正光寺山古墳群出土遺物	繁本町8番65号 市民文化センター	平成25年3月13日
歴 史 資 料	西条藩領地鳥瞰図屏風	坂井町二丁目8番1号 総合文化施設	昭和60年10月3日
歴 史 資 料	瓜生野御堂棟札	別子山瓜生野	平成15年11月4日
歴 史 資 料	圓通寺棟札	別子山乙551番地7 圓通寺	平成15年11月4日
歴 史 資 料	石造地藏菩薩立像	別子山乙551番地7 圓通寺	平成15年11月4日
無 形 民 俗 文 化 財	とうどおくり	大島	昭和53年4月6日
無 形 民 俗 文 化 財	じょうさ節	垣生	昭和53年4月6日
無 形 民 俗 文 化 財	かぶと踊り	船木	平成16年8月5日
史 跡	五輪塔群	西の土居町二丁目	昭和40年6月3日
史 跡	大師泉縄文遺跡	萩生801番地	昭和52年4月7日
史 跡	唐津塚	上原二丁目	昭和52年4月7日
史 跡	小山古墳	垣生小山	昭和52年4月7日
史 跡	桧端住居跡	船木4638番地の2	昭和52年4月7日
史 跡	河内寺の塔礎石	高木町3番21号 河内寺	昭和52年4月7日
史 跡	深尾権太輔の墓	黒島二丁目7番70号 明正寺	昭和52年4月7日
史 跡	星原市	星原町4番	昭和52年4月7日
史 跡	久貢屋敷と天野喜四郎の墓	多喜浜六丁目4番55号	昭和53年4月6日
史 跡	つづら淵	若水町二丁目5番	昭和53年4月6日
史 跡	金子城跡	金子山	昭和53年4月6日
史 跡	横山古墳群	中萩町13番	昭和53年4月6日

種 類	名 称	所 在 地	指定年月日
史 跡	金子山古墳	金子 15 番地	昭和58年 1 月 6 日
史 跡	三義民の碑	宇高町二丁目 6 番 観音堂	昭和60年 6 月 6 日
史 跡	村上平兵衛の墓	又野二丁目 5 番 阿弥陀堂	昭和60年 6 月 6 日
史 跡	高橋弥市左衛門の墓	宇高町二丁目 6 番 観音堂	昭和60年 6 月 6 日
史 跡	高橋孫兵衛の墓	宇高町二丁目 1 番 52 号 地藏堂	昭和60年 6 月 6 日
史 跡	高橋孫兵衛屋敷跡地	宇高町二丁目	昭和60年 6 月 6 日
史 跡	金子備後守供養塔を中心とする墓	西の土居町二丁目 16 番 47 号慈眼寺	昭和60年12月 5 日
史 跡	岡崎城跡	上郷郷山	昭和53年 4 月 6 日
史 跡	広瀬家墓所	山田町 217 番地の 1	平成16年 8 月 5 日
史 跡	正光寺山古墳群	坂井町二丁目 1419 番	平成25年 3 月13日
名 勝	銚子の滝	大生院大野山	昭和53年 4 月 6 日
名 勝	樽の滝（窓の滝）	種子川山	昭和53年 4 月 6 日
天然記念物	バクチノキの群生	大島字宮山 大島八幡神社	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	ミョウショウジザクラ	黒島二丁目 7 番 70 号 明正寺	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	法泉寺のムクノキ	垣生四丁目 9 番 12 号 法泉寺	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	大師泉のオオバタネツケバナ	萩生 801 番地	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	ヤクシマツバキ	大生院大野山谷	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	漣痕	荷内町 2 番 5 号	昭和52年 4 月 7 日
天然記念物	アッケシソウ	阿島二丁目 14 番 1 号	昭和59年 7 月 5 日
天然記念物	中央構造線小河谷断層	萩生 1833～2960 番地の 1	昭和60年 1 月10日
天然記念物	宗像神社の参道と社叢	八雲町 10 番 13 号 宗像神社	昭和60年11月 5 日
天然記念物	黒嶋神社のツバキ群生林	黒島 779 番地の 1 黒島神社	昭和60年12月 5 日
天然記念物	三島神社の社叢	船木甲 5371 番地 三島神社	昭和60年12月 5 日
天然記念物	龍河神社の社叢	立川町 496、497 番地ほか	昭和63年 5 月12日
天然記念物	保土野溪谷甌穴群	別子山保土野乙 475 番地 8 地先ほか	平成15年11月 4 日
天然記念物	オオモミジ	別子山乙 551 番地 13	平成15年11月 4 日
天然記念物	山城八幡神社社叢	別子山甲 130 番地	平成15年11月 4 日
天然記念物	エドヒガンザクラ	別子山乙 83 番 1	平成25年 3 月13日

## 登 録 有 形 文 化 財 (9)

(R 3. 4. 1 現在)

種 類	名 称	所 在 地	登録年月日
建 築 物	住友化学工業愛媛工場歴史資料館	惣開町 5 番 1 号	平成13年 4 月24日
建 築 物	武徳殿	徳常町 4 番 6 号	平成16年 3 月 2 日
土 木 構 造 物	遠登志橋	立川町 620 番 1 地先	平成17年12月26日
土 木 構 造 物	旧別子鉱山鉄道端出場鉄橋（足谷川鉄橋）	立川町	平成21年 8 月 7 日
土 木 構 造 物	旧別子鉱山鉄道端出場隧道	立川町	平成21年 8 月 7 日
建 築 物	旧泉寿亭特別室棟	立川町 707 番 3	平成21年 8 月 7 日
工 作 物	山根競技場観覧席	角野新田町三丁目 2822 番 9	平成21年 8 月 7 日
工 作 物	旧山根製錬所煙突	角野新田町三丁目 2822 番 1	平成21年 8 月 7 日
建 築 物	旧端出場水力発電所	立川町 594 番	平成23年 1 月26日

## 広瀬歴史記念館

日本の近代化産業を育成した広瀬幸平翁の功績を正しく理解し、新居浜の生い立ちと近代化の歩みを後世に伝えるとともに、未来に向かって市民の活力を育み、文化遺産の継承と生涯学習の拠点施設として活動の振興を図る。

## 施設状況

所在地	建設年月	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長氏名
新居浜市上原二丁目 10番42号	展示館 平成9年4月	鉄筋コンクリ ート造 地上1階 地下1階	4,688.03	1,072.39	40-6333	館長 土岐 幸司
	旧広瀬邸 明治20年頃	木造瓦葺 2階建	31,827.19 (亀池を含む)	1,318.95	43-4667	
計			36,515.22	2,391.34		

## 総合文化施設（あかがねミュージアム）

総合文化施設は、新居浜の歴史、文化及び芸術を通して、市民が集い、出会い、交流する場を提供することで、文化の継承、発展、創造と次世代のひとづくりを目指し、平成 27 年 7 月 18 日にオープンした。

施設の管理運営は、開館当初より指定管理者制度を導入しており、現在、あかがねミュージアム運営グループが行っている。

### 施設状況

所在地	開設年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長氏名
坂井町二丁目 8 番 1 号	平成 27.7.18	鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 3 階	11,571.86	8,894.14	31-0305 65-3580	名誉館長 青柳正規 美術館長 曾我部みさ

### 施設の概要

建物構造	B 1 F	ホール（248 席、ロールバック式）楽屋、スタジオ 1、地下駐車場
	G L	ロビー、カフェ
	1 F	メインエントランス、太鼓台ミュージアム、総合案内、にいはまギャラリー
		創作スペース、アート工房、会議室、工作室、シアター、スタジオ 2
	2 F	美術館（展示室 1、展示室 2、市民ギャラリー）
	3 F	機械室
開館時間	9：30～17：00	太鼓台ミュージアム、シアター、にいはまギャラリー、美術館
	9：30～21：00	アート工房、創作スペース、会議室、工作室、スタジオ 2
	9：30～22：00	ホール、楽屋、スタジオ 1
	10：30～17：00	カフェ
	9：00～22：30	駐車場
休館日	月曜日（祝日、振替休日及び第一月曜日にあたる場合は開館し、その翌平日が休館）	
	12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで	

# 図 書 館

## 第 1 最重要課題

### 生涯学習及び地域情報拠点としての図書館機能の充実

## 第 2 重点事項（取組方針）

### 1 読書活動の推進と機会の提供、生涯学習の支援

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、市民ニーズに合った図書資料の充実を図るとともに、各種事業等の実施を通じ学習機会・場所の提供に努める。

（具体策）こども読書通帳マラソンの実施、お話会の充実（幼児対象、小学生対象、季節行事のお話会等）、読み聞かせ講座の開催、「夏休みは図書館へ行こう！」等子ども向けイベントの開催、図書館まつり（ブックリサイクル、講演会、図書館見学など）、展示コーナーの充実、健康・ビジネス・地域活性化支援コーナーの充実、ホール・会議室等における文化集会事業の利用促進、SDG s 普及啓発活動（関連書籍やチラシ等の特設展示）、電子図書館の利用促進

### 2 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

地域課題の解決等を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、学校や学校図書館、病院や福祉施設、地域企業等との連携を強化し、市民にとって有益な情報の収集及び発信に努める。

（具体策）図書館ネットワーク・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供、愛媛県立図書館図書の遠隔地返却サービス協力、ブックスタート事業、出前講座、リサイクル図書等の活用、移動図書館の利用促進、病院等施設内での利用案内の掲示、新入小学生への案内の配布・図書館カードの作成、地域企業等との協働イベント並びに雑誌スポンサー制度の推進及びタイアップセミナーの開催、市担当課及び関連団体等の図書館ロビー展開催の推進

### 3 地域資料の保存と情報発信、ふるさと学習の推進

郷土の歴史や文化を次世代に継承するため、郷土・行政資料を積極的に収集・保存し、郷土出身者や郷土の産業遺産等についての情報発信を行う。

（具体策）古文書等のデータベース化、愛媛新聞公開データベースの閲覧、別子銅山コーナー・住友関連コーナー・住友関連企業社史コーナーの充実、「別子銅山に関する本の解説講座」等の実施、住友老壮会文庫の活用研究

### 4 図書館PR活動の充実

図書館の活動を市民によく知ってもらい図書館の利用促進につなげるため、あらゆる情報媒体を活用し、PR活動を推進する。

（具体策）図書館行事・活動の広報及び報告等を行うホームページ内容の充実、メールマガジンの発行、図書館通路等掲示板の有効活用、イメージキャラクター「としょくん」の活用、県内図書館特設サイトの有効活用

### 5 図書館運営における市民サポーター制度の推進強化

図書館サポーターとの協働による図書館支援の強化を図るとともに活動の情報発信に取り組み、サポーター登録者の拡大と活性化を図る。

（内容）配架活動、修理活動、館内環境美化活動、読み聞かせ、イベントへの協働活動

### 第3 主な事業

#### 1 図書館利用促進事業（23,156 千円）

図書館は地域の情報拠点・生涯学習支援施設としての役割を果たすことが必要であり、市民が必要とする資料・情報の提供を行う。

- ・図書・オーディオビジュアル資料等購入

### 第4 施設状況

施設名	所在地	建設年月	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長氏名
別子銅山 記念図書館 (本館)	北新町10番 1号	平成 4.3	鉄筋コンクリート造 陸屋根・銅板葺 地下1階付2階建	16,534	3,072	32-1911	上野 壮行
角野分館	中筋町二丁目 4番24号	昭和 54.7	鉄筋コンクリート造 2階建	—	162	41-6217	

## 資料数

### 1 図書

(R 3. 3. 31 現在・単位：冊)

区分 分類	本 館				移動図書館		角 野 分 館			合計
	一般	児童	郷土	参考資料	一般	児童	一般	児童	参考資料	
0 総記	( 381) 9,710	( 60) 803	( 20) 1,968	( 24) 2,382	( 5) 62	( 5) 127	( 10) 538	( 12) 162	( 2) 85	( 519) 15,837
1 哲学	( 305) 10,287	( 43) 646	( 8) 184	( 6) 420	( 15) 141	( 4) 156	( 20) 298	( 9) 125	( 0) 2	( 410) 12,259
2 歴史	( 655) 18,638	( 181) 2,832	( 116) 2,817	( 27) 1,020	( 41) 203	( 39) 503	( 72) 652	( 74) 579	( 3) 28	( 1,208) 27,272
3 社会	( 1,055) 22,230	( 174) 2,747	( 56) 3,263	( 48) 976	( 58) 265	( 22) 214	( 45) 686	( 66) 375	( 0) 4	( 1,524) 30,760
4 自然	( 677) 13,605	( 353) 5,477	( 12) 399	( 8) 491	( 57) 461	( 91) 770	( 61) 581	( 121) 1,092	( 0) 15	( 1,380) 22,891
5 工学	( 654) 15,731	( 118) 1,577	( 28) 737	( 49) 512	( 102) 1,229	( 25) 281	( 110) 1,081	( 21) 371	( 0) 6	( 1,107) 21,525
6 産業	( 242) 5,149	( 68) 1,085	( 19) 616	( 1) 209	( 36) 165	( 5) 131	( 8) 192	( 12) 182	( 0) 1	( 391) 7,730
7 芸術	( 627) 22,545	(292) 3,637	( 19) 626	( 8) 262	( 112) 713	( 77) 901	( 34) 765	( 90) 754	( 0) 0	( 1,259) 30,203
8 語学	( 119) 3,028	( 58) 704	( 0) 34	( 20) 404	( 13) 32	( 9) 112	( 3) 114	( 6) 147	( 4) 21	( 232) 4,596
9 文学	( 2,766) 77,850	( 892) 23,832	( 20) 1,194	( 5) 370	( 242) 2,297	( 227) 3,179	( 478) 7,088	( 209) 3,308	( 0) 3	( 4,839) 119,121
C 紙芝居		( 35) 1,910				( 0) 265		( 8) 239		( 43) 2,414
E 絵本		(1,156) 29,510				( 503) 4,918		( 268) 3,921		( 1,927) 38,349
その他										
計	( 7,481) 198,773	( 3,430) 74,760	( 298) 11,838	( 196) 7,046	( 681) 5,568	(1,007) 11,557	( 841) 11,995	( 896) 11,255	( 9) 165	( 14,839) 332,957

### 2 AV資料

(R 3. 3. 31 現在・単位：点)

A V 資 料	
C T (カセットテープ)	( 0) 34
V T (ビデオテープ)	( 0) 115
C D	( 88) 3,134
D V D	( 107) 1,972
計	( 195) 5,255

( )内は本年度受入数

### 3 電子書籍

(R 3. 1.20～R 3. 3.31 現在・単位：点)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	E 絵本	計
貸出 点数	12	18	40	86	134	86	15	85	47	443	41	1,007

# 人 権 教 育 課

## 第 1 最 重 要 課 題

あらゆる垣根をこえて、あたたかい心で交わりあうことのできる社会の実現

## 第 2 重 点 事 項 (取 組 方 針)

### 1 あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進

#### (1) 地域、家庭における人権教育・啓発の推進

- ア お茶の間人権教育懇談会の拡充を図るため、社会教育をはじめとした関係機関への啓発活動に取り組む。
- イ 人権教育講座の研修内容充実に努める。
- ウ ふれ愛フェスタや人権に関わる講演会等の開催により、多くの市民が人権について気軽に考える場を提供する。
- エ 愛媛県人権教育協議会新居浜支部が主催する、校区别人権教育市民講座の開催を支援する。
- オ 新居浜市人権尊重のまちづくり条例で定められている毎月 11 日の「人権のつどい日」には、人権に関する講座や講演会を開催して、人権意識を高めあう。

#### (2) 企業等における人権教育・啓発の推進

- ア 組織・企業等が主催する人権教育講座・セミナー開催を支援して、人権・同和教育の推進体制を確立する。
- イ 愛媛県人権教育協議会新居浜支部組織・企業部会の協力により、未加入の組織・企業に対する人権・同和教育を推進する。
- ウ 就職の機会均等に万全を期すとともに、人権尊重を基盤とした職場づくりを推進する。
- エ 校区别人権教育市民講座への積極的な参加を呼びかける。

#### (3) 行政職員に対する人権教育の推進

- ア 各種実践研修や派遣研修への、行政職員参加を支援する。
- イ 愛媛県人権教育協議会新居浜支部行政部会との連携と協力により、校区别人権教育市民講座への積極的な参加を呼びかける。

#### (4) 人権教育・啓発資料の作成及び配布

- ア 教育・啓発用の教材・教具の整備と活用を図る。
- イ 市民啓発資料の作成及び配布  
市政だよりへの折込み「人権啓発特集号」の発行（年間 2 回）・「えひめ人権・同和教育」を関係団体等へ配布（年間 3 回）
- ウ 差別解消を目指す動画メッセージの作成  
新居浜市行政広報番組「マイタウン新居浜」を活用して、人権に関する動画メッセージの作成に取り組む。

#### (5) 人権教育推進機関等との連携強化

- ア 小中学校、県立学校研究大会の開催を支援する。
- イ 各種研修会・研究会・研究大会等への参加を支援する。
- ウ 関係機関・団体等が主催する各種学習会等へ、人権啓発指導員をはじめとした講師・指導者を派遣する。

## 第 3 主 な 事 業

### 1 人権教育推進事業 (2,904 千円)

様々な人権問題解決に向けて、お茶の間人権教育懇談会、組織・企業向け人権教育講座・セミナー、ふれ愛フェスタハートFULL新居浜、人権のつどい日等の人権教育・啓発事業を実施するとともに、市政だよ

り特集号や身元調査お断りステッカー、その他人権・同和教育推進資料等の人権啓発資料作成・配布に取り組むことにより、市民の方々に様々な人権問題について正しい理解と知識を深めていただく場を提供する。

さらに、県内・四国・全国等の各地で開催される各種研究大会・研究協議会等に市民が積極的に参加していただけるよう、大会参加者への支援を行っていく。

## 2 愛媛県人権教育協議会新居浜支部活動に対する補助（1,676千円）

人権・同和教育の進展を図るため、幼・保育園（所）、小・中・県立学校、公民館等各社会教育関係団体、組織・企業、行政がそれぞれ協調しながら、家庭や学校、地域社会、職場などあらゆる場を通じて「くらしに生きる人権教育」の実践に努め、部落差別問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決に取り組む。



# 令和2年度のあゆみ



## 教育委員会の主な施策と実績

### 1 令和2年度決算額

#### (1) 教育費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
教育総務費	教育委員会費	委員報酬	6,053	6,162	1,849,585
		委員会費	109		
	事務局費	人件費	573,132	577,528	
		事務局運営費	4,246		
		教育政策研究費	150		
	諸費	指導費	3,887	1,265,895	
		研究所費	5,763		
		教育振興補助事業費	390		
		奨学金	40		
		教育施設防火等管理費	1,678		
		文化施設管理運営費	141,792		
		文化施設環境整備事業	47,701		
		学校音楽教育振興費	2		
		パソコン管理費	8,068		
		交通災害遺児修学援助費	15		
		事務用パソコン整備費	1,613		
		公共施設ごみ収集費	10,269		
		いじめ・不登校問題等対策費	19,994		
		教職員住宅管理運営費	721		
		生きた英語教育推進費	53,374		
		別子ハイツ自然学習館管理費	6,025		
		スクールソーシャルワーカー活用事業費	2,181		
		発達支援教育運営費	4,308		
		発達支援教育充実費	20,711		
		学力向上学習支援事業費	206		
		学校図書館支援センター充実費	22,138		
		持続可能な開発のための教育推進費	1,414		
		コミュニティ・スクール推進事業費	390		
		放課後まなび塾推進事業費	19,119		
		新居浜市文化スポーツ大会開催支援事業費	95		
		E S D活動推進事業費	150		
		スクール・サポート・スタッフ配置事業費	5,508		
		小中学校 I C T環境整備推進事業費	446,666		
小中学校保健充実費		833			
英語検定受験奨励事業費		675			
S D G s 推進事業費	1,001				
海洋教育推進事業費	3,873				
小中学校 I C T環境整備事業	287,377				
小中学校感染症対策費	48,724				
学校教育活動支援員配置事業費	2,628				
オンライン学習支援事業費	15,664				
小中学校保健衛生対策事業費	35,159				
小中学校感染症対策整備事業費	45,743				

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
小学校費	学校管理費	小学校管理運営費	302,262	491,984	690,665
		小学校保健費	33,496		
		小学校体育費	1,415		
		小学校施設環境整備事業	154,811		
	教育振興費	小学校就学援助費	38,142	198,681	
		小学校理科教材備品購入費	1,415		
		小学校指導図書改訂費	22,241		
		小学校教育充実費	18,895		
		社会科副読本発行費	1,870		
		小学校特別支援教育充実費	102,695		
		小学校ハートなんでも相談員設置事業費	3,220		
		小学校特別支援教育就学援助費	4,280		
		多子世帯入学準備金支援事業費	5,923		
中学校費	学校管理費	中学校管理運営費	175,942	300,559	376,381
		中学校保健費	21,835		
		中学校体育費	4,339		
		中学校施設環境整備事業	64,974		
		別子中学校学び創生事業費	33,469		
	教育振興費	中学校就学援助費	31,279	75,822	
		中学校理科教材備品購入費	1,871		
		中学校教育研究県指定校費	360		
		中学校教育充実費	14,895		
		中学校ハートなんでも相談員設置事業費	1,680		
		中学校特別支援教育充実費	21,051		
		運動部活動競技力向上事業費	1,043		
		中学校特別支援教育就学援助費	2,566		
いのちの授業開催事業費	46				
部活動指導員配置事業費	1,031				
幼稚園費	幼稚園費	人件費	37,585	354,834	354,834
		王子幼稚園管理運営費	2,215		
		神郷幼稚園管理運営費	2,215		
		幼稚園保健費	552		
		私立幼稚園私学助成費	2,178		
		幼稚園施設環境整備事業	17,335		
		幼稚園特別支援教育充実費	11,798		
		幼稚園施設利用費給付事業費	193,539		
		私立幼稚園施設型給付事業費（福祉部）	87,417		

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計			
社会教育費	社会教育総務費	人件費	110,585	184,480	862,654			
		社会教育振興費	88					
		文化教育費	3,699					
		文化振興基金積立金	1,061					
		文化財保護費	7,398					
		高齢者生きがい創造学園管理運営費	16,622					
		生涯学習センター管理運営費	2,708					
		生涯学習センター充実費	7,196					
		社会教育充実費	7,199					
		文化芸術振興費	1,494					
		こども夢未来基金積立金	66					
		郷土資料室管理運営費	2,710					
		若宮学習館管理運営費	1,886					
		自然の家解体事業	18,200					
		ユネスコ活動推進事業費	100					
		校区郷土史作成費	726					
		文化芸術活動支援事業費	2,742					
		公民館費	公民館管理運営費			公民館管理運営費	150,276	254,743
						公民館活動費	117	
公民館施設環境整備事業	98,109							
地域主導型公民館推進費	6,201							
新居浜市文化祭事業推進費	40							
図書館費	図書館管理運営費	図書館管理運営費	61,951	110,933				
		図書館充実費	23,038					
		図書館図書整備基金積立金	46					
		図書館施設環境整備事業	10,641					
		ブックスタート事業費	1,868					
		図書館パワーアップ事業費	10,745					
		図書館感染症対策事業費	2,644					
青少年教育費	青少年育成強化費	90	90					
青少年センター費	青少年センター管理運営費	青少年センター管理運営費	2,620	3,681				
		補導活動充実費	1,061					
広瀬歴史記念館費	広瀬歴史記念館充実費	広瀬歴史記念館充実費	545	70,730				
		広瀬歴史記念館管理運営費	37,039					
		旧広瀬邸等保存活用事業	33,146					
総合文化施設費	総合文化施設管理運営費	総合文化施設管理運営費	173,483	237,986				
		総合文化施設充実費	13,724					
		総合文化施設環境整備事業	4,365					
		総合文化施設開館5周年記念事業費	11,698					
		新しい生活様式に対応した文化体験学習支援事業費	27,040					
		あかがねeミュージアムプロジェクト事業費	3,722					
		あかがねミュージアム支援事業費	3,954					
美術品購入基金費	美術品購入基金繰出金	11	11					

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計		
保健体育費	保健体育総務費	市民体育振興費	8,520	33,406	1,127,971		
		市民体育祭費	3,771				
		学校開放費	3,425				
		市民体育充実強化費	5,122				
		体育施設建設基金積立金	899				
		青少年育成スポーツ活動費	507				
		競技スポーツ強化事業費	1,654				
		スポーツ推進審議会費	108				
		学校スポーツ活性化事業費	2,764				
		あかがねマラソン大会開催事業費	48				
		愛・野球博開催事業費	445				
		ホストタウン交流促進事業費	1,863				
		東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー等推進事業費	690				
		全国大会Hello!NEW発信事業費	126				
		オンラインあかがねマラソン大会開催事業費	3,464				
	体育施設費	野外活動施設整備費	1,351	556,263			
		体育施設管理運営費	240,781				
		体育施設環境整備事業	63,350				
		市民体育館空調設備整備事業	242,993				
		体育施設感染症対策整備事業	7,788				
	学校給食費	人件費	178,471	538,302			
		給食運営費	155,430				
		高津共同調理場管理運営費	2,570				
		学校給食センター管理運営費	110,635				
		給食運営改善事業	64,926				
		学校給食多子世帯支援事業費	2,230				
		学校給食推進費	13,453				
		学校臨時休業対策費	10,546				
		学校給食センター建設推進費	41				
	教育費合計					5,262,090	

(2) 民生費

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
社会福祉費	人権推進費	人権啓発推進費	523	17,841	158,354
		人権教育推進費	2,129		
		人権教育費	15,189		
児童福祉費	児童福祉総務費	放課後児童対策費	137,890	140,513	
		放課後児童クラブ施設整備事業	2,623		
民生費合計					158,354

(3) 介護保険事業特別会計 地域支援事業費

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
一般介護予防事業費	一般介護予防事業費	高齢者生きがい創造学園講座事業費	8,437	8,437	8,437

## 2 主な施設の環境整備事業

令和2年度に実施した主な事業は、次のとおり。

### 【市民体育館空調設備整備工事】（繰越）

総工事費	242,992,600 円
（内訳）空調工事	82,201,600 円
電気工事	94,941,000 円
設備工事	11,173,000 円
建築工事	50,717,000 円
塗装修繕工事	3,960,000 円
完 成	令和3年2月

市民体育館（大競技場）



### 【別子山公民館外部改修工事】

事業費	37,149,000 円
完 成	令和2年11月

別子山公民館



## 社会教育課の主な施策と実績

公民館、交流センターは社会教育拠点、生涯学習拠点、地域づくり拠点と様々な特性を持っているが、それぞれの地域の特徴を活かした活動を一層充実させることが公民館等の存在意義を高めることにつながる。この観点から、「地域教育力向上プロジェクト推進事業」として地域の課題解決に向けた取組を行った。

### 1 地域教育力向上プロジェクト推進事業

地域ごとに実情・課題は様々であるため、“つどう”（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）、“まなぶ”（自らの興味関心に基づいて、また社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）を事業の柱とし、学びを活かして地域の課題解決を目指している。

令和2年度は、市内16校区及び2地区で実施した。

### 2 公民館施設環境整備事業

住民の地域づくりの拠点として、利用者により安全快適な施設環境を提供するために、必要な整備・維持管理を実施した。

### 3 別子ハイツ自然学習館の利用状況

単位：人

会 議 室			宿 泊		
H30	R1	R2	H30	R1	R2
1,075	510	111	602	607	6

### 4 社会教育委員会議

平成30年10月11日に、新居浜市教育委員会から新居浜市社会教育委員会議へ諮問された『『平成』から新たな時代の幕開けを迎え、人生100年時代を生きぬくために、新居浜市の公民館に求められている役割とは何か、今後の新居浜市の公民館の在り方はどうあるべきか』について、令和3年3月29日に答申を行った。



## 5 学校体育施設開放の利用状況

●開放校 小学校等 17 施設 中学校 10 施設

●照明設備使用料（運動場 1,000 円、体育館 200 円、武道場 100 円）

（単位：人）

年度 学校名	運 動 場			体育館・武道場		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
新居浜小	5,378	5,828	5,737	10,365	10,269	8,698
宮西小	4,994	4,417	5,534	7,409	7,037	5,130
金子小	2,977	3,132	3,947	9,291	9,586	9,197
金栄小	1,642	1,339	2,841	14,757	14,046	15,588
高津小	6,298	6,101	6,715	16,494	11,942	11,824
浮島小	3,593	2,159	2,397	4,370	3,817	2,883
惣開小	2,632	1,942	3,450	7,239	7,483	7,197
生涯学習センター若宮学習館 (旧若宮小)	2,891	3,333	3,442	10,051	9,578	5,644
垣生小	6,546	6,679	8,240	6,002	5,311	6,237
神郷小	10,565	8,425	9,007	16,584	13,268	11,280
多喜浜小	1,658	2,030	2,870	7,228	7,225	5,266
泉川小	7,944	7,635	7,316	9,995	9,078	9,609
中萩小	7,559	8,409	9,088	20,082	18,271	19,593
船木小	6,641	6,189	6,851	8,245	10,200	10,189
大生院小	7,137	6,293	7,147	11,122	10,970	10,095
角野小	7,625	7,076	7,253	12,613	10,236	11,841
別子小・中	0	0	0	562	318	133
東中	2,211	1,296	1,770	10,289	9,342	7,236
西中	1,084	667	763	3,872	3,623	3,752
南中	1,008	1,488	1,098	9,746	9,324	7,923
北中	1,049	1,162	923	10,798	7,948	6,747
泉川中	0	0	0	9,486	8,282	7,383
中萩中	3,702	2,523	2,384	10,972	10,612	9,284
船木中	619	733	1,198	9,244	8,538	6,786
大生院中	1,131	664	590	4,591	4,110	3,217
角野中	1,406	1,259	1,291	9,287	8,811	7,281
川東中	1,449	1,415	1,830	10,984	9,933	9,407
計	99,739	91,294	103,682	261,678	239,158	219,420

## 新居浜公民館

### 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～夢・ロマン・感動を求めて～

- 1 ボランティア活動の推進
- 2 学校・家庭・地域を結ぶ青少年育成と見守り隊の推進
- 3 生涯学習の活性化と推進
- 4 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成
- 5 小学生・中学生・高校生の居場所づくりと交流

### 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
女性講座	婦人	21	4	139	—	143
生き生きセミナー	婦人	21	6	91	1	98
地域活性化事業（スポーツ教室）	校区住民	6	31	10	4	45
小中学生料理教室	児童・生徒	6	1	7	27	35
シニアネットワーク	成人男性	3	8	4	—	12
三世代交流事業	校区住民	8	94	128	164	386
家庭教育支援事業	保護者	3	1	5	0	6
健康セミナー	校区住民	24	0	57	0	57
読書感想文書き方教室	児童（小学生）	2	0	0	11	11

### 3 特色ある事業（講座）

#### 【三世代交流事業】

次世代ネットワークメンバーの高校生、中学生が企画立案し、事業を展開してくための研修を重ね、メンバーが、中学生ボランティアを募り、事前に打ち合わせを実施し当日は、参加した小学生、地域住民と充実した事業が実施できた。

若い世代の参加により、地域の活性化につながった。



### 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 次世代ネットワークを立ち上げ、特に防災事業の企画立案、運営を行い、共に魅力ある地域づくりを行う。
- (2) 地域自主防災組織の強化
- (3) 団塊世代の協力体制づくり
- (4) 放課後子ども教室の充実を図り、地域住民との交流を深めること、様々な分野の体験を提供

# 口屋跡記念公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～

- 1 豊かな心を育てる生涯学習の充実
- 2 青少年の健全育成
- 3 社会教育関係団体相互の連携・交流
- 4 人権・同和教育の推進
- 5 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
家庭教育講座	児童・保護者	6	5	75	65	145
女性講座	成人女性	10	1	80	—	81
高齢者講座	高齢者	12	58	57	—	115
高齢者・女性合同講座	高齢者・成人女性	2	11	20	—	31
生活文化講座	児童・保護者 校区住民	6	9	10	84	103
宮西サロン	成人女性・保護者	2	0	7	5	12
スポーツ健康教室	児童・成人男性・女性	2	6	4	28	38
三世代交流講座	児童・校区住民	2	3	9	22	34
三世代交流ふれあい交流会	児童・高齢者 校区住民	4	6	25	47	78
口屋あかがねプロジェクト事業	成人男性・女性	13	48	18	8	74

## 3 特色ある事業（講座）

### 【生活文化講座】

新型コロナウイルス感染症対策のため、宮西小学校でもいろいろな学校行事が中止となってしまいました。そこで、子どもたち(特に6年生)に、何か思い出に残る活動をさせてあげたいと、宮西校区愛護班連絡協議会の発案で新型コロナウイルス感染症の終息を願い、アマビエ制作を実施しました。

うろこ1枚1枚には子どもたちの願いが書かれていて、運動会でお披露目されました。現在は小学校に設置し、子どもたちを見守っています。



【アマビエを作成する6年生】



【完成したアマビエ】

## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 地域活動を担うリーダー的人材の確保
- (2) 地域課題を解決し、地域の活力の向上を図る
- (3) ボランティア活動等を通し、地域の福祉増進を図る
- (4) 各種団体・地域住民と連携を図り、安心・安全のまちづくりの実現を目指す。
- (5) 学校・家庭・地域が一体となり子どもたちを支援し見守る。

## 地域交流センター（ふれあい金子）

### 1 令和2年度の交流センター活動の概要（重点事業）

～笑顔あふれる地域交流センター～

- 1 地域ふるさとづくりの推進
- 2 生涯学習・スポーツの推進
- 3 各種団体との連携・協力体制の強化
- 4 地域が一体となった青少年健全育成
- 5 自主防災組織の充実と意識の向上

### 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
高齢者講座	高齢者	23	70	177	—	247
家庭教育講座	児童、保護者	4	60	60	260	380
文化教養講座	校区住民	4	13	36	31	80
三世代交流事業	校区住民	20	38	41	30	109
地域リーダー育成事業	児童、生徒 成人男性、婦人	29	28	58	64	150

### 3 特色ある事業（講座）

#### 【三世代交流事業（巨大あまびえづくり）】

こんな不自由な時代となったけれども、想像力と創造力だけは自由にたくましく広げていってほしい！

しめ縄を作って神様をお迎えし、あまびえ様にコロナ終息を願う。そんな願いをこめて令和2年12月26日（日）金子校区三世代総力をあげて「史上最強の神頼み大作戦！」しめ縄・あまびえづくりを開催した。あまびえの大きさに驚きながらも子どもたちは自由に創造し、みんなの想像をはるかに超える立派な巨大あまびえが完成した。



### 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 地域住民主体の生涯学習の推進
- (2) 世代間交流事業を充実させ、地域住民の交流の輪を広げる。
- (3) 学校関係機関及び諸団体と連携し、青少年の健全育成を図る。
- (4) 自主防災組織の充実と意識の向上（住民同士の連携を深める）

# 金栄公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む公民館を目指して～

- 1 安全・安心のまちづくりの推進
- 2 学校・地域との連携を図り、地域活性化につなげる
- 3 青少年健全育成の推進
- 4 公民館活動への住民の参画促進及び各種団体との連携強化
- 5 自主防災組織の更なる充実と地域住民の防災意識の向上

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
婦人講座	校区住民	18	0	89	0	89
高齢者講座	高齢者	8	43	61	—	104
ふれあい文化講座	婦人	4	—	20	—	20
金栄まちづくり事業	校区住民	7.5	114	11	0	125
ドリームツリー「金栄ふれあい広場」	校区住民	1.5	200	300	400	900
家庭教育講座	婦人	4	—	12	—	12

## 3 特色ある事業（講座）

### 【ドリームツリー「金栄ふれあい広場」】

金栄校区では金栄小PTAと合同で、金栄小学校校庭に植えられているメタセコイヤの樹にイルミネーションを灯す行事を実施しており昨年で23回目を迎えました。イルミネーションのデザインは児童が考案し、PTA役員がメタセコイヤの樹に高所作業車を使ってLED電球を張り巡らせます。点灯式当日には、校区婦人会を始めとして諸団体がそれぞれの役割を担い盛り上げを図っていますが、令和2年度は新型コロナ禍にあり、名物の「豚汁」「おむすび」の提供は中止しました。今では地域の伝統行事としてのみならず新居浜市の風物詩としても定着しつつあります。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 地域住民のニーズに合わせた事業及び講座の実施
- (2) 地域活動におけるボランティアの高齢化&後継者の育成
- (3) 見守りボランティアの拡大と支援の充実
- (4) 自主防災組織の更なる充実と地域住民の防災意識の向上
- (5) 地域に伝わる郷土芸能の伝承と継承

# 高津公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～安心と安全のまち「たかつ」～

- 1【住民交流】隣近所が支え合い、助け合って「みんなが明るく住みやすい」町等
- 2【育児】親、子どもが自由に集まって、ふれ合い、遊び、子どもたちが元気に「健やかに育つ」町等
- 3【高齢者】高齢者同士が交流し、地域の子どもたちと触れ合って「明るく生き生きと生活する」町等
- 4【障がい者】障がい者や障がいを正しく理解し、障がい者から真に求められる「手助けをする」町等
- 5【青少年健全育成】子どもたちが友達や仲間たちとふれ合い、助け合い、理解し合って「共に成長する」町等
- 6【環境】一人一人が気を配り、みんなの力で実現する「清潔で美しい」町等
- 7【防災】想定される災害を正しく理解し、災害に備える「災害に強い」町等

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業の実施

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
シニア講座	高齢者	20.5	86	94	—	180
女性セミナー	婦人	22.5	2	207	—	209
たんぽぽ・ふわり講座	乳幼児、保護者	12.5	5	68	37	110
家庭教育講座	保護者	2.5	18	27	0	45
スポーツ健康教室	校区住民	5	21	43	0	64
たかつ花あふれるまちづくり	校区住民	22	87	146	1	234

## 3 特色ある事業（講座）

### 【たんぽぽふわり講座】

未就園児の子どもを育てる母親対象の託児つき講座で、日頃から育児を頑張っているお母さんたちに少しの間子どもと離れ、身体を動かしたり、物づくりや生活の知恵を身につけるなど、自分の時間を楽しんでもらおうと平成29年度から実施。令和2年度は「ピラティス」2回、「ポーセラーツ」、「陶芸」、「在宅ワークについて」と計5回感染対策に留意しながら開催した。

母親の受講中、子どもたちは保育士2名と公民館スタッフ3名が保育をするが、初回不安そうに泣く子も、回を重ねると慣れて楽しく遊べるようになり、参加者からは、もっと回数を増やして欲しいと熱い要望が届いている。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 高津まちづくり実行委員会（第1挨拶・見守り実行委員会、第2自治会活性化実行委員会、第3三世交代わいわいクラブ、第4防災対策実行委員会）の強化と更なる推進
- (2) 次世代を担うリーダーの養成と人材の発掘
- (3) 学校・家庭・地域をつなぐコミュニティ・スクールの推進

# 浮島公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～明るく元気な浮島校区の構築～

- 1 青少年の健全育成を地域の課題として取り組む。
- 2 高齢者も児童も気軽に参加できる事業の推進
- 3 「安全・安心」の地域の拠点としてのレベルアップ

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
家庭教育講座	児童、保護者 校区住民	1	30	40	125	195
男性料理教室	成人男子	14	83	22	—	105
教養講座	校区住民	5	16	12	29	57
ものづくり講座	校区住民	11	19	48	1	68
健康講座	校区住民	6.5	9	25	16	50
伝統講座	児童、校区住民	19.5	33	17	49	99

## 3 特色ある事業（講座）

### 【男性料理教室】

毎月季節の旬の食材をテーマに20名の地域の男性が、講師の指導のもと季節を感じながら調理し皆さんで食卓を囲みます。春は筍・鰯、夏は鰻・肉、秋は観月会、冬は鍋を囲んで忘年会時には自宅の畑から収穫した食材を使ったり、参加者のリクエストでメニューも変わります。

和気あいあいと楽しんで参加して下さっているので毎回10名以上の参加者が集います。新型コロナウイルス感染症対策を率先して心掛けて頂いています。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 地域の主体性を尊重した生涯学習の推進を図る。
- (2) 多くの地域住民が公民館活動に参加できるよう工夫し、地域の活性化に繋げる。
- (3) 子ども達を地域で守り育てる意識と環境の向上を図る。
- (4) 公民館活動の担い手となる人材の確保と育成を図る。

# 惣開公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む活気ある公民館づくりを目指して～

- 1 事業の企画・運営への住民の参画促進と人材の育成・発掘を図る。
- 2 地域資源を活かしたまちづくり
- 3 地域住民に親しまれる公民館づくり

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
乳幼児学級	乳幼児	1	3	21	21	45
生活文化講座	校区住民	19	2	106	49	157
遊YOUセミナー	校区住民	15	2	59	0	61
シニア教室	高齢者	15	2	61	—	63
王子が丘教室	児童	20	18	127	272	417
三世代交流事業	校区住民	11	120	130	100	350
まちづくり事業	校区住民	12.5	100	100	200	400

## 3 特色ある事業（講座）

### 【まちづくり事業】

世界中がコロナ禍でも、ルールを守り、住民がそのような状況にも負けないように。

地域が元気になり、又、惣開小学校児童・西中学校生徒と共に、楽しい思い出を作り、惣開校区の機運を高められるように、令和2年10月24日（土）「一夜限りのキャンドルアート」を開催した。優しい炎に皆様の心が癒され日々の活動への感謝の気持ちを込めて秋空のグラウンド内にキャンドルを灯した。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 世代間の交流のある講座の推進
- (2) 魅力があり、誰もが気軽に参加できる講座の開設
- (3) 地域住民に対する生涯学習への認識と啓発（特に青年層）による新規参加者の増加
- (4) 学校と地域をつなぐESD活動の推進

# 若宮公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

「地域とともに歩み育つ公民館」をスローガンとして家庭・学校・地域の連携をはかり、安全・安心で住みよい若宮地域づくりを目指す。

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
高齢者が安心して暮らせるまちづくり	高齢者	16.5	16	107	—	123
趣味と教養	校区住民	4	1	13	0	14
環境にやさしいまちづくり	校区住民	3	2	21	0	23
安全・安心なまちづくり	校区住民	6.5	16	40	0	56
地域の伝統・歴史の伝承	乳幼児、児童、保護者	2.5	3	8	9	20
スポーツと健康	校区住民	8	17	43	0	60

## 3 特色ある事業（講座）

### 【地域の伝統・歴史の伝承】

地域のボランティア先生による昔あそび教室や紙ひこうき教室を惣開小学校の協力により実施し、若宮小学校閉校後も地域と子どもたちとの交流を続けている。今年度はコロナ禍のため、書初大会のみの実施となったが、幼児、児童、保護者の皆さんが参加して、感染症対策にも十分に気をつけながら、地域のボランティア先生たちと三世代交流を深めることができた。作品は公民館に展示し、来館者にも鑑賞してもらった。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 公民館活動への幅広い世代の住民の参画を推進。
- (2) 家庭・学校・地域を繋ぐ安全安心な拠点施設の在り方。
- (3) 放課後子ども教室による子どもたちの居場所作りと将来の地域リーダーの育成。
- (4) 旧若宮小学校跡に完成した「生涯活躍のまち拠点施設ワクリエ新居浜」との協働による地域活性化。

# 垣生公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む公民館～

- 1 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり
- 2 自ら学ぶ生涯学習の推進
- 3 各種団体・機関との連携強化
- 4 生活文化活動の振興
- 5 安全で住みたい垣生づくり

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
高齢者講座	高齢者	22.5	44	58	—	102
婦人講座	婦人	15.5	35	84	19	138
成人講座	校区住民	25	74	63	0	137
スポーツ健康講座	校区住民	8	77	45	1	123
ふるさと文化講座	校区住民	2.5	4	0	0	4
家庭教育・子育て講座	乳幼児、児童、 保護者	14	4	78	56	138
垣生山遊歩道めぐり	校区住民	8	148	62	38	248
三世代交流軽スポーツ大会	校区住民	4	26	33	33	92
垣生環境美化事業	校区住民	10	14	13	38	65
イルミネーションファンタジー	校区住民	11	128	91	107	326

## 3 特色ある事業（講座）

### 【イルミネーションファンタジー】

毎年恒例となっているイルミネーション点灯式。  
垣生公民館の駐車場と垣生山にシニアボランティアの方や地域の方々のご協力でイルミネーションが飾られます。  
垣生小学校のコーラスでクリスマス気分を盛り上げ、公民館の駐車場と垣生山の展望台のイルミネーションが子ども達のカウントダウンによって一斉に点灯しました。  
イルミネーションは、どちらも1月初旬まで楽しんでいただけます。



## 4 令和2度事業の反省及び今後の課題

- (1) 公民館運営方針の実現に向け、新しい講座を展開する。
- (2) より一層の地域主導を目指し、地域・学校・公民館の連携の充実を図る。
- (3) 地域・学校・家庭がより連携し、青少年健全育成と子育て支援に取り組む。

# 神郷公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安心・安全で住みよいまちづくりを目指す。

- 1 青少年の健全育成
- 2 地域の安全と安心の推進
- 3 地域福祉の拡充
- 4 生涯学習の推進と各サークル活動の支援
- 5 スポーツの推進と健康づくりの推進
- 6 お茶の間懇談会の拡充・強化
- 7 自主防災組織作りの拡充・強化
- 8 地域の環境美化の推進

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
高齢者講座	高齢者	9	110	156	0	266
いきいきセミナー	校区住民	29	42	94	1	137
乳幼児期家庭づくり講座	乳幼児	43	30	195	259	484
三世代交流	校区住民	39	210	158	360	728
いきいきクラブ事業	校区住民	3	5	10	0	15

## 3 特色ある事業（講座）

### 【乳幼児期家庭づくり講座】

校区の各種団体役員が、神郷まちづくり委員会の安全安心、環境美化、健全育成の3部会に分かれ、よりよいまちづくりを目指して熟議を重ね、三世代交流に取り組んでいます。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、いろいろな事業が自粛、中止される中、できるだけ屋外で、できる範囲の活動中心に行いました。特に自主防災組織を見直し、防災倉庫を用途別に整理し、足りないものは補充し、それを使った各世代別の防災教室に力を入れました。乳幼児期家庭づくり講座では、親子で土嚢作り、チェーンソーや水中ポンプを動かして体験したことで防災意識向上につながりました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) どの事業もみんなで計画し、より多くの校区住民の参加を目指す。
- (2) 自治会、諸団体の自治能力の育成強化を図り、地域発展につなげる。
- (3) 学校・公民館・地域の連携を一層深め、青少年の健全育成に取り組む。
- (4) 神郷史情をより多くの校区住民に知っていただき、保存・伝承していきたい。
- (5) 神郷まちづくり委員会にて校区の問題点を浮き彫りにし、熟議を重ね問題解決に向け、取り組む。

# 多喜浜公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～

- 1 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進
- 2 世代間の交流、人材の発掘
- 3 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成
- 4 郷土の伝統文化・塩田歴史文化・「かしよい」精神の継承
- 5 人権・同和教育の推進

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
健康講座	校区住民	18.5	53	69	7	129
青少年健全育成事業	校区住民	0.5	18	9	0	27
婦人講座	婦人	26	—	99	—	99
子育て講座	乳幼児	3	4	11	8	23
家庭教育講座	校区住民	1.5	9	4	0	13
福祉講座	高齢者	2	8	20	—	28
食育・料理講座	婦人	19	1	80	—	81
高齢者大学	高齢者	16	63	60	—	123
三世代交流事業	校区住民	16	15	34	74	123
塩田文化バンク	校区住民	16	36	49	146	231
環境・美化講座	校区住民	5	30	28	7	65
まちづくり講座	校区住民	14.5	89	79	5	173

## 3 特色ある事業（講座）

### 【塩田文化バンク】

別子銅山とほぼ同時期に生まれた塩田は、新居浜の発展を支え昭和40年代まで多喜浜の住民とともにあった。廃田以降、人々の記憶から忘れ去られつつある多喜浜塩田を後世に継承していこうという声が地域から高まり、住民が主導してその伝承活動に努めている。塩田で培われた相互扶助、連携協力の精神的基盤である“かしよい”文化と共に、今では使われなくなった“かしよい”の言葉も受け継いでいくために啓発活動も行っている。「ソルティ多喜浜」を活用した「塩の学習館」での塩づくり体験学習、多喜浜塩田学習、塩田遺跡めぐりなど継続的に取り組んでいる。多喜浜小学校児童や地域の有志により「ソルティちゃん音頭」「塩田讃歌」の継承にも取り組んでいる。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 塩田文化の保存伝承と継承
- (2) 地域主体の事業及び講座を実施し異世代の交流を深め、地域の活性化を図る

# 大島交流センター

## 1 令和2年度の交流センター活動の概要（重点事業）

～地域に親しまれるセンターづくり～

- 1 高齢者が楽しみながら健康維持できる推進事業
- 2 歴史と自然を守り伝統文化の伝承
- 3 住民どうしのつながりと安全・安心なまちづくり

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
教養講座	校区住民	52	29	80	0	109
高齢者講座	校区住民	11	15	62	0	77
伝統文化の継承	校区住民	8	25	39	0	64
防災教室	校区住民	4.5	9	19	0	28
みんなの作品展	校区住民	3.5	7	23	0	30

## 3 特色ある事業（講座）

### 【防災教室】

今年度は、「新型コロナウイルス感染症」対策をしながら自治会の防災訓練も同時に実施しました。

また、消防大島分団の協力を得て防災運動会を通し、楽しく学びながら地域住民の親睦と繋がりを図る事ができました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) ますます高齢化が進む中、「新型コロナウイルス感染症」対策をしながら高齢者が元気に楽しく学べる事業の推進
- (2) 伝統文化である「念仏踊り・口説き」「とうど祭り」を後世に伝え保存していけるような対策
- (3) 非常時に備え、住民の防災知識とつながりを持って、楽しく学習できる講座の実施

# 泉川公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～新しい発見、気づこう、まちづくりの魅力～

- 1 青少年の健全育成
- 2 高齢者が楽しみながらの健康増進事業
- 3 住民が総参加の事業展開
- 4 地域課題の解決に向けた学習会
- 5 郷土の伝統文化の伝承
- 6 まちづくりの醸成

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業名	対象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
ふるさと塾	校区住民	10	129	91	0	220
なんでも学習会	高齢者、校区住民	12	41	56	0	97
伝統行事を伝える	校区住民	3.5	242	138	146	526

## 3 特色ある事業（講座）

### 【伝統行事を伝える】

核家族化で、祖父母と生活する子どもたちも少なくなっており、昔から伝わる伝統行事を体験する機会が少なくなっています。そこで、毎年、地域住民の方々が指導者となり、泉川小学校6年生に「しめ縄づくり」の体験をしてもらい、今年も見事な「しめ縄」を作ることができました。毎年、高齢者・地域・保護者・児童と三世代での交流を深め、伝統行事を継承していくよう「餅つき」「とうど祭り」とあわせて実施しています。また、泉川小学校で行われる「昔の生活の良さを見つけよう」のテーマで、昔の暮らしや食べ物、遊びなどの体験を交えた授業に、多くの地域住民が先生として参加しました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) より多くの校区住民の参加を目指し、新規人材の確保、育成を図る。
- (2) 学校・家庭・地域の連携を一層深め、青少年の健全育成を図る。
- (3) 地域福祉を推進する関係機関や各種団体と連携を強化する。

# 中萩公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域力の向上による住民主役の開かれた民主的な公民館運営を目指す～  
「目指せ!!住み良い町・住みたい町・行ってみたい町 日本一の中萩」

- 1 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進
- 2 青少年健全育成の推進
- 3 社会福祉活動の推進
- 4 人権・同和教育の推進
- 5 安心・安全な地域づくりの推進

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
中萩セミナー	校区住民	18	56	116	0	172
高齢者セミナー	高齢者	14	124	57	—	181
健康セミナー	校区住民	22	92	160	13	265
福祉セミナー	校区住民	8	45	88	0	133
十河信二を知り学ぶ活動	校区住民	5	19	12	0	31
中萩三世代交流事業	校区住民	5	14	4	35	53
環境改善事業	校区住民	11	14	23	30	67
まちづくり事業	校区住民	5	53	17	28	98
ふたごクラブ	乳幼児、保護者	14	0	30	40	70

## 3 特色ある事業（講座）

### 【十河信二翁を知り学ぶ活動】

地域の偉人である「新幹線を走らせた男 十河信二翁」について、知り学ぶ活動の一環として、翁の気骨養成と座右の銘「有法子」の原点となる通学路を、健康増進も兼ねて体験ウォーキングしました。当日は天候にも恵まれ、翁の学び舎である旧制西条中学校（現県立西条高校）までの約 10 kmを参加者全員で元気に歩き切りました。また、その後伊予西条駅横にある「十河信二記念館」へも立ち寄りました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 公民館の各種事業が、各種団体の積極的な支援と協力により有効に実施することができた。
- (2) はぎっ子の健全育成について、地域の各種団体との連携を取りながら、なお一層の充実を図りたい。
- (3) 地域の人々のニーズや実態を把握し、地域力の向上を図り、より多くの人々の参加を目指して、魅力ある事業を展開する。
- (4) 開かれた公民館として、地域の人々の誰もが活動し、また誰もがつながっている公民館にしていくことを目指す。
- (5) まちづくりや地域活性化の拠点として活動できるよう話し合いの場を重ね、地域住民と一体となり、様々な事業を企画・運営していく。
- (6) 少子高齢化が進む地域で、福祉や子育てについて、気軽に相談できる体制づくりを地域とともに考えていきたい。

# 船木公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～安全で安心して快適に暮らせるまちづくり～

- 1 学校・家庭・地域の連携強化による青少年の健全育成
- 2 心豊かな福祉のまちづくりの推進
- 3 一人ひとりの学ぶ心を大切にする生涯学習の推進
- 4 人権・同和学習の推進
- 5 地域に根ざした親しまれる公民館づくり

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
人権講座	校区住民	3	10	6	0	16
環境講座	児童、校区住民	13	32	10	68	110
健康講座	高齢者、校区住民	13	41	112	0	153
伝統文化講座	校区住民	37.5	110	66	214	390
こども講座	児童、保護者	8	1	9	38	48
HAPPYクッキング講座	校区住民	4	17	5	0	22
趣味講座	校区住民	2.5	1	29	0	30
地域づくり講座	校区住民	4.5	50	109	0	159
船木を歩こう	校区住民	15	29	99	1	129

## 3 特色ある事業（講座）

### 【船木を歩こう】

年間5回にわたり、船木に多く残る史跡を探訪する講座である。各回約3時間で6～7キロの行程をウォーキングとして楽しむもよし、歴史に触れるもよし。それぞれの目的で参加して頂き、健康づくりや親睦を深める場となっている。

昨年より、帰館後に軽食を取りながらの懇談も実施していたが今年度は断念した。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、行事・事業が自粛や中止される中、しっかりと感染予防対策を講じ実施、大変好評を得ている。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 地域住民が主体となる地域づくりの拠点として地域の発展につなげる。
- (2) 次世代を担う人達の愛郷心を育て、リーダーとなる人材を養成する。
- (3) コミュニティ・スクール導入に伴い、学校・地域・公民館の連携を一層深める。

# 大生院公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要(重点事業)

～地域住民が集まり、共に進む公民館～

- 1 事業の企画・運営への住民の参画促進
- 2 地域歴史遺産を生かした特色ある事業の推進
- 3 自主防災組織の更なる充実と意識の向上
- 4 子どもの居場所づくりと交流

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業(講座)名	対象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
高齢者いきいきセミナー	高齢者	2	2	8	—	10
くらしのセミナー	校区住民	15.5	9	78	0	87
子育て支援セミナー	乳幼児、保護者	2	0	6	5	11
郷土の歴史と文化	校区住民	8	36	17	20	73
スポーツ健康教室	校区住民	2	5	7	0	12
三世代交流事業	児童、高齢者	2	11	18	45	74
大生院まちづくり事業	校区住民	1	22	28	45	95

## 3 特色ある事業(講座)

### 【郷土と歴史と文化(近藤篤山の孝道を訪ねて)】

伊予の聖人と尊称された江戸時代の儒学者近藤篤山。父親を想い大生院に住み小松の塾まで通った道(孝道)を辿りながら、篤山の偉大な功績を偲び、ゆかりの地、篤山邸、養正館(塾)跡等をめぐります。篤山邸では、学芸員さんの話を聞き数多くの書を鑑賞しながら歴史を学びました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 公民館活動への住民の参画の促進をしつつ、次世代を担う人材の発掘と育成
- (2) 地域全体で、子どもや青少年の健全育成の充実
- (3) 地域住民のニーズに合わせ、より多くの人々の参加を目指し魅力あふれる事業を展開していく。
- (4) 地域防災の更なる充実と強化

# 角野公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～

- 1 思いやる心を育てる生涯学習を推進し将来を見据えた地域づくり
- 2 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり
- 3 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり
- 4 自分達で命を守る防災意識の確立を図る地域づくり
- 5 三世代交流や人と自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
合同セミナー	校区住民	7	153	132	201	486
手作りセミナー	校区住民	10	4	78	1	83
いき生き生活セミナー	校区住民	15.5	15	39	0	54
家庭教育セミナー	校区住民	8.5	19	11	16	46
スポーツ健康教室	校区住民	3	22	13	0	35
伝統文化プラン	児童、生徒 校区住民	18	169	143	55	367
未来まちづくりプラン	児童、生徒 校区住民	6	70	39	245	354

## 3 特色ある事業（講座）

### 【未来まちづくりプラン】

地域づくりに関わる人材の育成や防災教育、環境に配慮した環境緑化推進事業を地域と学校が連携し進める。

角野公民館では、角野小学校3年生とタイアップし、愛媛県獣医師会の協力により「ふれあい動物園」を開催した。児童は、小さな動物にも自分たち人間同様に「いのち」の営みがあることに気付き、命の大切さを改めて感じた。また、命あるものを大切にしようという思いを高め、一生に一度の貴重な体験をすることができた。地域住民と児童との交流も深まり、動物とのふれあいを通して、生命の尊さを大人も子どもも一緒に実感することができ、有意義なひと時を過ごした。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 学校との連携により、充実した「角野コミュニティ・スクール」の展開を進める。
- (2) 次世代を担う人材の発掘と育成に努める。
- (3) アクティブラーニング、課題解決型活動を推進し豊かなまちづくりを目指す。
- (4) 人権教育の充実

# 別子山公民館

## 1 令和2年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域づくりの拠点として、暖かくぬくもりのある公民館を目指して～

- 1 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる。
- 2 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る。
- 3 人権・同和教育の推進
- 4 青少年の健全育成を図る。
- 5 世代間交流の充実強化

## 2 地域教育力向上プロジェクト推進事業一覧

事業（講座）名	対 象	時間数	延べ参加者数			
			男	女	子	計
スポーツ健康教室	校区住民	4	17	7	5	29
別子校区秋季大運動会	校区住民	5	55	42	18	115

## 3 特色ある事業（講座）

### 【別子校区秋季大運動会】

別子校区では、古くから児童生徒の減少で、学校単独での運動会開催が難しくなり、地元住民と学校が一体となり校区の運動会を実施しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮する形で、プログラムを厳選し時間も短縮して競技が行われました。

中でも「なわな競争」は、稲わらをより合わせて一本の縄状にするもので、出場した子供たちも隣の大人に縋いかたを教えてもらいながら上手に縋い上げることが出来ました。

普段接する機会の少ない地元の皆さんと子供達との触れ合いが深まる良い競技となりました。



## 4 令和2年度事業の反省及び今後の課題

- (1) 溢れる自然という地域素材を利活用した、体験型学習の推進を図る。
- (2) 地域住民の生涯学習の推進を図り、人材育成につなげる。
- (3) 地域づくりの拠点として、地域課題を検討し、今後の地域発展につなげる。
- (4) 地域の連携を一層深める。

# 青少年センターの主な施策と実績

## 1 運営協議会

青少年センターの運営に必要な運営方針、重点目標、業務計画、少年補導委員の推薦、青少年の善行表彰の審議等について協議している。

協議会の開催状況（令和2年度）

第1回 令和2年 5月26日（火）

第2回 令和3年 2月15日（月）

## 2 街頭補導

街頭補導は、少年補導委員を中心に活動場所を選んで効果をねらうとともに、計画的・組織的に問題少年、非行少年の早期発見、早期補導を基本に取り組んでいる。

（1）実施の状況（令和2年度）

街頭補導回数	従事補導委員延べ人数	補導した少年延べ人数
554回	2,524人	104人

（2）行為別内容（指導・声かけ）（令和2年度）

（単位：人）

区 分	児 童 生 徒	そ の 他	計
飲 酒			
喫 煙			
怠 学 ・ 怠 業			
盛 り 場 徘 徊			
夜 遊 び			
暴 走 行 為			
ゲ ー ム セ ン タ ー			
無 灯 火 ・ 重 乗 等	30		30
声 かけ（帰 宅 指 導 等）	67	1	68
そ の 他	6		6
計	103	1	104

## 3 相談活動

国際化、少子化、高齢化、情報化などが進む今日、青少年を取り巻く社会環境も変化し、また、青少年自身の価値観、意識、行動も変容している。

このような社会の中で、保護者をはじめ、学校関係者、地域住民、関係機関等が連携を密にし青少年の健全育成に取り組んでいる。

青少年の健全育成には、子どもたちの人間性を豊かにし、たくましく生きる力を育成することが必要である。

子どもの非行、いじめ・問題行動などで悩みをもっている家庭、関係者、青少年自身からも相談を受け、問題の早期解決、予防、生活習慣の改善策等について話し合っって支援をし、必要な場合は関係諸機関に連絡し、相談、助言、指導を行っている。

（1）相談の日 毎週月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日・年末年始の休日を除く）

（2）相談の方法 来所相談・電話相談・招致相談

(3) 令和2年度少年相談の状況

項目	来所相談	電話相談	招致相談	合計
相談件数	0	3	0	3

ア 相談対象者

学 職	小学生	中学生	高校生	その他	合計
相談件数	0	0	3	0	3

イ 相談内容

相談内容	家庭問題	学校	非行・不良行為	その他	合計
相談件数	3	0	0	0	3

4 関係機関・団体との連絡連携

家庭、学校、警察、大型店、関係機関、団体等との連携により問題少年、非行少年等の早期発見、早期補導に努めた。

関係機関や団体が催す青少年健全育成、非行防止等の研修会、連絡会等に積極的に参加し、情報の収集、情報交換等に努めた。

5 青少年善行表彰

青少年の資質の向上を目的に日常生活や行動において善行著しい者について、運営協議会の決定に基づいて表彰した。

【善行表彰受賞者（令和2年度）】

中学生5名 高校生2名 高専生2名 団体1校

6 青少年健全育成の活動状況

新居浜市では、7月1日～7月31日の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月1日～11月30日の「子ども・若者育成支援強調月間」を重点に、青少年健全育成のための活動を展開している。

(1) 青少年健全育成に関する啓発資料の配布

広報紙による啓発と未成年者の飲酒・喫煙防止等の啓発。

# 生涯学習センターの主な施策と実績

## 1 生涯学習センター事業報告

令和2年度の事業は新型コロナウイルス感染の影響を受け、当初予定していた5月開講を9月開講に延期し後期に集中して開催する変則的な運営となった。受講人数は当初申込の2/3程度に減少したが、感染対策を徹底し、一部の講座を除き講座を開講することができた。

今年度の講座の特色としては、市民スタッフ（まなびすと）の活動の充実があげられる。新居浜市の歴史や自然を学ぶ講座をはじめ主体的な企画運営がなされた。また、新規講座として開始された人生百年時代を見据えた健康医学講座は愛媛労災病院の協力により人気講座となった。従来にはなかった講座としてはPhotoshop講座、SDGsミーティング、にいはま元気人めだかの学校などがあり、これまで参加することが少なかった若年層、企業人の開拓も図られ、市民が主人公として活躍する場も提供することができた。

従来型の集まる学びの場の提供ができなくなったため、新しい学習方法の開発が一気に進んだ年となった。日本文学講座では8回の講義の内3回がZoomによって松山市で講師が行う講義を受講生が共同視聴する形態を採用した。一部には実験的に自宅で視聴する受講生もおられ、今後の講座に新しい道をひらくこととなった。また、リモート講座を受講するにあたって、基礎的な知識を習得する講座を開催したが、高齢者層の積極的な参加が見られ、従来のICT弱者という視点を見直す必要性を感じた。高齢者層こそ積極的にICTと関われるよう学習機会の提供に努めるべきと考える。

また、今年度から人材育成の一環として、国立社会教育実践研究センターが実施している社会教育主事講習B日程のサテライト講座を開催することとなった。社会教育士の称号取得も含め、新たな人材の育成を拡充していきたい。

## 2 生涯学習大学の開設

生涯学習大学講座内容

(令和2年度)

講座名	対象	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
					男	女	
日本文学講座	市民	R2. 9. 12～R3. 2. 27	8	16	17	37	314
松山大学公開講座	市民	R2. 9. 19～R3. 1. 30	10	20	26	14	301
科学博物館講座	市民	R2. 9. 16～R3. 2. 24	9	18	21	17	291
人生百年健康医学講座	市民	R2. 9. 9～R3. 3. 17	8	16	31	63	613
にいはま学マイスター養成	市民	R2. 9. 25～R3. 2. 26	9	18	35	10	290
SDGsミーティング	市民	R2. 9. 8～R3. 1. 21	6	12	4	6	43
にいはま元気人めだかの学校	市民	R2. 9. 7～R3. 3. 1	8	16	4	12	71
親学セミナー	市民	R2. 9. 3～R3. 2. 18	8	16	3	7	53
Photoshop講座～基本実践編	市民	R2. 9. 2～R2. 9. 28	10	21	4	5	70
別子銅山に学ぼう	市民	R2. 9. 4～R3. 2. 26	9	18	53	18	474
新居浜おとな塾	市民	R2. 9. 29～R2. 12. 14	6	14	25	14	195
俳句を楽しもう	市民	R2. 9. 12～R2. 11. 7	4	8	8	9	56
身近な国際交流	市民	R2. 9. 7～R2. 12. 15	5	10	4	5	40
自然探訪	市民	R2. 9. 15～R2. 12. 1	4	12	9	14	70
野鳥観察(初級編)	市民	R2. 10. 24～R3. 2. 19	3	9	8	15	49
へんろと郷土	市民	R2. 9. 29～R3. 2. 2	5	10	22	13	124
草木染	市民	R2. 10. 8～R3. 1. 21	4	12	0	19	58
学んでマナビィ	市民	R2. 9. 17～R3. 1. 14	7	14	8	115	105
雑談しま専科	市民	R2. 9. 2～R3. 3. 3	7	14	5	27	168
特別講座:Zoom初心者講座	市民	R2. 12. 4	1	2	6	6	12
チケット受講生	市民				延べ44	延べ40	84
計			131	276	337	466	3,481

★当初予定していた講座の内、以下の講座が新型コロナウイルス禍の影響で中止となった。

- ①新居浜高専市民講座 ②ヨーヨーお手玉ダンス ③懐かしの心の唄講座 ④みんなで『体操しようよ!』  
⑤学んでマナビィの内(オカリナ・シルクスレッドアート・人と環境にやさしいおそうじ講座) ⑥修業のつどい

# 高齢者生きがい創造学園の主な施策と実績

## 1 高齢者生きがい創造学園事業報告

おおむね60歳以上の者を対象にして、その生きがいづくりと健康・自立を目指す学習ニーズに応えられるよう講座を開設して、学習機会の提供、各種情報の収集・提供やボランティア活動・サークル活動の促進をした。

### (1) 生きがい創造学園講座内容

(令和2年度)

講座名	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
				男	女	
幸齢社会を賢く生きる	R2. 6. 2～R2. 11. 10	7	14	13	9	128
郷土を歩く	R2. 6. 25～R2. 11. 19	6	36	9	15	117
家庭菜園教室	R2. 6. 9～R3. 3. 2	10	20	8	7	140
四季の組み木教室	R2. 6. 4～R3. 2. 25	9	18	1	3	31
川柳教室	R2. 6. 3～R3. 3. 3	9	18	4	4	64
生け花教室	R2. 9. 8～R3. 3. 16	8	16	2	3	32
書道教室	R2. 6. 10～R3. 2. 24	15	30	3	14	229
絵手紙教室	R2. 6. 2～R3. 3. 2	15	30	2	10	150
写真教室	R2. 6. 4～R3. 2. 18	9	18	9	10	127
陶芸教室	R2. 6. 17～R3. 2. 17	8	16	7	3	77
グラウンドゴルフ教室	R2. 6. 1～R3. 2. 15	14	28	16	16	367
ラージボール卓球教室	R2. 7. 13～R3. 2. 15	11	22	9	20	265
ハッピーヨガ体操教室	R2. 6. 15～R3. 2. 8	10	20	1	8	57
計		131	286	84	122	1,784

※「男の料理教室」「趣味の料理教室」「コーラス教室」は新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

### (2) サークル活動等

#### 【サークル活動】

講座終了者が、グラウンドゴルフサークルをはじめとする50サークルで自主的で幅広い活動をしている。

年間延べ回数 1,129回 男 8,380人 女 13,120人 計 21,500人

#### 【代表者会】

- 目的 学園の事業に積極的に参加し、その健全な発展を図ることを目的とする。
- 構成 学園の各講座、サークルの受講者の互選により選出された代表者で構成される。
- 組織 総務委員会・広報委員会・体育委員会・文化委員会・音楽委員会で構成される。
- 行事 学園祭・グラウンドゴルフ大会・研修会等

## 学校教育課の主な施策と実績

令和2年度は、持続可能な我が町「にいほま」の教育理念のもと、これからの時代を生き抜く子どもたちの未来を支えるために、学校・家庭・地域が価値観を共有し、一体となって取り組む体制を整え、いじめ・不登校に対する組織的な対応ができる次世代の学校づくり、地域づくりを推進することを重点目標とした。

学力向上推進委員会から出された提言を踏まえて、勇気づけの言葉掛け（ボイスシャワー）を積極的に行うこと、人のことを大切に聞くことを、新居浜市の基本の授業スタイルとして、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）などの場を活用して、学校・家庭・地域が協働して創造する「開かれた教育課程」の構築に努めた。

### 特色ある学校づくり

学校は地域の誇りであり、選ばれる立場にあるということを認識し、学校教育の画一性・受け身体質を克服し、各学校がそれぞれの実情に応じ、自主的・自立的に創意・工夫を凝らした教育の展開を図る。

〈重点実施項目・内容〉

◎「持続可能な開発のための教育（E S D）支援事業」を推進する。

### 小学校

学校名	事業名（実施テーマ）
新居浜小学校	見つめよう 考えよう 未来へつなげよう ふるさと新居浜 ～学校ビオトープの学びを中心に～
宮西小学校	地域とつながり 未来へはばたく みやにし（人・文化・自然）
金子小学校	未来につなげよう！金子愛顔の町プロジェクト～かかわる・つながる・ひろがる～
金栄小学校	金栄いきいきつながりプロジェクト～地域の方との交流活動を通して～
高津小学校	ふるさと発見 つなげよう未来へ
浮島小学校	共に生きる
惣開小学校	自ら学び、自ら考え、持続可能な社会づくりに参画・貢献できる人材の育成 ～SDGs達成のために学校と地域のパートナーシップを構築し、多様なステークホルダーとの協働により学校と地域をつなぐE S D活動を通して～
垣生小学校	「自然」「環境」「歴史・文化」とのふれ合いを通して ～命の尊さと地域とともに生きることのすばらしさを感じられる子～
神郷小学校	つながろう地域と人と つなげよう私たちの未来へ
多喜浜小学校	「多喜浜塩田を未来に伝えよう」
泉川小学校	わたしたちのまち 大好き泉川 ～自然・文化・人とのかかわりによるSDGsの達成～
船木小学校	「ふれあい ～ふるさと船木の自然や人～」
中萩小学校	「伝えよう！地域のよさを」 ～見つめようふるさと 広げよう思いやり～
大生院小学校	人・自然・地域から、ふるさと大生院の未来を創造する児童の育成
角野小学校	角野小学校タイムトラベル ～ふるさとに誇りを持ち、そのよさを発信していける子の育成～
別子小学校	「学校・地域文化の継承」「自然から学ぶ」 ～ふるさとを守ろう ふるさとから学ぼう～

## 中学校

学校名	事業名（実施テーマ）
東中学校	うぐいす運動
西中学校	地域を知り、人とつながり、未来を拓こう
南中学校	「共生社会」の実現を目指し、自己の生き方を探ろうとする心豊かな生徒の育成
北中学校	私たちはどのようにすれば、人や自然に優しい街づくりができるのだろう。
泉川中学校	地域や社会に生きる一員として何ができるかを考え、公のために行動する
船木中学校	持続可能な発展を目指し、地域の一員としてどのように生きていけばいいか考えよう。
船木中学校 ひびき分校	「地域と連携した和太鼓活動」～地域に学び、自己の生き方を考える～
中萩中学校	「自立・共存・交流」～地域に学び、自己の生き方を考える～
大生院中学校	ともに学び合う生徒の育成 ～人・もの・自然との関わりを通して～
角野中学校	大人になっても語ろう！角野の誇り
川東中学校	地域の暮らしを見つめ、地域や社会の一員としてよりよく生きる
別子中学校	「学校・地域文化の継承」「自然から学ぶ」 ～ふるさとを守ろう ふるさとから学ぼう～

## コミュニティ・スクール

地域と学校が公式のパートナーとして、共に子どもたちを育て共に地域をつくる「地域とともにある学校づくり」の推進のため、全市的にコミュニティ・スクールの充実にに向けた取組を実施した。

推進協議会での各校の取組や課題の共有等を通じ、各校の特色のあるコミュニティ・スクールの充実に努めた。

## 生徒指導

不登校対策に校長を中心に全教職員が一致協力して取り組み、全力を尽くしてその防止・解決に努めた。

不登校対策検討委員会や関係機関との連携を図り、実態に即した活動を実施した。

昨年度に引き続き本年度も、教育委員会、各学校及び青少年の健全育成団体との連携を図るため、「児童生徒をまもり育てる協議会」を中学校区別に実施した。

各学校と「あすなる教室」との連携を深め、進路相談会や研修会を実施した。

## 人権・同和教育

校区別人権・同和教育懇談会開催事業として、基礎研修、学級・学年別研修を実施した。差別の現実に深く学ぶことを理念に、同和教育問題をはじめとする様々な人権問題について正しい理解を深め、全教育活動を通して、差別を「しない・させない・許さない」児童生徒を育成する教育実践を目指してきた。

## 国際・情報化

平成28年7～8月に新たに8名のALTを招致し、計11名のALT（令和2年度後期は7名）と英語指導員（3名）を小・中学校に派遣することにより、生きた英語教育の充実に努めることができた。また、市内全小・中学校がホームページを開設し、広く情報公開に努めている。

### 1 教職員研修の推進

研修内容の3本柱として、「特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実」「人権・同和教育の充実」「生徒

指導の徹底」を挙げ、次のとおり研修に努めた。

(1) 重点目標

「チームとしての学校」の機能強化

(2) 最重要課題

誰ひとり取り残さない教育

(3) 研修の内容

ア 特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実

- (ア) 基礎的・基本的事項を確実に身に付け、個性を生かす学習指導の充実と評価方法の確立に努める。
- (イ) 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。
- (ウ) 豊かな体験を通して、道徳的実践力の育成と情操教育の充実を図る。
- (エ) 学校図書館やICT機器の活用による指導法の改善に努める。
- (オ) 体験的・問題解決的な学習を重視し、ティームティーチングや少人数による授業の実施等、多様な学習指導の工夫に努める。
- (カ) 授業研究、事例研究等の研究を通して、「生きる力」を育てる実践的指導力の向上を図る。

イ 人権・同和教育の充実

- (ア) 相互に認め合い、戒め合い、支え合う仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- (イ) 家庭・地域・学校の連携をより深め、人権思想の啓発と高揚を図る。
- (ウ) 困難な条件のもとにある児童生徒の教育条件を整備し、学力の向上と進路保障の体制を整える。
- (エ) 差別の現実を正しくとらえ、差別を解消する視点を明確にし、問題解決への実践力を身に付ける同和問題学習の推進に努める。
- (オ) 小・中学校の連携を図りながら、教職員一人一人の同和教育観の確立と同和問題解決の力量を高める。

ウ 生徒指導の徹底

- (ア) いじめ・不登校・非行の問題について、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽くしてその防止・解決に努める。
- (イ) 学習指導と生徒指導の一体化を図り、一人一人のよさを認め、可能性を伸ばすよう指導の改善に努める。
- (ウ) 教職員と児童生徒、保護者との信頼関係を確立し、積極的な生徒指導に努める。
- (エ) 児童生徒や保護者に対する教育相談を充実し、温かい人間関係のなかで、児童生徒理解に努める。
- (オ) 学校と家庭・地域社会・関係諸機関等との連携を密にし、協力体制の一層の充実を図る。

(4) 研修の日程と協議内容

ア 小・中学校長研修会

- 4月9日(木) 新居浜市教育委員会令和2年度基本方針の説明及び令和2年度校長研修会計画
- 11月12日(木) 「自分に問い続けたい人権・同和教育への思い」
- 2月22日(月) 「学校経営の反省と今後の教育に望むこと」

イ 小・中学校教頭研修会

- 4月16日(木) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修会を中止した。
- 8月27日(木) 開催  
研究協議題「学校で起こり得る危機に関して、教頭としてどう取り組んでいるか。」
- 12月10日(木) 開催

えひめ学園及び新居浜市立船木中学校ひびき分校の施設見学

ウ 小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会

- 5月11日(月) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修会を中止した。
- 8月7日(金) 「各校それぞれの教育課題の解決に向けて、主幹教諭・教務主任として、どのように『チームとしての学校』の機能強化に取り組んでいるか。」

エ 小・中学校生徒指導主事研修会

- 4月30日(木) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、縮小して開催した。
- 8月27日(木) 「不登校児童生徒への支援の在り方」

- 2月 5日(金) 「児童虐待の対応の仕方について」
- オ 交通安全指導担当者研修会  
4月 15日(水) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修会を中止した。
- カ 人権・同和教育主任研修会  
5月 22日(金)、7月 1日(水)、8月 4日(火)、8月 20日(木)、1月 13日(水)、1月 22日(金)、2月 17日(水)
- ・令和2年度人権・同和教育の推進について
  - ・校区別人権・同和教育懇談会の取組について
  - ・新居浜市小中学校人権・同和教育研究大会の取組について
  - ・人権作文の取組について
  - ・共通教材について
  - ・令和2年度の人権・同和教育の推進の反省と今後の課題について
  - ・令和3年度からの人権・同和教育の進め方について
- キ 学力向上研修会  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ク 新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会の開催  
11月 25日(水)  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小・中学校同日縮小開催とした。後日各小・中学校において授業動画を視聴し、協議を行った。
- 【研究主題】「差別の現実から深く学び、同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しく認識し、明るい展望をもち、その問題の解決に取り組む児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか」
- 小学校 〔会場〕 A群 宮西小学校・浮島小学校  
B群 新居浜小学校・大生院小学校  
C群 高津小学校
- 中学校 〔会場〕 A群 船木中学校・ひびき分校・大生院中学校  
B群 南中学校

## 2 教育研究所の歩み

23期の1年次として、平成30年3月に新居浜市学力向上推進委員会から出された提言を基本理念とし、『未来を共創する「生き抜く力」を育む実践研究』を研究テーマとして新たな研究体制を継続発展させた。

教育研究所員については、23期において次の体制のもとに実践研究を行った。

- ア 新居浜市教育研究所員は10人程度の公募及び中学校教科会からの推薦制で、研究期間は2年とする。
- イ 新居浜市教育研究所の諮問機関として新居浜市教育力向上推進委員会(改称)を継続設置する。

### 【主な活動】

- 4月 28日(火) 第1回社会科副読本編集委員会
- 5月 7日(木) 第1回新居浜市教育研究所研究所員任命式及び第1回研究所員会
- 6月 8日(月) 第2回社会科副読本編集委員会
- 6月 11日(木) 第2回新居浜市研究所員会
- 6月 30日(火) 第3回社会科副読本編集委員会
- 7月 22日(水) 第4回社会科副読本編集委員会
- 8月 5日(水) 第5回社会科副読本編集委員会
- 8月 24日(月) 第6回社会科副読本編集委員会
- 11月 2日(月) 第3回研究所員会並びに第1回新居浜市教育力向上委員会
- 1月 25日(月) 第7回社会科副読本編集委員会
- 3月 5日(金) 第4回研究所員会並びに第2回新居浜市教育力向上委員会

### 3 適応指導教室(あすなろ教室)の歩み

不登校児童・生徒の数が全国的にも、また新居浜市においても増加の傾向にあることから、平成5年9月に青少年センターが旧図書館の一階に移転したのを機会に、同年10月から青少年センター内に「適応指導教室」を設置した。当初は、中学校生徒の受入れのみで始まったが、学校教育課所管になった平成10年度から、児童の受入れも開始した。

【入級児童・生徒数】

年 度	人 数	備 考
平成21年度	23	うち 児童4名
平成22年度	20	うち 児童5名
平成23年度	19	うち 児童2名
平成24年度	15	うち 児童2名
平成25年度	19	うち 児童5名
平成26年度	22	うち 児童2名
平成27年度	21	うち 児童2名
平成28年度	23	うち 児童3名
平成29年度	20	うち 児童5名
平成30年度	34	うち 児童10名
令和元年度	36	うち 児童8名
令和2年度	59	うち 児童7名

### 4 教育における国際化への対応

#### (1) ALT (外国語指導助手) による訪問指導

新居浜市では、総務省・文部科学省及び外務省の協力で行っている「JETプログラム」(語学指導を行う外国青年招致事業)の事業目的に則りALT(外国語指導助手)として招致している。

##### ア 趣 旨

各中学校の英語担当教員及び生徒、また、各小学校教員及び児童に、ALTによる生きた英語に接する機会を提供し、本市の英語教育の充実発展を図り、合わせて国際理解教育推進の一助とする。

##### イ 訪問期間

令和2年4月～令和3年3月

##### ウ 訪問(派遣)方法

訪問日は、月曜日から金曜日までとする。ALT11名が中学校に常駐。各中学校から計画に従って担当小学校に派遣(新型コロナウイルス感染症の影響により、年度途中からALT7名で対応となる。)

##### エ ALTの職務

- (ア) 英語教師の授業補助(ティームティーチング)
- (イ) 英語担当の教員の研修(現職教育)
- (ウ) 教材作成の援助
- (エ) その他、学校長に指示された職務

##### オ 成 果

「ALTとのふれあいや授業を通して、発音やスピーチ能力が高まり、英語に関心を持つ児童生徒が増えた。」あるいは、「自分の英語力を試そうとする生徒が増え、コミュニケーション能力が育ってきている。」等の学校からの報告がある。このようなALTとのティームティーチングによる授業を通して生きた本場の英語を体験させ、学ぶ楽しさと国際理解を深めることができた。

#### (2) 第31回新居浜市中学生英語スピーチコンテスト

英語によるコミュニケーションや表現に興味を持たせ、国際化社会に対応できる生徒を育成することをねらいに実施予定であったスピーチコンテストであったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、コンテストを中止した。

#### (3) 小学校英語指導員による訪問指導

英語指導員3名が市内の全小学校訪問指導し、外国語活動や総合的な学習の時間などを活用して、小学生の英語活動や英会話学習、国際理解教育の指導に当たっている。

## 5 中学生による国際交流事業

### (1) 趣旨

21世紀を担う中学生が国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・国民性等を理解して、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的視野の拡大を図り、国際感覚を磨き、さらには本市の活性化に通じる諸活動を推進するため、昭和61年度から中高生を中心に海外派遣研修事業を実施している。なお、新居浜市国際交流推進委員会の審議を経て、平成19年度から中学生海外派遣事業としてアメリカ合衆国フランクリン市へ中学生を派遣していたが、フランクリン市との本事業は平成29年度で終了となった。平成30年度からは、アメリカ合衆国ウィスコンシン州コンコーディア大学へ中学生を派遣している。

### (2) 実施状況

	訪問国(都市)	名称	日程	訪問者
61	中国 (泰安・済南・徳州)	日中友好の翼 ニイハマ訪中団	7/23 ~ 7/31	市長、教育委員、 市議会議員、教師等11人 中高生20人
62	東南アジア (シンガポール・バンコク)	東南アジア 友好のかけ橋 '87 団	7/23 ~ 7/29	団長(教育長) 教師等6人 中高生25人
63	韓国	'88 日韓友好団	8/1 ~ 8/8	団長(教育長) 教師等6人 中高生30人
元	アメリカ (ロサンゼルス)	太平洋横断 夢の使節 '89 団	7/30 ~ 8/8	団長(助役) 教師等6人 中高生30人
2	オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Hello. Australia 希望とふれあい '90	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等6人 中高生30人
3	オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Friendship with Australians 青春・発見・感動 '91	7/25 ~ 8/1	団長(教育委員長) 教師等8人 中高生30人
4	オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Good day with Aussie '92	7/27 ~ 8/3	団長(収入役) 教師等8人 中高生30人
5	オーストラリア (シドニー・メルボルン)	A good will mission to Australia '93	7/29 ~ 8/5	団長(教育委員長) 教師等7人 中高生25人
6	オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Jump into the life of Australia '94	7/28 ~ 8/4	団長(教育委員長) 教師等7人 中高生25人
7	オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	Lets make wonderful friendship in Australia '95	7/26 ~ 8/3	団長(助役) 教師等6人 中高生25人
8	オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	Lets go to Australia to find the same smiles! '96 —同じ笑顔を探して—	7/29 ~ 8/6	団長(教育委員長) 教師等7人 中高生25人
9	オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	Making new friends in the land of the Southern Cross —南十字星の下で 友情を誓って—	7/28 ~ 8/5	団長(教育委員長) 教師等5人 中高生25人
10	オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	Put our Hearts Together into One —深いきずなをこの一時で—	7/27 ~ 8/4	団長(市長) 教師等6人 中高生25人
11	オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	In Australia, Lets Shine Together! 1999☆ —みんな輝いて—	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等5人 中高生25人

12	オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Spread your Wings. Lets Go To A New Age —翔け 未来へ—	7/26 ~ 8/3	団長 (教育委員長) 教師等 5 人 中高生 25 人
13	オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	BuildingBridges. LetsMake Borderless Countres. —国境をこえて…—	7/26 ~ 8/3	団長 (教育委員) 教師等 5 人 中高生 25 人
14	韓国 (ソウル)	韓国訪問団友好新風	8/21 ~ 8/25	団長 (教育長) 教師等 6 人 中高生 45 人
15	中 止			
16	韓国 (ソウル)	「日韓友好輝団 '04」 —輝く自分を見つけて—	8/9 ~ 8/13	団長 (教育委員長) 教師等 6 人 中高生 45 人
17	韓国 (ソウル)	「日韓栄光親善団 '05」 —全ての隔たりを越えて—	8/8 ~ 8/12	団長 (教育委員長) 教師等 6 人 中高生 45 人
18	韓国 (ソウル)	「日韓新世代交流団 '06」 —未来へ生かすこの時を—	8/1 ~ 8/6	団長 (中学校長会長) 教師等 6 人 中高生 41 人
19	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Dream Chaser 2007 —笑顔は世界の共通語—	10/31 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2 人 中学生 20 人
20	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Lets Make Friends 2008 —国境を越えた仲間づくり—	10/28 ~ 11/7	代表 指導主幹 教師等 2 人 中学生 20 人
21	中 止			
22	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Friendship Link 2010 —世界はひとつ 友情の輪—	10/30 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2 人 中学生 19 人
23	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Imagine What We Can Do Together —みんな友達—	10/29 ~ 11/8	団長 教育長 教師等 2 人 中学生 19 人
24	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	The Bonds of Friendships Link the World —絆が世界を結ぶ—	10/27 ~ 11/6	代表 指導主幹 教師等 2 人 中学生 21 人
25	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Friendships Without Borders —国境のない友情—	10/26 ~ 11/5	団長 教育委員 指導主幹 教師 中学生 18 人
26	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Smile Link connect the world 2014 —世界を繋ぐ愛顔の輪—	10/25 ~ 11/4	団長 教育委員 指導主幹 教師 中学生 20 人
27	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Blooming warm smiles around the world 2015 —世界中に咲き誇れ、笑顔の花—	10/24 ~ 11/3	団長 教育委員 指導主幹 教師 中学生 20 人
28	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Love and Friendship Across the Ocean 2016 —愛と友情は海を越える—	10/29 ~ 11/8	団長 教育長 指導主幹 教師 中学生 20 人
29	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	The World Lit by Friendships and Smiles 2017 —友情と愛顔が世界を照らす—	10/28 ~ 11/7	団長・教育委員 指導主幹 教師 ALT 中学生 20 人
30	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (コンコーディア大学)	Concordia University Nice to Meet You! 2018 —はじめまして! コンコーディア 大学—	7/30 ~ 8/8	団長・教育委員 指導主幹 ALT 中学生 22 人

元	アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (コンコーディア大学)	Concordia University is my starting point to change myself!2019 —コンコーディア大学は私を変え る出発点—	7/22 ~ 7/31	団長・教育長 指導主幹 教師 中学生 22 人
2	中 止			

## 6 放課後関連事業

### (1) 放課後児童クラブ

就労又は疾病のため、昼間家庭において保護者の監護を受けられない小学1年生から6年生を対象として、生活や遊びの場を提供し健全な育成に資するため、放課後児童クラブを開設している。令和2年度は、市内15校30クラブで実施し、年間平均登録児童数は1,173人となっている。

### (2) 放課後まなび塾

学校の放課後、希望する小学生4～6年生に教員OB等が学習支援員となり、宿題や予習など児童が自主的に行う学習をサポートするなどの学習機会を提供し、子どもの学習習慣の定着と学力向上を目指している。

令和2年度は15校区で実施され、子ども延べ参加者数は29,802人となっている。

### (3) 放課後子ども教室

放課後や週末等において、公民館や学校の余裕教室等を活用して子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的に提供することにより、放課後等の支援活動を行うもの。地域の有識者等が講師となるプログラムや、企業・団体等が提供するプログラムなどそれぞれの教室で特色のある事業を実施している。

令和2年度は14教室で実施され、子ども延べ参加者数は6,707人となっている。

### (4) 地域学校協働本部事業

地域全体で子どもたちを守り育てるため、学校と地域の連携体制の強化を図り、各種の活動を行う地域学校協働本部を設置している。主な活動内容は、登下校支援・校内環境美化・あいさつ運動・読み聞かせ・授業支援等である。

令和2年度は15校区で実施され、ボランティアなどの延べ活動人数は、37,052人となっている。

## 7 奨学金等

### (1) 新居浜市しらうめ入学準備金貸付制度

#### 【貸付け対象及び資格】

高等学校、大学、高等専門学校及び専修学校（一般課程を除く。）に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難であり、次の各号のいずれにも該当するもの

ア 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者

イ 高等学校等への入学が確実である者の保護者

#### 【基金の額】

5,350万円

#### 【貸付け金額】

高等学校、高等専門学校又は専修学校（高等課程） 10万円

大学又は専修学校（専門課程） 30万円

#### 【返還方法】

入学後6月を経過した日の属する月から原則卒業するまでの間に無利子で月賦による返還

#### 【貸付け状況】

(単位：円)

年 度	貸付者 (人)	貸 付 額	年 度	貸付者 (人)	貸 付 額
23	1	50,000	28	2	100,000
24	3	150,000	29	0	0
25	4	250,000	30	2	100,000

26	2	100,000	元	1	50,000
27	2	100,000	2	4	400,000

(2) 新居浜市奨学資金貸付制度

【貸付け対象及び資格】

3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学又は専修学校（専門課程）に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号のいずれにも該当するもの

- ア 学業が優秀で性行の善良な者
- イ 身体の健康な者
- ウ 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の貸与を受けていない者

【基金の額】

1億3,400万円

【貸付け金額】

- ア 高等学校……………卒業まで毎月8,000円
- イ 高等専門学校……………1年から3年まで毎月10,000円  
4年から5年まで及び専攻科毎月18,000円
- ウ 大学（短期大学を含む。）  
又は専修学校（専門課程）…………卒業まで毎月26,000円

【返還方法】

卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦による返還

【貸付け状況】

(単位：円)

区分 年度	高 等 学 校		高 等 専 門 学 校		大 学		計	
	貸付者(人)	貸付額	貸付者(人)	貸付額	貸付者(人)	貸付額	貸付者(人)	貸付額
23	5	480,000	1	120,000	12	3,744,000	18	4,344,000
24	5	480,000	1	216,000	15	4,914,000	21	5,610,000
25	5	480,000	2	336,000	11	3,432,000	18	4,248,000
26	3	216,000	1	120,000	18	5,616,000	22	5,952,000
27	2	192,000	1	120,000	14	4,368,000	17	4,680,000
28	3	288,000	1	216,000	8	2,496,000	12	3,000,000
29	2	192,000	1	216,000	9	2,808,000	12	3,216,000
30	2	192,000	0	0	4	1,014,000	6	1,206,000
元	0	0	0	0	4	1,248,000	4	1,248,000
2	0	0	0	0	7	1,950,000	7	1,950,000

(3) 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

【貸付け・給付対象及び資格】

3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学（修業年限4年以上）へ入学したもの（短期大学、高等専門学校又は専修学校から大学へ編入学したものを含む。）で、その学資の支弁が困難であり、次の各号のいずれにも該当するもの

- ア 学業が優秀で性行の善良な者
- イ 身体の健康な者
- ウ 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

【基金の額】

7,000万円

【貸付け・給付金額】

4年間（編入学者については2年間）を限度として毎月32,000円（うち16,000円は貸付金、16,000円は給付金とする。）

※平成5年度以前に決定した者については、毎月20,000円（うち10,000円は貸付金、10,000円は給付金）

【返還方法】

卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦による返還

【貸付け・給付状況】

（単位：円）

年度	区分	大 学		備 考
		貸付者（人）	貸付額	
23		4	1,536,000	うち給付金 768,000
24		4	1,536,000	うち給付金 768,000
25		4	1,536,000	うち給付金 768,000
26		4	1,536,000	うち給付金 768,000
27		4	1,536,000	うち給付金 768,000
28		4	1,536,000	うち給付金 768,000
29		2	768,000	うち給付金 384,000
30		3	1,152,000	うち給付金 576,000
元		2	768,000	うち給付金 384,000
2		2	768,000	うち給付金 384,000

(4) 新居浜市特別奨学資金貸付制度

【貸付け・給付対象及び資格】

3年以上本市に在住する者の子弟であって、大学院（修士課程・博士課程）に在学するもの又は海外の大学に在学するもので、次の各号のいずれにも該当するもの

- ア 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- イ 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- ウ 学資が乏しく修学困難な者
- エ 身体が健康な者
- オ 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

【貸付け・給付金額】

修士課程及び留学生は2年間、それ以外は5年間を限度として毎月30,000円（うち20,000円は貸付金、10,000円は給付金とする。）

【返還方法】

卒業後満1年後から10年間以内に無利子で半年賦又は年賦による返還

【貸付け・給付状況】

（単位：円）

年度	区分	大学院・留学生		備 考
		貸付者（人）	貸付額	
23		1	360,000	うち給付金 120,000
24		2	660,000	うち給付金 220,000
25		4	1,320,000	うち給付金 440,000
26		3	1,080,000	うち給付金 360,000
27		3	840,000	うち給付金 280,000
28		3	780,000	うち給付金 260,000
29		2	720,000	うち給付金 240,000
30		1	360,000	うち給付金 120,000
元		1	360,000	うち給付金 120,000

2	1	360,000	うち給付金 120,000
---	---	---------	---------------

## 8 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

### 【設置】

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業の経費に充てるため、平成元年度に設置した。

### 【基金の額】

1,000 万円

### 【学校音楽教育振興資金】

学校音楽教育振興資金は、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽振興会に補助する。

- ア 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- イ 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- ウ その他新居浜市教育委員会が承認する事業

### 【運用収益の処理】

基金の運用から生ずる収益は、予算に計上し、基金に編入するものとする。

教職員の研修に関する事業

音楽指導者講習会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 9 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金

### 【設置】

故 工藤圓治氏の寄付金により、交通災害遺児に対する修学援助を図ることを目的として、平成5年度に設置した。

### 【基金の額】

1,000 万円

### 【修学援助】

交通災害遺児（義務教育就学中の児童及び生徒）に対し、図書カードを支給

### 【支給状況】 (単位：人)

年度	区分	小学校	中学校	計
		対象者	対象者	
28		4	3	7人 21,000円
29		4	3	7人 21,000円
30		4	2	6人 18,000円
元		3	2	5人 15,000円
2		2	2	4人 12,000円

## 10 就学援助費

### 【趣旨】

学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助を行う。

### 【援助の対象】

新居浜市に住所を有し、小学校又は中学校に在学する児童生徒の保護者で生活保護法第6条第2項に規程する要保護者及び要保護者に準ずる程度に困窮している者

### 【就学援助の種類】

学校給食費、通学費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品・通学用品購入費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費、入学準備金等

## 【就学援助の状況】

(単位：円)

年度	小 学 校		中 学 校		計	
	対象者	援 助 金	対象者	援 助 金	対象者	援 助 金
23	552	32,533,592	356	30,983,202	908	63,516,794
24	546	32,731,536	370	32,756,047	916	65,487,583
25	524	31,265,030	324	28,449,877	848	59,714,907
26	535	31,849,307	335	27,786,536	870	59,635,843
27	577	35,908,625	312	26,181,819	889	62,090,444
28	612	37,055,597	315	25,735,513	927	62,791,110
29	720	42,541,663	305	32,172,027	1,025	74,713,690
30	698	40,303,052	319	29,805,438	1,017	70,108,490
元	644	41,624,527	317	32,812,695	961	74,437,222
2	593	38,141,855	315	30,074,198	908	68,216,053

\*平成29年度以降、新中1・新小1に対して、入学運備金を前倒しで支給。

\*令和元年度について、新型コロナウイルス感染症対策にかかる臨時休業対策支援事業費を含む。

## 11 特別支援教育就学奨励費

## 【趣 旨】

市町村が特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学のため必要な援助をし、もって特別支援教育の振興に資することを目的としている。

## 【援助の対象】

市内の小学校及び中学校の特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者

## 【就学奨励の種類】

学校給食費、通学費、職場実習交通費、交流及び共同学習交通費、修学旅行費、校外活動参加費（宿泊を伴わないもの）、校外活動参加費（宿泊を伴うもの）、学用品・通学用品購入費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費等

## 【就学奨励の状況】

(単位：円)

年度	小 学 校		中 学 校		計	
	対象者	奨 励 費	対象者	奨 励 費	対象者	奨 励 費
23	51	1,346,323	19	659,141	70	2,005,464
24	58	1,634,988	25	990,264	83	2,625,252
25	67	1,876,018	27	973,808	94	2,849,826
26	82	2,304,020	25	846,979	107	3,150,999
27	78	2,147,758	21	681,789	99	2,829,547
28	89	2,395,170	23	769,297	112	3,164,467
29	112	3,096,859	27	1,095,280	139	4,192,139
30	98	2,981,008	38	1,504,144	136	4,485,152
元	114	3,711,705	54	2,457,707	168	6,169,412
2	130	4,279,813	63	2,568,644	193	6,848,457

\*令和元年度について、新型コロナウイルス感染症対策にかかる臨時休業対策支援事業費を含む。

## 12 私学助成

就学前教育の充実を図るため、私立幼稚園の運営に対し助成を行っている。

3園 2,177,850円

## 13 学校保健

### (1) 学校職員・児童生徒の健康診断の拡充

近年、飽食の時代になり成人に多く見られている病気が児童生徒にも多く発生している。そこで、検診機会の少ない児童生徒に対し、集団検診を実施することで早期発見・早期治療に努める。また、教職員においても各種検診を実施している。

### (2) 学校保健委員会の推進

心身共に健康でたくましく生きる児童生徒の育成に向け、学校・地域社会・家庭との連携を深め、自ら積極的に健康づくりに取り組むため、各校の学校保健委員会の充実と有効活用に努めている。

### (3) 健康・安全教育の推進

児童生徒が健康でなければ楽しい学校生活は送れない。そこで疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、交通安全、学校内の災害発生防止に向け、健康・安全教育を推進している。

### (4) 日本スポーツ振興センター災害救済給付制度の加入促進

日本スポーツ振興センター災害救済給付制度へは、原則全員加入している。

#### 【体位測定表】

(令和2年度)

		人数(人)	身長(cm)	体重(kg)	
			平均	平均	
幼稚園	4歳	男	13	103.4	17.6
		女	5	102.7	16.5
	5歳	男	16	108.5	19.5
		女	13	110.3	19.5
小学生	6歳	男	511	116.4	21.6
		女	471	115.5	21.0
	7歳	男	488	122.3	24.4
		女	494	121.5	23.9
	8歳	男	528	127.9	27.6
		女	466	127.0	26.8
	9歳	男	544	133.1	31.1
		女	525	133.6	31.2
	10歳	男	518	138.9	35.1
		女	534	139.0	34.1
	11歳	男	536	144.1	39.2
		女	533	145.7	39.1
中学生	12歳	男	581	152.4	45.5
		女	495	150.8	44.3
	13歳	男	508	158.5	49.7
		女	465	153.2	47.3
	14歳	男	521	159.1	53.6
		女	491	153.4	49.5

#### 【歯科検診成績】

(令和2年度、単位：人)

区分	検査人員	むし歯		その他歯・口腔疾患異常者数
		処置完了者	未処置ある者	
幼稚園	45	2	5	1
小学校	6,073	1,776	1,679	828
中学校	2,904	1,095	430	313
計	9,022	2,873	2,114	1,142

【脊柱側弯症検診】

(令和2年度、単位：人)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数
小 学 校	1,044	31
中 学 校	1,037	33
計	2,081	64

- 検査対象者は小学校5年生、中学校1年生全員  
モアレ写真撮影による（一次検診）

【血液検査結果】

(令和2年度、単位：人)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数	二次検診異常者数
小 学 校	1,142	365	132
中 学 校	1,135	309	84
計	2,277	674	216

- 検査対象者は小学校4年生、中学校1年生全員  
(小学校5年生、中学校2年生で昨年異常だった者の再検査を含む。)

14 学校体育活動の推進

体育授業や体育活動、部活動等の充実により、児童生徒の体力向上や運動の日常化の推進のため、小・中学校体育連盟の活動とともに、各学校の体育主任、部活動顧問が連携し、児童生徒の運動能力、体力の向上に向け、学校体育活動の充実を図った。

【新居浜市小学校体育連盟】

体育活動を通しての児童の健全育成については、新居浜市水泳記録会・新居浜市陸上競技会・親善球技大会を中心として実施した。記録会においては、多くの児童が自己記録を更新するための継続した練習を行い、能力及び体力の向上に大きく貢献した。また、親善球技大会では、サッカーの技能を高めるとともに、スポーツの楽しさや学級のチームワークを育成することにも大きく役立った。

【新居浜市中学校体育連盟】

中学校における保健体育の健全な発達を図ることを目的に、生徒・教職員の諸体育大会の開催、中学校保健体育振興に関する調査研究等を実施した。

活動実績

【新居浜市小学校体育連盟】

小学校教職員ソフトボール大会	中止		
小学校体育実技講習会	8月20日(木)		
	11月27日(金)	河川敷陸上競技場他	100人
小学校水泳記録会	中止		
小学校陸上運動記録会	10月13日(火)	河川敷陸上競技場	400人
小学校親善球技大会	2月3日(水)	各小学校(会場)	600人

【中学校】

市長旗・杯争奪中学校選手権大会	中止		
中学校総合体育大会	延期		
代替(中学校交流大会)	8月8日、9日、10日	市営野球場他	1,454人
愛媛県中学校総合体育大会	中止		
四国中学校総合体育大会	中止		
全国中学校体育大会	中止		
中学校新人体育大会	9月30日、10月1日、3日		1,233人
愛媛県中学校新人体育大会	10月24日、11月6日～10日、14日	県内	358人
中学校駅伝競走大会	11月3日	河川敷陸上競技場周辺	260人
愛媛県中学校駅伝競走大会	中止		
代替(愛媛県中学校長距離継走大会)	11月22日	愛媛県総合運動公園陸上競技場 男子7チーム、女子6チーム	
全国中学校駅伝競走大会	中止		
愛媛県中学校体育連盟研究大会	中止		

## 15 人権・同和教育実践の状況

### (1) 新居浜市小学校人権・同和教育研究大会

- 期 日 令和2年11月25日(水)
- 会 場 A群 宮西小学校・浮島小学校  
B群 新居浜小学校・大生院小学校  
C群 高津小学校

○ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しく認識し、明るい展望をもち、その問題の解決に取り組む児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

○ 研究授業

群	会 場	分科会	教科等	資料名	授業者	
A	宮西小学校 浮島小学校	低	1年	道徳	自分のよさ「ええところ」	佐々木由貴
		中	3年	道徳	友達のことを考えて「ぼくのなみだ」	杉本 法郎
		高	5年	道徳	公平な心「変わっていくぼくの心」	仙波 慶光
B	新居浜小学校 大生院小学校	低	1年	道徳	自分のよさ「ええところ」	小川 幸代
		中	4年	道徳	よく考えて行動する 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」	藤澤 昂佑
		高	6年	道徳	生き方を見つめる「山の粥」	大塚 梨菜
C	高津小学校	低	2年	道徳	友だちを思って 「ともだちやもんなぼくら」	宮田 柚子
		中	4年	道徳	正しく見つめて「橋」	福田晋太郎
		高	6年	社会	町人の文化と新しい学問 「新しい学問・蘭学」	川本竜太郎

### (2) 新居浜市中学校人権・同和教育研究大会

- 期 日 令和2年11月25日(水)
- 会 場 A群 船木中学校・ひびき分校・大生院中学校  
B群 南中学校

○ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しく認識し、明るい展望をもち、その問題の解決に取り組む児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

○ 研究授業

群	会 場		教科等	題材名	授業者
A	船木中学校 船木中ひびき分校 大生院中学校	1年	道徳	差別のない社会の実現 『渋染一揆』に学ぶ	高岡 明弘
		2年	道徳	自己の生き方を見つめ直す 『水平社運動』に学ぶ	福島 大希
		3年	道徳	差別をなくす生き方 「峠」	西原 秀知
B	南中学校	1年	道徳	差別や偏見のない社会の実現 渋染一揆	宮下 卓
		2年	道徳	差別や偏見のない社会の実現 水平社宣言から学ぶ	藤田 義之

		3年	道徳	差別や偏見のない社会の実現 「娘からの手紙」	黒田 俊彦 箕田 美鈴 岡田 凌 岡田 暁子 菅 太樹 竹田 耕造 篠原 恭子
--	--	----	----	---------------------------	---

## 発達支援課の主な施策と実績

地域における発達支援及び特別支援教育の中核的機関として設置した「こども発達支援センター」を中心に、総合相談、臨床心理士など専門職による幼稚園、保育所、小・中学校への巡回相談や発達検査の実施、個別の教育支援計画の作成、引き継ぎなど関係機関とのネットワークの強化を図りながら、子どもの発達の支援に向け諸事業を展開した。関係機関を包括した新居浜市地域発達支援協議会において、相談ガイドブック、学校における医療的ケアガイドブックについて検討し作成をした。また、個別療育、小集団療育、構音指導、個別SST等を内容とする早期療育通園事業を実施し、心身の発達に課題のある就学前の幼児に対し、個々の障がいの状態や生活年齢、学習状況や経験等に応じた具体的な指導や支援を行い、早期療育体制の充実強化に取り組んだ。さらに、読み書き困難の子どもへの理解と支援のあり方に関するWeb研修会や、特別支援教育ハンドブックの活用等により、関係職員の専門性、実践力の向上や発達障がい等の理解啓発を図った。

### 1 特別支援教育支援員の配置状況

障がいや発達課題のある児童・生徒等が在籍する小・中学校等において、学校生活における介助や学習指導の支援を行うために特別支援教育支援員を配置し、児童生徒等や教員を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童生徒等の学習効果を高め、学校・園生活へのよりよい適応を図った。

種別	目的	人数	配置学校
学校生活介助員	障がいのある園児、児童及び生徒が在籍する公立幼稚園、市内の小・中学校において、学校や園での生活や移動等の介助を行うために配置し、必要な支援を行うことにより、学校や園生活への適応を図ることを目的とする。	幼稚園 (4人)	神郷・王子
		小学校 (81人)	新居浜・宮西・金子 金栄・高津・浮島 惣開・垣生・神郷 多喜浜・泉川・船木 中萩・大生院・角野
		中学校 (27人)	東・南・北・中萩 角野・川東
学校支援員	小学校の通常の学級に在籍する発達障がい等のある児童の特性に応じた学校生活や学習の支援を行い、学習効果を高め、児童のより良い成長を図ることを目的とする。	小学校 (16人)	新居浜・宮西・金子 金栄・高津・浮島 惣開・垣生・神郷 多喜浜・泉川・船木 中萩・大生院・角野

### 2 教育支援委員会の開催状況

児童等の心身の障がい及び発達課題の個々の状況に応じ、適切な就学等の支援について必要な調査及び検討を行った。

開催回数	判断依頼数
5回	272件

### 3 新居浜市地域発達支援協議会の開催状況

地域発達支援協議会では、新居浜市サポートファイル（個別の教育支援計画）の活用、相談ガイドブック、学校における医療的ケアガイドブックの作成に向けて検討を進めた。

開催日	協議内容
7月8日	個別の教育支援計画について 発達検査について（相談ガイドブックの作成報告） 就労について（就労の状況等の情報提供）
11月17日	相談ガイドブック、サポートファイル個人記録シートの修正について 特別支援教育コーディネーターについて
2月25日	学校生活介助員の配置について 学校における医療的ケアガイドブックについて

### 4 総合相談の実施状況

障がいや発達課題のある子どもへの育児や発達、就学について保護者が抱いている不安や疑問について相談に応じ、適切な支援へつなげた。また、必要に応じて、学校、園や医療機関と調整を行うなど関係機関との連携を図った。

実施人数(延)	相談内容
幼児 295人(835人)	子ども理解、障がい、発達障がい、就学相談、入園相談、不適応、登園しぶり、SF新規作成(91人)、SF見直し(34人)
小学生 282人(773人)	障がい、発達障がい、不登校、その他(担任不信、いじめ等) SF新規作成(48人)、SF見直し(232人)
中学生 82人(268人)	いじめ、障がい、発達障がい、進路相談、不適応 SF新規作成(5人)、SF見直し(101人)
高校生 38人(151人)	適応相談、進路相談、障がいの理解と支援、ソーシャルスキル
計 697人(2,027人)	



心理アセスメント講座



読み書き困難の子どもへの理解と支援  
(オンライン研修)

## 5 巡回相談の実施状況

保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校における障がいや発達課題のある子どもの早期発見、具体的支援方策の協議、相談を通して教職員のスキルアップを図るとともに、保護者や関係機関との情報の共有等により、信頼関係の構築を図った。

実施延人数（内訳）	相 談 内 容
保育所：152人 ・0歳児 1人・1歳児 5人・2歳児 12人 ・3歳児 56人・4歳児 60人・5歳児 18人	・ことばの発達 ・落ち着きがない ・こだわりが強い ・集団活動の様子 ・就園の不安 ・子育てについて ・成長したこと
幼稚園：39人 ・3歳児 16人・4歳児 16人・5歳児 7人	・全体的な発達の遅れ ・指示が入りにくい ・気持ちのコントロール ・排泄や食事について ・就学について ・保育について ・できるようになったこと
小学校：215人 ・1年生 64人・2年生 36人・3年生 40人 ・4年生 36人・5年生 27人・6年生 12人	・学習面の遅れ ・集団行動が苦手 ・喧嘩やトラブル ・話がきけない ・特性理解について ・特別措置について
中学校：23人 ・1年生 15人・2年生 8人・3年生 0人	・指示理解ができにくい ・集中力が続かない ・生活リズムの崩れ ・多動である ・支援方法について ・中学・高校に向けての不安
合計	429人

## 6 保育ステップアップ講座（園内研修支援事業）の実施状況

継続的な園内研修を通して、子どもの特性理解を深め、支援のあり方を検討および実践することによって、保育関係者の資質の向上を目指した。本年度は、市内私立保育園のうち、若宮保育園と愛光幼稚園の保育・教育関係者を対象とした。

- 日 時 令和2年6月23日（火）・9月18日（金）・12月16日（水）  
令和2年7月14日（火）・10月28日（水）・令和3年1月27日（水）  
9時30分～16時00分
- 場 所 若宮保育園・愛光幼稚園
- 内 容 個別の教育支援計画・えひめ特別支援パッケージについて  
特別支援教育・コロナ禍の保育等
- 相 談 員 特別支援教育士スーパーバイザー 渡部 徹  
教育カウンセラー 西原 勝則
- 相談延人数 若宮保育園 58人 ・愛光幼稚園 15人

## 7 聴覚障がい児相談事業の実施状況

- 日 時 月1回 9時30分～16時
- 場 所 こども発達支援センター
- 目 的 聴覚の障がいや聞こえや言葉の獲得に課題のある子どもたちが、より豊かに自尊心をもって自立した生活ができることを目指す。
- 内 容 聴覚の発達の相談・聴覚の発達に必要な指導療育（手話等）に関すること  
保護者への支援及び通所機関への助言と支援
- 相 談 員 愛媛県立松山聾学校 教諭 藤谷 朋宏
- 相談延人数 47人（新型コロナウイルス感染予防のため4月、5月中止）

## 8 発達検査の実施状況

発達の特徴やバランス、得意・不得意な点を把握し、具体的ななかかわり方や個々の状態に応じた学習方法等の支援へつなげる。

幼 児	小学生	中学生	高校生	計
92 人	56 人	11 人	3 人	162 人

## 9 早期療育通園事業(親子通園事業)の実施状況

発達に課題のある未就学児に対して、日常生活における基本的動作及び集団生活への適応指導等の相談、指導、療育などを行うことによりその発達を支援し、かつ助長するとともに、その保護者に対して家庭生活における諸問題についての相談指導を行った。

### (1) 事業の概要

教室名	教室実施曜日	登録者数	主な療育内容
ことばの教室	水・木・金	99 人	構音指導、個別療育、個別 S S T
育ちの教室	水・木・金	55 人	小集団療育、集団 S S T

### (2) 事業実施状況

(延利用人数、単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ことばの教室	0	0	100	126	105	12	161	127	119	118	124	8	1,000
育ちの教室	0	0	57	83	66	0	72	74	80	74	73	0	579

### (3) 保護者会の開催状況

開催日	内 容
5月19日	新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止
6月30日	新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止
10月6日	特別支援学級、特別支援学校について体験談
11月24日	講演「メンタルトレーニング・保護者のストレス軽減」

## 10 5歳児発音検査の実施状況

小学校入学に向けて実施する就学時健康診断に先立ち、保育所・幼稚園に出向き発音検査を実施した。構音を獲得できていない幼児に対し、二次検査、構音指導につなげた。

○実施者数 989 人

(うち 二次検査実施者数 68 人)

(うち 構音指導実施者数 37 人)

## 11ペアレントトレーニングの実施状況

新居浜市早期療育通園事業と保健センターフォローアップ教室を利用する保護者が社会性、コミュニケーションの発達に課題のある子どもの特性を知り、子どもへの関わり方について具体的に指導を受けた。

○日 時 第1回目 令和2年10月17日(土) 第2回目 令和2年11月21日(土)  
9時30分～11時30分

○内 容 第1回目 子どもの発達に大切なこと  
第2回目 ペアレントトレーニング・褒めることについて

○講 師 医療法人 ゆうの森 たんぽぽクリニック 大藤 佳子医師

○参加者 第1回目 4人 第2回目 6人

## 12 研修会等の開催状況

講演会や研修会の開催を通して、障がいや発達課題のある子どもの特性理解や実態把握の方法、具体的な支援の在り方の理解を深め、専門性と実践力を高めることができた。また、発達障がいや特別支援教育に関する地域社会の理解の向上を図った。

### (1) 第1回特別支援教育研修会

新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止

### (2) 発達支援スキルアップ講座（前期）

新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止

### (3) 発達支援スキルアップ講座（後期）

○日 時 令和3年1月6日（木）9時30分～16時

○場 所 新居浜市民文化センター 4階大会議室

○目 的 発達障がいのある子どもの支援者が、的確な実態把握の方法や背景にある機序、具体的な支援の在り方の理解を深め、その専門性と実践力を高める。

○参加者 78人（小中学校教職員・幼稚園保育園職員・関係機関職員）

○内 容 午前「愛着形成を支援する」

午後「新しい時代の特別支援教育」

○講 師 特別支援教育士 スーパーバイザー 渡部 徹

### (4) 心理アセスメント講座

○目 的 いろいろな面から発達課題のある子どもをとらえ、その支援を実践するためには、学校教職員の教育的対応の強化が必要となってくる。そのため発達検査の基礎を学習したうえで、事例検討から児童生徒の現状や生育過程や発達検査のプロフィールからわかる認知特性をふまえ、課題や解決策を学ぶ。

○日時及び研修内容及び参加者

開催日時	研修内容	参加人数
8月4日（火） 9時30分～15時30分	新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止	
10月2日（金） 11月6日（金） 16時30分～19時	【事例検討及び講義】 プロフィール分析及び総合的なアセスメント・事例検討	小中学校教職員 22人

○場 所 市民文化センター・こども発達支援センター

○講 師 特別支援教育士スーパーバイザー 渡部 徹

### (5) 発達障がい支援者のための実践セミナーの実施状況

新型コロナウイルスの緊急事態宣言の対象が全国に拡大されたことを受けて、中止

### (6) 「読み書きに困難を抱える子どもの理解と支援」の実施状況

○目 的 読み書き困難がある子の学びに関して、参加者（教員）が共感的に理解する。

読み書き困難がある子の個々のニーズに応じて、適切に指導できる教員を養成する。

開催内容及び方法	開催日時及び場所	参加人数
読み書き困難についての概論や、具体的な支援・指導法、子どもの生涯にわたる支援の在り方等の解説 (オンライン研修)	令和3年1月8日（金） 16時30分～18時00分	小中高等学校教職員 27名
	令和3年1月15日（金） 16時30分～18時00分	小中学校教職員 24名
読み書き困難の子どもへの具体的な支援指導法 (個別研修・オンライン研修)	令和3年1月19日（火） 15時00分～16時30分	船木中学校全教職員
	令和3年2月10日（水） 15時30分～16時30分	宮西小学校全教職員

○委託先 NPO法人 志リレーションLab

○講師 全体研修会 NPO法人 志リレーションLab 理事長・愛媛大学 教授 苅田 知則  
個別研修会 NPO法人 志リレーションLab 理事長・愛媛大学 教授 苅田 知則  
NPO団体 志リレーションLab 理事・広島大学 研究員 山下 祥代  
特別支援教育士 石丸 利恵

### 13 私立幼稚園等特別支援教育事業費補助の状況

障がい児を受け入れ特別支援教育を積極的かつ継続的に実施する私立幼稚園等に対して、特別支援教育事業に要する経費の一部を補助することで特別支援教育の振興と就園機会の促進を図った。

対象私立幼稚園数	6園
対象幼児数	27人

# 学校給食課の主な施策と実績

## 1 学校給食の意義

- (1) 児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより児童生徒の健康の増進、体位の向上を図り、又、これらを通して日常における正しい食習慣を身につける。
- (2) 事前の準備、後片づけを通して児童生徒は大きな生活体験をもち、共同生活の基本的態度を身につける。
- (3) 食事を共にすることにより、教師と児童生徒、児童生徒相互の心のふれ合いの場を作り、好ましい人間関係の育成を図る。

## 2 学校給食の運営等

各調理場の施設・設備の修繕、改善、更新等を適宜に行うとともに、安全で新鮮な物資の納入に努めた。また、学校給食会理事会、学校栄養職員会及び各専門部会を開催し、円滑な学校給食の運営を図った。学校給食センター及び高津共同調理場を対象とした共同調理場運営委員会を開催し、共同調理場の円滑な運営を図った。

## 3 学校給食の充実等

地元の食材を使った郷土料理などの実施やより身近に実感を持って地域の産業、文化等の理解を深めることのできる地元農産物等の利用に努めた。

中学校給食の選択率は、令和2年度 94.74%と前年度に比べ0.47ポイント増加した。

## 4 主な行事等

- (1) 衛生管理研修会  
令和2年10月27日(火) 金栄小  
令和2年11月20日(金) 宮西小

## 5 給食の状況

### (1) 実施状況

(令和2年度)

区 分	完 全 給 食		給 食 未 実 施		備 考
小 学 校	15 校	6,149 人	1 校	4 人	別子小学校未実施
中 学 校	10 校	3,039 人	2 校	26 人	ひびき分校未実施 別子中学校未実施
計	25 校	9,188 人	3 校	30 人	

(ひびき分校は児童自立支援施設につき別途実施)

(別子小学校、別子中学校は寮給食のため未実施)

### (2) 一食当たり単価(完全給食)

(単位:円)

区 分	平成2年～	平成6年～	平成21年9月～	令和元年～
小 学 校	200	220	240	260
中 学 校	220	260	280	300

# スポーツ振興課の主な施策と実績

## 1 社会体育の推進

- 新居浜市における生涯スポーツの両輪ともいえる新居浜市スポーツ協会(競技スポーツ)と新居浜市連合体育振興会(社会体育)との連携と協力体制の確立に努め、市民体育の振興を図ってきた。社会体育の一大事業である「第51回市民体育祭」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小して開催したが、各団体と連携・協力することによって、コロナ禍におけるイベント開催の一つの指標を示すことができた。
- 新居浜市の少年スポーツ指導者及び新居浜市教育委員会が委嘱している新居浜市スポーツ推進委員並びに地区体育振興会に配置している新居浜市校区スポーツ普及員に対して、講習会・研修会を実施し、各指導者の資質・指導力の向上と後継者の発掘に努め、社会体育指導者制度の確立と充実を図った。また、各指導者団体独自の研修会を開催し、資質の向上に努めた。
- 「生涯スポーツ」の普及振興のため、「新居浜市スポーツ推進計画」に基づく、各種目競技大会支援及び地区における、スポーツ・レクリエーション行事の開催のための企画・プログラムの提供や、運営・指導の促進のための資料提供と広報活動に努めた。
- 第4回あかがねマラソンは、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりやむを得ず中止としたが、そのような中でも「オンライン大会」を開催して、46都道府県からの参加者を得ることができた。参加賞等を市内の事業者で調達することにより、全国の方々へ新居浜市をアピールし、また地域経済活性化にも寄与した。

### (1) 主な大会・イベントの日程等

日程	事業名	場所	参加人数
10月4日(日)	市民歩け歩け大会	黒島海浜公園～マリンパーク新居浜	186人
9月19日(土)～11月21日(土)	市民体育祭	各会場	3,850人
6月19日(金)、7月14日(火)、 8月27日(木)、9月16日(水) 延べ4回	体力づくり指導者講習会	市民体育館他	193名
11月21日(土)	ジュニアカップ	国領川河川敷グラウンド	400人
11月3日(火)	市内駅伝競走大会	東雲競技場発着	250人
12月6日(日)～12月19日(土)	あかがねマラソン2020 オンライン	全国各地	1,023人
2月11日(木)	市民体育館リニューアル完成記念式典・記念講演会	市民体育館	150人
7月23日(木)～11月3日(火)	少年スポーツ大会	各会場	879人
7月2日(木)、8月20日(木)、 9月30日(水)、10月6日(火)、 11月10日(火)、2月19日(金) 延べ6回	少年スポーツ指導者研修会	市民体育館他	375人

### (2) 総合型地域スポーツクラブ設立

総合型地域スポーツクラブとして、平成20年6月に金子地域文化スポーツクラブ、平成26年2月に楽SPO船木の2クラブを設立し、活動を行っている。

## 2 競技スポーツの振興

- 高校運動部活動への支援など各種スポーツの競技力の向上を図った。
- 新居浜市(愛媛県・四国四県)の代表として、各種目競技の全国大会などへ出場する選手等の支援として、出場選手派遣費の一部補助を行い、全国的に「新居浜」の知名度向上に努めた。
- 東京2020大会が約1年間の延期となったが、開催に関連した市民のスポーツ文化を通じた国際交流等を促進するため、JICA、外務省等の協力を得ながら、海外チームの事前キャンプ誘致に取り組むとともに、聖火リレーの準備に取り組んだ。

### (1) 運動部活動競技力向上事業

市内の小中学生にとって魅力ある高校スポーツ部活動とすることを目指し、全国トップクラスの指導者を招聘し、市内の中学生と合同で指導を行うことで中高の連携を深め、市内高校スポーツ部活動のレベルアップを図った。

- 令和2年度実施種目：(高校) バドミントン  
(中学) バドミントン

※高校：バスケットボール・駅伝・野球・サッカー・セーリング、中学校：サッカーについても予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。

### (2) 高校スポーツ強化指定校事業補助金

新居浜市内にある高等学校等の運動部の競技力向上を図り、全国大会出場を狙えるレベルへ引き上げることを目的とし、新居浜市といえば〇〇(競技名)という市のイメージアップを図るとともに、本市中学生にとって魅力ある高校運動部を目指し、各部活動が実施する強化事業に対し補助金を交付した。

- 令和2年度強化指定部活動：新居浜東高等学校  
(バドミントン部・ヨット部・陸上(短距離等)部・陸上(駅伝)部)  
新居浜商業高等学校(バスケットボール部)  
新居浜工業高等学校(ウエイトリフティング部)  
新居浜南高等学校(ウエイトリフティング部)

## 3 施設環境の整備

### (1) 体育施設の充実

避難所として機能の充実を図るべく令和元年度から市民体育館に空調設備を整備するなど大規模改修を行うとともに、既存の体育施設の機能充実を図るために山根総合体育館外4施設において施設改修を行い、市民体育館外3施設において備品整備を行った。

また、(公財)新居浜市文化体育振興事業団及び別子山企業組合を指定管理者とし、体育施設の管理運営や体育に関する事業を行うことによって、施設の利用促進や効率的な管理運営を図り、体育の振興に努めた。

### (2) 野外活動施設整備と運営

新居浜市指定のハイキングコース及び登山道について、安全に登山できるよう維持管理を行った。

### (3) 体育施設建設基金

令和3年3月31日現在の体育施設建設基金積立金額 697,233,219円

#### 4 体育施設年度別利用状況

(単位：人)

施設名	年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
市民体育館		101,189	36,736	82,057
山根総合体育館		62,879	70,922	45,162
多喜浜体育館		19,209	23,141	16,674
東雲市民プール		44,058	37,176	0
山根公園屋内プール		27,127	20,255	13,491
別子山市民プール		204	404	0
市営野球場		16,167	10,579	8,305
武徳殿		29,600	26,350	24,050
弓道場		4,700	4,400	4,600
重量挙げ練習場		10,200	7,783	4,856
文化振興会館		13,869	15,179	5,067
山根市民グラウンド		70,198	96,031	28,035
別子山市民グラウンド		149	465	130
市民テニスコート		35,608	35,810	34,175
山根公園テニスコート		38,747	37,020	29,330
東雲競技場		24,539	24,139	16,185
市営サッカー場		34,385	28,149	20,282
合計		532,828	474,539	332,399

トップアスリート事業（バドミントンクリニック）



市民体育館リニューアル完成記念式典・記念講演会



市民歩け歩け大会



新居浜市駅伝競走大会



# 文化振興課の主な施策と実績

## 1 芸術文化活動

地域の芸術文化の水準向上と、すそ野の拡大を課題とし、市民の自由な芸術・文化活動の促進を図るため新居浜文化協会を中心にして春の市民文化祭、秋の芸術祭、市美術展を開催するなど、地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図った。

また、市内の小中学生に学校施設において優れた芸術に触れる機会を提供する「芸術文化プログラム」を実施した。

## 2 文化財・郷土資料の保存活用

郷土に残された優れた文化財に対する正しい理解と認識を深め、その保存活用を図るための調査、文化財めぐり等を実施した。

国・県などの関係機関、専門研究者、住友企業、保護団体などによる「銅山峰のツガザクラ調査委員会」を発足し、ツガザクラ保全のための有効な方策を検討するために委員会を開催した。

また、市、愛媛県総合科学博物館、新居浜南高等学校の参加による座談会「銅山峰のツガザクラの今を知る」を開催してケーブルテレビや市公式 YouTube チャンネルで公開し、市民の保護意識の啓発を行った。

建造物「立川銅山師奉納常夜灯」の市文化財新規指定を行った。

市指定天然記念物「アッケシソウ」保存保護事業補助、市指定史跡「久貢屋敷」保全事業補助、瑞應寺「大転輪蔵」保全事業補助、文化財めぐりの実施 24名 愛媛県内子町（重要文化財 臥龍山荘）

## 3 文化施設の充実

文化施設の充実を図るために、市民文化センター大ホール負荷設備更新工事及び市民文化センター館内内線システム更新工事、また、アセットマネジメント工事として、市民文化センター本館及び旧図書館棟西面外壁改修工事及び別子山ふるさと館漏水補修工事を行った。また、(公財)新居浜市文化体育振興事業団を指定管理者とし、文化施設の管理運営や文化に関する事業を行うことによって、施設の利用促進や効率的な管理運営を図り、文化の振興に努めた。

## 4 文化振興基金

令和3年3月31日現在の文化振興基金積立金額 822,603,696円

## 5 (公財)新居浜市文化体育振興事業団

新居浜市の文化及び体育施設の管理運営を受託するとともに、文化及び体育に関する事業を行うことによって、施設の利用促進及び効率的な管理運営を図り、もって文化及び体育の振興に寄与することを目的に、昭和61年8月1日に設立され、平成18年4月からは各施設の指定管理者となっている。平成26年1月6日、公益財団法人に認可された。

○ 所在地 繁本町8番65号

○ TEL 33-2180

○ 組織 理事9人、監事2人、評議員9人

○ 事業内容 (1) 文化体育施設の指定管理

市民文化センター、市民体育館、山根総合体育館、多喜浜体育館、市営野球場、山根市民グラウンド、市民テニスコート、山根公園テニスコート、東雲市民プール、山根公園屋内プール、武徳殿、弓道場、重量挙練習場、東雲競技場、市営サッカー場、文化振興会館、山根公園、新居浜公園、女性総合センター

(2) 文化事業の企画及び実施に関すること

市民芸術公演事業、親子陶芸教室、親子星座教室、親子科学実験教室、親子いけ花教室、親子ものづくり教室

(3) 体育事業の企画及び実施に関すること

新居浜市民歩け歩け大会、小学生野球教室、バトミントン教室(親子)、水中ウォーキング教室ほか18教室

(4) 女性センター事業の企画及び実施に関すること

1) 再就職支援事業 4講座

2) 社会参加促進事業 2講座

3) 生活・教養事業 5講座

4) 子育て支援事業 4講座

5) 健康増進事業 6講座

6 文化施設年度別利用状況

(単位：人)

施設名		年度 項目	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
			回 数(回)	利用者数	回 数(回)	回 数(回)	利用者数	回 数(回)
市民文化センター	大ホール		312	54,933	249	42,848	74	11,389
	中ホール		260	30,950	235	27,870	129	7,860
	別館 会議室等		3,096	55,686	2,944	50,711	1,646	26,155
小 計			3,668	141,569	3,428	121,429	1,849	45,404
ふるさと館				1,729		1,421		1,125
合 計			3,668	143,298	3,428	122,850	1,849	46,529

秋の芸術祭



7 令和2年度 月別利用状況（市民文化センター・ふるさと館）

施設名 月	大ホール	大・ロビー	中ホール	大会議室	中会議室	小会議室	和室
4	0	0	0	0	138	87	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(9)	(9)	(0)
5	0	0	0	110	195	27	5
	(0)	(0)	(0)	(3)	(11)	(5)	(2)
6	147	0	0	355	1,694	156	5
	(1)	(0)	(0)	(7)	(67)	(15)	(2)
7	770	0	438	338	1,114	115	11
	(7)	(0)	(11)	(8)	(66)	(20)	(6)
8	779	0	628	620	1,070	131	7
	(9)	(0)	(13)	(17)	(78)	(21)	(4)
9	0	0	299	665	1,346	208	5
	(0)	(0)	(7)	(13)	(77)	(28)	(4)
10	1,113	0	1,069	675	1,565	180	5
	(15)	(0)	(17)	(18)	(108)	(31)	(8)
11	4,853	15	1,185	531	1,720	175	5
	(16)	(3)	(22)	(16)	(121)	(43)	(16)
12	1,560	0	1,625	574	926	136	20
	(4)	(0)	(19)	(10)	(68)	(24)	(4)
1	531	0	622	500	839	144	5
	(7)	(0)	(10)	(11)	(71)	(34)	(6)
2	1,101	0	869	473	1,360	219	5
	(11)	(0)	(11)	(15)	(86)	(34)	(6)
3	500	0	1,125	973	883	217	6
	(1)	(0)	(19)	(16)	(56)	(29)	(2)
累計	11,374	15	7,860	5,814	12,850	1,795	79
	(71)	(3)	(129)	(134)	(818)	(293)	(60)

上段：人数

下段：回数

視聴覚教室	料理教室	茶華教室	展示室	プラネタリウム	ふるさと館	月計	累計
30	0	7	38	0	10	310	310
(1)	(0)	(1)	(4)	(0)		(24)	(24)
222	0	7	60	0	51	677	987
(6)	(0)	(1)	(5)	(0)		(33)	(57)
196	0	7	105	0	70	2,735	3,722
(8)	(0)	(1)	(8)	(0)		(109)	(166)
311	6	14	107	122	98	3,444	7,166
(9)	(2)	(3)	(14)	(14)		(160)	(326)
385	0	7	57	251	110	4,045	11,211
(9)	(0)	(2)	(7)	(48)		(208)	(534)
402	0	10	90	0	142	3,167	14,378
(10)	(1)	(2)	(10)	(0)		(152)	(686)
536	0	47	90	0	163	5,463	19,841
(16)	(3)	(4)	(11)	(0)		(231)	(917)
474	33	7	70	0	132	9,200	29,041
(17)	(8)	(8)	(15)	(0)		(285)	(1,202)
190	0	20	90	0	91	5,232	34,273
(5)	(0)	(2)	(9)	(0)		(145)	(1,347)
318	0	7	110	0	54	3,130	37,403
(10)	(2)	(3)	(12)	(0)		(166)	(1,513)
607	0	7	88	0	92	4,821	42,224
(15)	(2)	(3)	(10)	(0)		(193)	(1,706)
382	0	7	100	0	112	4,305	46,529
(9)	(0)	(1)	(10)	(0)		(143)	(1,849)
4,053	39	147	1,005	373	1,125	46,529	46,529
(115)	(18)	(31)	(115)	(62)		(1,849)	(1,849)

# 広瀬歴史記念館の主な施策と実績

## 1 展示内容等

### (1) 展示館の内容

広瀬幸平の一生を、テーマごとに映像や実物資料、パネルを用いて紹介する。別子銅山の経営維持に奔走し、採鉱・精錬・陸運の近代化を推進するなど、わが国の殖産興業に尽力した幸平の姿をみることができる。

### (2) 旧広瀬邸（国指定重要文化財・国指定名勝）の内容

母屋は明治10年建築、明治20年に現在地に移築、新座敷と内庭は明治22年に建築・造園された。伝統的な日本建築様式を持ちながらも、開国により西洋から輸入されたマントルピース、洋式便器、板ガラス、避雷針といった新しい文化が取り入れられており、そのふたつが見事に調和している。庭園は、内庭（迎賓空間）、亀池（祝祭空間）、南庭（顕彰空間）からなり、庭園文化の発展をよく示している。

## 2 資料の収集状況

広瀬家所蔵品、古文書など約3,740点（平成3年5月7日現調）

## 3 令和2年度事業実績

特別企画展

令和2年度特別企画展「端出場水力発電所の建設」

○ 期 日 令和2年10月13日（火）～同年11月29日（日）

## 4 令和2年度月別観覧者内訳

年 月	開館 日数	観 覧 人 数 (人)						18歳未満の 者及び大学 生等 ②	人数 (①+②)
		一 般				小 計 ①			
		個人	個人減額	団体	免除				
令和2年4月	10	57	11	0	5	73	9	82	
5月	18	104	16	0	9	129	32	161	
6月	25	144	11	0	47	202	12	214	
7月	25	151	26	0	19	196	37	233	
8月	25	193	10	0	17	220	37	257	
9月	24	261	13	20	22	316	54	370	
10月	27	330	35	0	89	454	191	645	
11月	23	474	54	20	122	670	83	753	
12月	24	218	15	0	38	271	104	375	
令和3年1月	23	92	3	0	215	310	117	427	
2月	22	156	17	0	18	191	113	304	
3月	26	436	59	0	95	590	82	672	
計	272	2,616	270	40	696	3,622	871	4,493	

# 総合文化施設（あかがねミュージアム）の主な施策と実績

新居浜の美術コレクション展示  
特別編「旅する絵画」

## 1 月別入館者数

	令和元年度	令和2年度
4月	12,636	1,296
5月	18,486	3,037
6月	20,369	3,987
7月	17,979	8,743
8月	21,799	10,200
9月	13,615	8,609
10月	17,714	11,342
11月	20,848	12,364
12月	22,434	5,711
1月	36,138	8,163
2月	17,629	11,560
3月	4,801	9,262
計	224,448	94,274



チームラボ お絵かきタウン&ペーパークラフト



## 2 令和2年度 美術館展覧会開催実績

展覧会名	会期	入場者数（人）
新居浜の美術 コレクション展示 特別編「旅する絵画」	6月6日(土)～8月23日(日)	1,886
チームラボ お絵かきタウン&ペーパークラフト	7月23日(木)～8月23日(日)	6,320
第29回南高展（新居浜南高校美術・書道展）	8月1日(土)～8月5日(水)	414
あかがね水族館～私たちが守る海～	8月15日(土)～10月18日(日)	—
新居浜の美術 コレクション展示 第Ⅰ期	9月5日(土)～10月18日(日)	3,260
真鍋博の贈りもの～没後20年の歳月(とき)を経て～	9月5日(土)～10月18日(日)	4,790
第70回 新居浜市美術展覧会	10月30日(金)～11月8日(日)	3,390
第69回 愛媛県展新居浜移動展	11月12日(木)～11月23日(月)	2,318
新居浜の美術 コレクション展示 第Ⅱ期	12月5日(土)～3月28日(日)	4,374
第45回 東予地区高等学校美術・工芸、書道展	1月23日(土)～2月7日(日)	4,217
第40回 新居浜こども美術展	2月10日(水)～2月21日(日)	8,000
愛媛県美術館巡回展「おでかけ美術館」	2月27日(土)～3月28日(日)	1,384

### 3 令和2年度の主なイベント

#### (1) 太鼓台展示

2月23日(日)～ 又野太鼓台

#### (2) 展覧会関連イベント

9月5日(土)～ 10月18日(日)	真鍋博の贈りもの～没後20年の 歳月(とき)を経て～	「未来の新居浜市」未来画展 印刷原稿の色指定体験ワークショップ 真鍋博さんのイラスト塗り絵コーナー シネマ上映会「モンローのような女」
9月5日(土)～ 10月18日(日)	新居浜の美術 コレクション展示 第I期	担当学芸員によるギャラリートーク

#### (3) ホールイベント

期日	事業名	人数(人)
7月18日	芸乃一門落語会 (Zoom) 配信	—
9月13日	「モンローのような女」の上映	34
11月3日	トラッシュマスターズ『埋没』映像上映	15
11月21日(土)～23日(月)	「工業都市にいはまで見つめてみよう、自然のこと！」	100
1月16日(土)・17日(日) 1月23日(土)・24日(日)	にいはま映像でこども演劇フェス	200

### 4 教育普及事業、ワークショップ

4月～3月	あかがね教室シリーズ 9教室(うち子ども対象:3教室)
4月～3月	版画プレス開放日&プラ板版画体験 他15件
4月～3月	アート工房での展示 17団体

### 5 新居浜市美術品購入基金

令和3年3月31日現在の残高 112,574,473円(美術品66,600,000円 現金45,974,473円)

# 図書館の主な施策と実績

## 1 図書館の利用状況

### (1) 貸出図書

(R 2. 4. 1 ~ R 3. 3. 31)

#### ① 図書・雑誌等

開館日数 271 日

#### ア 本館

(単位：冊)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 点数	5,445	10,559	20,741	19,305	34,377	36,592	8,547	43,395	3,773	171,305	4,977	94,921	324	30,315	484,576

#### イ 移動図書館

(単位：冊)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 点数	814	919	2,443	1,070	3,957	4,108	856	7,995	394	14,378	423	8,693	15	157	46,222

#### ウ 角野分館

(単位：冊)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 点数	578	849	2,490	1,555	4,212	4,413	618	4,448	355	19,454	278	10,497	52	2,847	52,646

#### エ 合計

(単位：冊)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 点数	6,837	12,327	25,674	21,930	42,546	45,113	10,021	55,838	4,522	205,137	5,678	114,111	391	33,319	583,444

#### ② AV 資料

	館内	館外	計
C T(本) (カセットテープ)		0	0
V T(本) (ビデオテープ)	0	2	2
C D(枚)		9,675	9,675
DVD(枚)	23	15,336	15,359
計	23	25,013	25,036

#### ③ 電子図書

(R 3. 1. 20 ~ R 3. 3. 31)

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	E 絵本	計
貸出 点数	54	66	166	139	141	211	23	205	46	275	154	1,480

## (2) 登録者数

(単位：人)

区 分	児 童 (小学生以下)	一 般 (中学生以上)	団 体	計
登 録 者	8,758	58,257	252	67,267

## (3) 団体貸出

市内の幼稚園、学校、福祉施設、読書会等に貸出をしている。

貸出冊数 100 冊以内、貸出期間は 4 週間。

令和 2 年度貸出冊数 19,863 冊

## (4) 心身障害者に対する図書退出

市内に在住する心身障害者（身体障害者の場合は 1 級～3 級の手帳を有する者）が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。（郵送に要する費用は図書館が負担している。）

貸出冊数 5 冊以内、貸出期間は 30 日間。

## (5) 開架図書冊数

(R 3. 3. 31 現在)

(単位：冊)

館別	区 分	一 般	児 童	計
本 館		116,037	35,456	151,493
移 動 図 書 館		3,716	7,301	11,017
角 野 分 館		9,274	8,840	18,114
計		129,027	51,597	180,624

## (6) リクエスト

(R 2. 4. 1～R 3. 3. 31)

(単位：件)

館別	区 分	窓 口	館内OPAC	We b OPAC	携帯OPAC	リクエスト	合 計
本 館		4,190	2,202	24,493	22	1,379	32,286
移 動 図 書 館		2					2
角 野 分 館		925	171			74	1,170
計		5,117	2,373	24,493	22	1,453	33,458

## (7) 相互貸借

予約された資料などが自館で手に入らない場合、他館から借用することがある。

(国立国会図書館総合目録ネットワークに参加)

(R 2. 4. 1～R 3. 3. 31)

(単位：件)

借 受		貸 出	
県内図書館	県外図書館	県内図書館	県外図書館
318	74	220	34

## 2 主な事業

## (1) 図書館運営における市民サポーター制度の推進強化

図書館サポーターとの協働による図書館支援の強化を図るとともに活動の情報発信に取り組み、サポーター登録者の拡大を図る。

登録数 個人 13 名 団体 3 団体

活動内容 書架整理、館内外美化環境整備、イベントの補助、読み聞かせ等

(2) 読書活動の推進と機会の提供、生涯学習の支援

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会・場所の提供に努める。

・「子ども読書通帳マラソン」

令和2年5月12日から令和2年8月16日まで子ども読書通帳マラソンを実施し、上位者を表彰。期間中参加者82名のうち各部門上位3名計15名表彰。最高冊数は1415冊（幼児部門）。令和2年8月22日（土）表彰式

・図書館まつり

令和2年11月18日（水）～22日（日）

日頃、図書館を支えてくれる市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催

「ブックリサイクル」

図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本（重複及び図書館において資料的価値のないもの）13,506冊を市民に無償で提供した。（来場者548名）

「かなしきデブ猫ちゃんのおはなし会」朗読 KAWAHARA ひめ Voice 14:00～15:00（参加者51名）

・定例おはなし会

本館 毎月第1木曜日（乳幼児0～3歳対象）、第2・4水曜日（幼児対象）、第3土曜日（小学生対象）

角野分館 毎月第1・3水曜日（幼児対象）

紙芝居、絵本の読みきかせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング等を行う。

協力（ボランティア）回転木馬、民話の里すみの（参加者子ども760名、大人565名）

(3) 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、学校や学校図書館、病院や福祉施設、地域企業との連携を強化する。

・ブックスタート事業

毎月2回開催される、保健センターの5か月児健康相談（対象780名）において絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。（752名 配布率96.4%）

・健康支援

市民の多様な健康情報へのニーズにこたえるため、保健センターや医療機関と連携。チラシ・パンフレットの配布を行った。（健康支援図書コーナーも設置）

・がん情報ギフトコーナー設置

・ロビー展

「子どもの日、母の日、家族との繋がりを大切にする月」「からだの健康は、お口から！」「第62回道週間」等 計18回

・出前講座

放課後児童クラブ、保育園、高齢者福祉施設等へ出かけ「お話会」等を行い、本やお話に親んでもらい、図書館のPRも行う。 計12回（参加者子ども223名、大人113名）

・図書館ネットワーク

・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供

- ・図書館ネットワーク
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供
- ・愛媛県立図書館図書遠隔地返却サービス協力
- ・学校及び学校図書館との連携

子どもの読書活動・学習活動を推進していくため、学校や学校図書館との連携を行う。

- ・団体貸出、図書館見学・職場体験の受入、図書購入時や調べ学習の図書リストの作成・情報提供、リサイクル図書等の活用

- ・雑誌スポンサー制度の実施 平成24年7月1日より開始

「雑誌スポンサー制度」とは、雑誌そのものを寄贈してもらうのではなく、雑誌の購入代金を負担してもらう制度。雑誌は、図書館の中でも回転率の高い資料で、多くの人が毎日利用しているので、高い広告価値がある。(雑誌189タイトル中25タイトル)

- ・雑誌スポンサータイアップセミナー

雑誌スポンサー(登録者数16団体)の中から協力いただける事業者による専門分野での講座を開催していただくとともに、図書館は所蔵する関連図書のリストを作成、配布。

「ココロとカラダの健康セミナー」(1団体 5講座開催)

#### (4) 図書館PR活動の充実

図書館の活動を市民によく知ってもらい、図書館の利用促進につなげるため、PR活動の改善を図る。

- ・夏休みは図書館へいこう！

第1弾「夏休み子ども図書館探検！&おもしろ科学実験！」令和2年8月5日(水)

図書館見学・返却体験 9:30~10:00 おもしろ科学実験 10:00~12:00

書庫等の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービスの紹介。

もしもの時に役立つサバイバル術、防災グッズの紹介。LEDストラップづくり。(参加者小学生29名)

第2弾「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」令和2年8月7日(金)

子どもと大人対象の怖いお話と語り 19:15~20:00 (参加者子ども33名、大人19名)

第3弾「夏休み子ども読み聞かせ体験講座」令和2年8月21日(金) 13:30~15:30 (参加者小学生8名)

- ・シン“我楽多講座”

第14回「グラミー賞の歴史半世紀 その2」令和2年6月14日(日)(参加者12名)

第15回「グラミー賞の歴史半世紀 その3」令和2年8月23日(日)(参加者12名)

第16回「わが愛しの『週刊少年マガジン』」令和2年10月11日(日)(参加者12名)

第17回「グラミー賞の歴史半世紀 その4」令和2年12月13日(日)(参加者11名)

第18回「グラミー賞の歴史半世紀 その5」令和3年3月7日(日)(参加者13名)

#### (5) 地域資料の保存と情報発信、ふるさと学習の推進

郷土の歴史や文化を次世代に継承するために、郷土・行政資料を積極的に収集・保存し、郷土出身者や郷土の産業遺産等についての情報発信を行う。

- ・愛媛新聞公開データベースの閲覧
- ・別子銅山コーナー・住友関連コーナー等の充実
- ・別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」

あかがねの町新居浜市を紐解く別子銅山に関する本の解説講座。

第1回「アルミニウムは銀色に輝きて」令和2年8月2日(日)(参加者大人68名)

※4月19日(日)延期分

第2回「雑誌『遠鳴』の続きを読む」令和2年7月5日（日）（参加者大人44名）

第3回「住友精神」令和2年9月20日（日）（参加者大人58名）

第4回「銅の話」令和2年11月8日（日）（参加者大人48名）

第5回「禅語」令和3年1月17日（日）（参加者大人52名）



夏休み子ども図書館探検！&おもしろ科学実験！



図書館まつり『かなしきデブ猫ちゃん』  
おはなし会

# 人権教育課の主な施策と実績

## 1 人権教育啓発の推進

### (1) 人権教育指導者・推進者の養成

#### ア 基礎研修

(ア) 人権クロス・ミーティング(基礎編、採用2・3年目の職員) 11月19日(参加者54名)

#### イ 指導者養成研修

(ア) 人権・同和教育主担者養成研修(人権・同和教育主担者) 7月14日(参加者32名)

(イ) 人権・同和教育指導者養成研修(管理職員、人権・同和教育主担者) 1月29日(参加者117名)

(ウ) 人権クロス・ミーティング(指導者編、主査・副課長昇進者) 8月27日(参加者34名)

#### ウ 実践研修

(ア) 職場研修(年1回、全職員対象)

各職場において部落差別問題をはじめとする様々な人権問題に関する情報や意見の交換を行った。

(イ) 派遣研修への参加

四国大会県内報告会、愛媛県人権・同和教育研究大会、東予地区人権・同和教育研究協議会、「差別をなくする県民のつどい」等に参加。

(ウ) 校区別人権教育市民講座への参加

愛媛県人権教育協議会新居浜支部が市内18校区16会場で開催した「校区別人権教育市民講座」へ、351名の市職員が自主的に参加した。

### (2) お茶の間人権教育懇談会の拡充・深化

開催実績 50回 507人

お茶の間人権教育懇談会の拡充を目的として、関係機関への啓発活動に取り組む。

平成28年度に施行された「部落差別解消推進法」をはじめとする人権に関する3つの法律の周知にも取り組んだ。

### (3) 各種研修会・講座の実施

組織・企業内や関係機関において、人権・同和教育に関する各種の研修会や講座等を開催。

開催実績

公民館等社会教育関係〈7回 304人〉

組織・企業等〈講座・セミナー 23回 4,273人〉

各専門部会の開催(就学前、小・中学、高等学校、社会教育、組織・企業、行政)

### (4) 人権のつどい日の開催(毎月11日)〈9回 289人、4・5月は中止〉

1965(昭和40)年8月11日に、部落差別の解消が国民的な課題であり、国の責務であることを明記した「同和対策審議会答申」が出されたことを記念して、「新居浜市人権尊重のまちづくり条例」第6条により毎月11日を人権について考え行動する日にしようと呼びかけ、人権意識を高めよう日として「人権のつどい日」としている。

日時	曜日	場所	実施内容
6月11日	木	瀬戸会館	「いじめ問題について考えてみませんか？」
7月11日	土	瀬戸会館	DVD「サラーマット～あなたの言葉で～」視聴 新型コロナウイルスに関連する人権課題
8月11日	火	瀬戸会館	「ハラスメントについて考えましょう」

9月11日	金	瀬戸会館	「固定観念を無くすには」
10月11日	日	瀬戸会館	「多文化共生のまちづくり」
11月11日	水	瀬戸会館	「ピーターノーマンを知っているかい？」 オリンピック にまつわる人物を通して人権について考える
1月11日	月・祝	瀬戸会館	「母のHIROSHIMA」
2月11日	木・祝	瀬戸会館	「私をつくったもの」
3月11日	木	瀬戸会館	「ぼくの気持ち わたしの気持ち」

(5) ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～の開催

市民文化センター中ホール

令和2年12月19日(土) 約250人

〈第1部〉新居浜市オリジナル動画上映

〈第2部〉講演

講師 河野 義行

(松本サリン事件第1通報者)

演題 「疑惑は晴れようとも」

- ・人権に関するパネル展示
- ・人権擁護委員による啓発活動
- ・福祉施設等によるバザー(1施設)



(6) 講師・指導者の派遣

関係機関・団体等が主催する各種学習会等の人権啓発指導員を派遣

(7) 校区别人権教育市民講座の開催

愛媛県人権教育協議会新居浜支部の主催により、市内各校区において地域住民を対象とした学びの場を提供。今年度は市内全校区(18校区16会場)で開催

実施期間 令和2年8月24日～12月4日(参加者 1,099人)

(新型コロナウイルス感染防止のため、会場を全て小中学校体育館に変更)

## 2 関係団体支援

(1) 愛媛県人権教育協議会新居浜支部の活動援助

就学前、小学校、中学校、高等学校、社会教育、組織・企業、行政の7つの専門部会を設置して、活動を支援

## 3 啓発資料の充実と活用

(1) 指導資料の作成等

人権・同和教育実践資料集(小・中学校)

人権作文集(小・中・高等学校)

新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会資料

愛媛県人権教育協議会新居浜支部総会資料

新居浜市内県立学校人権・同和教育研究大会報告集

(2) 教材・教具(DVD・図書等)の整備及び活用

「いじめ心の声に気づく力」、「いまここからの出発」

「シェアしてみたたらわかったこと」、「カンパニユラの夢」等 購入

※お茶の間人権教育懇談会、職場研修、人権のつどい日等で活用。

(3) 市民啓発資料の作成及び配布

ア 市政だより「人権の窓」等での広報(毎月・特集号)

イ 市政だより折込み「人権啓発特集号」による広報(8月・2月)

ウ 人権作文集

エ 「えひめ人権・同和教育」の配布(年間3回、7,500部)

(小中学校、幼稚園・保育園、社会教育・社会福祉等の関係団体、自治会回覧板、市議会議員、市職員、組織・企業部会会員、市内公共施設等へ配布)

(4) 部落差別解消を目指す動画メッセージ放映

新居浜市広報番組「マイタウン新居浜」10月において、愛媛県人権教育協議会新居浜支部が作成した、部落差別解消推進動画「思いを受け継ぐ～部落差別解消推進法施行から3年」を放映

#### 4 人権教育推進機関等との連携強化

(1) 各研究大会への援助及び協力

小学校(宮西、浮島、新居浜、大生院、高津)

中学校(船木、大生院、南)

県立学校大会(ふれあいプラザ)

(2) 各種研修会・研究会・研究大会等への参加

四国地区人権教育研究大会県内報告会(砥部町 令和2年7月2日、3日 17人)

全国人権教育研究協議会実践交流会(次年度へ延期)

部落問題を考えるフォーラム(砥部町 令和2年8月22日 6人)

東予地区人権・同和教育研究協議会(四国中央市 令和2年11月17日 17人)

愛媛県人権・同和教育研究大会(松山市 令和2年11月10日 27人)

全国人権・同和教育研究大会(次年度へ延期)

社会教育担当者人権・同和教育研究協議会(中止)

人権・同和教育実践交流研修会(砥部町 令和2年12月26日 2人)

愛媛県人権協会市町職員研修会(中止)

(3) 校区別人権・同和教育懇談会事業への援助及び協力

基礎研修 3,508人

学級学年別研修 3,675人

(4) 講師・指導者の派遣

関係機関・団体等が主催する各種学習会等に人権啓発指導員を派遣

#### 5 身元調査お断り運動

市民一人ひとりのかけがえのない命と人権が尊重され、誰もが安心して生き生きと暮らせる「人権尊重のまちづくり」をめざし、人権に関わる「身元調査」をなくしていく運動を進めている。1月に新デザインの公募を実施して、3月に採用するデザインを選定した。

#### 6 差別落書き根絶

差別落書きをなくすため、「しない、させない、許さない」をスローガンに据え、一人ひとりが今以上に部落差別問題をはじめとする様々な人権問題を自らの課題としてとらえ行動していけるよう、発見時の対応手順に沿って、差別落書き根絶に向けた取り組みを進めた。

※令和2年度は、市内公共施設等において差別落書き事件が2件発生。施設管理者や危機管理課による防犯パトロール強化、防犯カメラ設置、落書き禁止の警告表示等により対応した。

## 7 その他

### (1) その他

#### ア 人権の花運動(愛媛県再委託事業)

令和2年11月17日 苗等の受渡し式(金子小学校6年生 105名参加)

令和3年2月12日 花の贈呈式 (はびねす福社会プラチナガーデン他)

※愛媛FCによるサッカー教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### イ 人権週間周知のための啓発活動(人権擁護委員と連携)

令和2年12月8日 市内スーパーにて啓発活動(フジグラン、マルナカ)

令和2年12月7日～11日 市役所1階 人権週間パネル展

公用車へのステッカー貼付

市庁舎東側設置の電光掲示板での広報

#### ウ 市内県立学校人権委員会による合同現地研修会(フィールドワーク)

令和2年12月12日 四国中央市(暁雨館見学他) (37名参加)

---

# 新居浜市の教育

令和3年度版

令和3年7月発行

編集  
発行

新居浜市教育委員会

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

TEL (0897) 65-1300

FAX (0897) 65-1306

---



